

好評の新刊と重版書

不動貯金銀行頭取 牧野元次郎著	體験財話	定價 一・三〇〇
原口統太郎著	支那人の心を掴む	定價 一・三〇九
慶氣研究所長 勝田貞次著	人間性經濟學	定價 一・七〇〇
侯爵 徳川義親著	日常禮法の心得	定價 一・七〇〇
滿洲重工業總裁 鮎川義介著	物の見方考へ方	定價 〇・五〇九
北門原總役 和田見治著	利平貨殖譚	定價 一・五〇二
商工大臣 藤原銀次郎著	實業人の氣持	定價 一・五〇〇
日本書道社長 中野友禮著	これからの事業これからの經營	定價 一・〇二〇
食養會々長 櫻澤如一著	病氣の治る食物	定價 一・五〇九
實業之日本社長 増田義一著	國策と個人	定價 一・五〇〇

東京座橋本之日業實社 振替三 東六 替二 京番

町島中越區川深市京東  
內廠本林糧軍陸  
番一六(64)川深話電  
番二〇九六一京東替

會友糧 團財法 所行發

糧友會編	日本主要食品營養圖解	紙表裝 三・〇〇〇 布表裝 三・〇〇〇 荷造實費 四・〇〇〇
糧友會編	食品の選擇 榮養價計算 早見書	二・五〇四
陸軍糧林本廠編	基本料理法	一・五〇四
糧友會編	軍隊及團隊炊事獻立カード	三・〇二〇
岡崎桂一郎著	文部省推薦圖書 日本米食史	七・〇〇〇
陸軍糧林本廠編	日本兵食史	上巻 三・〇〇〇 下巻 三・〇〇〇
益田孝著	益田孝雜話	二・〇四〇
川島路著	實地踏査 趣味の滿蒙風土記	二・〇四〇
糧友會版	製パン教程	一・五〇〇
糧友會編	家庭パンと洋菓子の作り方	一・五〇〇
同	定庭貯藏場の詰方	一・〇〇〇
糧友會編	調理士教程	一・〇〇〇
百滿田著	日本綜合料理	二・五〇四

日本人の日常食物百八十二種を蛋白質、脂肪、含水炭素、無機鹽類、ビタミン等が美麗な十色刷原色紙で一目瞭然たる圖解。  
最も面倒な榮養價計算が一目で早見し得られる特色あり。他に食品分析表、ビタミン表、無機鹽類表、消化吸収表等、食物獻立に関する諸表。  
料理法は千種萬端であるが、その基本を習へば簡單である。本書は軍隊で研究實施された基本料理である。簡易病人食が附いてゐる。  
この獻立カードがあれば、軍隊、工場、學校、寄宿會、大宿屋、食堂など至極簡易に立案及榮養價計算が出来ぬ。  
群籍無量二萬巻の前後七年にしてなつた本書は米食人たる日本人の食に關する小圖書館である。肯なる讀者は現代主食改善運動の原動力なり。  
上代より近代迄の幾多戰陣の兵食狀態を明瞭にして未踏の分野を開拓せし概観書。  
大益田翁唯一の記念すべき著書である。茶道談話あり。翁の豊富なる經驗談がある。人生修養の好著。  
獨特の科學的觀察をもつて滿蒙を實地踏査するこの數回に涉る著者になる風土記である。滿蒙の地理人情風俗を描き出して餘蘊がない。  
製パン工場施設の能率的、改善、其他管理經營上の知識並に製品の利用普及上工夫をめぐらさなければならぬ。故に關係諸機關の執筆を得て成つた本書。  
菓子やパンの書籍は數多くあるが、このやうに圖説をし親切に要領を示したものは本書を第一とする。  
家庭で食物を貯藏する事は家計經濟上、趣味生活上最も大切な事である。昨今、本書によりて其のコツを知る事が最便である。  
調理士の職務、榮養概念と調理、食物衛生、獻立要領、其他を關照したもので公衆食物調理を掌る調理士は勿論食關係指導者の好參考資料なり。  
日支洋料理、團體炊事、榮養料理、家庭料理、趣味料理法を如何に綜合されるかを念頭に於て、各方面の料理法を示す。料理法として編纂の書。

子册小導指活生食村農 厘五錢二稅郵 錢十 三 月ケ一 友糧誌 頁十六百號每  
價定輯一第自 共稅費會員會 圓 三 月ケ一 年ケ一  
錢十部一輯七十第至 共稅費會員會



# ▲兒童漫畫ハナカムラ漫畫▲

■賣れる！ 賣れる！ 代表的極彩色マンガ  
 ■學校でも御家庭でも大評判■

芳賀まささを著

ドウブツ學校

定價八十五錢

新關青花著

象さん豆日記

定價八十五錢

謝花凡太郎著

大陸合笑隊

定價八十五錢

渡邊太刀雄著

海陸たんけん隊

定價八十五錢

芳賀たかし著

坊や密林征服

定價八十五錢

小澤よね吉著

ほがらか親善便り

定價八十五錢

▲各冊四六判布表紙函入美装 全部二色四色印刷▲

謝花凡太郎著

まんが大陸日記

定價壹圓

芳賀たかし著

愉快な小熊

定價壹圓

新關青花著

アフリカ探険

定價壹圓

渡邊辰雄畫

コドモ海洋丸

定價壹圓

芳賀まささを著

南極のペンちゃん

定價壹圓

渡邊太刀雄著

良寛さま

定價壹圓

七四二

發行所

東京市淺草區淺草橋地

中村書店

# 昭和圖書組合の圖書

## 商業組合と工業組合に関する圖書専門刊行

松浦誠之組合の職員	千〇・六〇	篠田七郎 協同組合の基礎知識	千二・一五
同 商業組合の定款	千三・二〇	今井 悠 組合諸規程集	千二・一〇
小池金之助 組合定款の知識	千一・五〇	中瀬勝太郎 組合の會計監査	千〇・八〇
同 農事實行組合組	千〇・六〇	加藤健之助 農事實行組合	千二・一五
同 組合の事務	千二・三〇	協同組合 組合登記必携	千〇・七〇
同 工業組合解説	千四・五〇	同 國民健康保險組合と醫療利用組合	千一・二〇
同 商業組合解説	千一・八〇	商業組合 商業組合の新目標	千一・三〇
同 同業組合及準則組合	千一・八〇	秋元 博 市場制度の研究	千二・一〇
戦時戦後の工業組合	千一・一五	川端 巖著	千一・一五
商業組合の話(附)百年戦争と商業組合	千一・一〇	松浦誠之著	千一・〇〇
戦時體制と工業組合	千一・一五	佐野卓雄著	千一・二〇
商業組合経営事例	千一・一五	稻川宮雄著	千一・二〇

東京市淺草區淺草橋地  
 二丁目一丁目一丁目  
 昭和圖書株式會社  
 電話九段(33)  
 三三九二・二九二三  
 三〇二二一東京替振

七四三



年百六千二紀皇頌奉

田中宋榮堂優秀小學生版

學年	書名	定價	送料	著者	書名	定價	送料
一年から四年まで	優等生大全科	四〇	九	火野葦平 櫻木康雄	土と兵隊	六五	六
五年から高二まで	優等生大全科	六〇	一〇	野村政夫	小學國史讀本	四五	九
一年から六年まで	國語と算術	四五	一〇	馬場豊二	小武道讀本	四五	九
三年から四年まで	國語新自習書	四五	九	馬場豊二	小學劍道讀本	四五	九
五年から六年まで	國語新自習書	六〇	一〇	八尾秀雄	小學相撲讀本	四〇	九
一・二・三・四・五・六	佐藤新國語	三四五	一六〇	編者 中村如秋 編輯部	小學(五・六・高一・二)國史附圖	三五	六
一・二・三・四・五・六	中野新算術	三四五	一六〇	編者 馬淵冷佑 編輯部	模範新式大辭典	一・二〇	一〇

東京市神田區多町二ノ一(振替東京四九二八)  
大阪府南區安堂寺橋通三(振替大阪一五四三)

田中宋榮堂

發售 基督教出版社 進圖書目錄

東京市神田區錦町一丁目・電話三田五三一・振替東京一四一五三

國體と基督教

法學博士 大谷美隆 著

四六判上製 一四二頁  
定價 一・二〇  
送料 〇・九

國體と基督教とは果して調和し得るものなりや、此問題は久しい宿題であるが、今尙解決されて居ない問題である。聖職下特に此解決の必要を痛感せられてゐる時、大谷博士は該博なる、學殖を以てあらゆる角度より此問題を検討し解決を與へられた。大谷博士は憲法學者であり、國體學の權威であるだけに其所論は重要な意義を有するものと言はねばならぬ。之れを以て日本に於ける基督教者は指票を與へられたものと云ふべく又一一般讀者も基督教の本質を見直すべきである。時變下特に一讀を薦む。

高柳宇三郎 著

祖國の救ひ

— 說教と隨筆 —

四六判 二一四頁  
定價 一・一〇  
送料 〇・九

基督教界の新進新約學者として、命名ある高柳先生の、說教及隨筆三十篇の集録である。祖國の救ひの爲めに、傳道第一線に活躍し、つある先生の、信仰と熱と情とが躍動して居る。時局下暗雲低迷の思想界に、一道の光明を見出し得る事と信じ、敢て江湖に送る所以である。



合格の格は先づ指導の書撰の撰か

海軍	陸軍	全通	最新	出必
少年航空兵・少年電信兵・少年工兵	少年航空兵・少年電信兵・少年兵	通信講習所	鐵道職員	普通文官試験重要問題
志願要訣	志願要訣	志願要訣	志願要訣	志願要訣
並解答題	並解答題	並解答題	並解答題	並解答題
定價六十七錢・送料九錢	定價六十七錢・送料九錢	定價六十六錢・送料九錢	定價六十六錢・送料九錢	定價六十六錢・送料九錢

專檢突破の希望に燃え、文字通り血みどろな勉強を続けつゝある全國獨學受験生諸君に萬腔の敬意を表したい。元來獨學は教師に就かない不自然な學習方法に據るため時々重大な誤りに陥り易いから如何に勉強すべきかを充分研究し能率の擧がる勉強法に據らなければならぬ。而して從來どんな問題が多く出題されてゐるかを検べ能率的な學習を行ふのが最もよい。本書は專檢試験科目の全部を網羅し受験者自身の實力を試めせるやう問題と解答とを別々に掲げた。重要問題、難問題は特に慎重に取扱ひ苦心を拂つて書かれた。專檢問題集や解答集も既に澤山發行されてゐるが最も良心的な、最も完全な問題解答集として受験者間に人氣を集めてゐる。直ぐ近所の書店又は發行所へ直接注文せられよ。既出問題の研究出題傾向の研究なくして合格の榮冠は掴めない。

中山俊太郎先生著  
最新刊 好評噴々!!  
必ず專檢・高資試験重要問題  
並模範解答

四六判美裝  
紙數約四百頁  
定價一圓三十錢  
送料十錢

發行所 東京市東區草場一丁目三番 松陽堂 (全圖書店) (リアニ)

七四七

最新 鋼船構造學 倉田音吉著 定價三・五〇 送料二・一〇  
最新 木船構造學 倉田音吉著 定價三・五〇 送料二・一〇  
改正法 適用 木造船術 桑原周雄著 定價三・〇〇 送料二・一〇  
潜水艦の知識 宗藤良而著 定價一・〇〇 送料一・〇〇

滿洲日日新聞社編

滿洲年鑑 昭和十五年版 定價一・三五 送料一・四

滿洲國地圖

分二百萬 滿鐵調查部編 定價八・六〇 送料一・八〇

滿洲日日新聞社編

最新北支那要圖

分百五十萬 定價五・三〇 送料一・三〇

最新中南支那要圖

分百五十萬 定價七・三〇 送料一・三〇

滿洲童話作品集

定價一・八〇 送料一・四〇

東京市神田區小川町二丁目一  
海文堂書店  
振替東京八〇九九三  
電話神田二七〇二

最新 塗裝工業並塗料製造法 藤崎喜代太著 定價五・五〇 送料二・一〇

現行海軍法令集 海文堂編纂部編 定價七・八〇 送料三・三〇

チーゼル機關の故障と修整 竹田谷片二著 定價五・〇〇 送料三・三〇

漁船發動機取扱問答 越田積一編 定價四・五〇 送料二・一〇

發動機の故障と修理 越田積一編 定價一・五〇 送料一・五〇

燒玉式發動機 大山文武著 定價二・八〇 送料二・一〇

實用 船舶用發動機講義 大谷春次郎著 定價四・五〇 送料三・三〇

船用英文通信 宮本吉太郎著 定價二・五〇 送料二・一〇

● 呈進第次越申御録目版出 ●

七四六



京 東 ◇ 版 堂 艸 芸 ◇ 都 京

山本元	神原紫峰	同	木村小舟	山田徳兵衛	永島信子	添田達嶺	間直之助	金井紫雲	結城素明	同	同	岡本東洋	同	内田清之助
◇被具の栞	◇花鳥畫の本質	◇天平より藤原へ	◇推古より天平へ	◇羽子板	◇日本衣服史	◇菅原白龍	◇競走馬の表情	◇花鳥研究	◇伊豆長八	◇同	◇同	◇東洋花鳥寫眞集	◇野鳥生態寫眞集	◇鳥と獸
價四三・〇〇判	價四三・〇〇判	價四五・〇〇判	價四五・〇〇判	價四一・〇〇判	價四一・〇〇判	價四二・五〇判	價三・〇〇判	價四二・五〇判	價四二・五〇判	各價三・五〇判	各價三・〇〇判	各價四・六〇判	各價四・六〇判	價四二・五〇判

料 資 術 藝 紫 雲 井 金

◇内容見本御申越次第送呈◇	第四期 魚介蟲類篇	第三期 哺乳類篇	第二期 鳥類篇	第一期 植物篇	◇山水と藝術	◇天象と藝術	◇鳥と藝術	◇蟲と藝術	◇魚介と藝術	◇動物と藝術	◇蔬果と藝術	◇草と藝術	◇樹木と藝術	◇花と藝術
	十二册 續刊	十二册 完結	十二册 完結	十二册 完結	同 三〇 同 三〇〇	同 三〇 同 三〇四	同 二九 同 三二八	同 二九 同 三〇五	同 三〇 同 三一二	同 二七 同 二九九	同 三〇 同 三二〇	同 三〇 同 三一二	同 二九 同 二七八	同 二九 同 二六八

九送錢料 錢十二圓一各倍四 錢一十二料送 圓參金 册各判六四

一島湯區郷本市京東 所 行 發 南條二町寺市都京  
 番〇〇六三谷下話電 堂 艸 芸 會合 番〇九二上話電  
 番〇四九〇四京東替振 社名 番八〇四一都京替振

臺河駿田神京東 九〇九三五京東替振 二五七二田神話電 刊新度年四十 堂 文 弘

支那語法入門	倉石中等支那語	アロー戦争と圓明園	アヘン戦争と香港	國民經濟學研究	訂商 法 總 論	法 學 評 論 (下)	國際法學講義要綱(1)	條約集關係法令附	オデユスセイア(上下)	フアウスト研究	忘れ得ぬ人々
倉石武四郎著	倉石武四郎著	矢野仁一著	矢野仁一著	白杉庄一郎著	鳥賀陽然良著	小野清一郎著	安井 郁著	安井 郁著	松浦嘉一 共譯 田中秀央	木村謙治著	辰野 隆著
稅價 一・六〇	稅價 一・五〇	稅價 一・五〇	稅價 一・五〇	稅價 三・五〇	稅價 一・七〇	稅價 二・五〇	稅價 二・五〇	稅價 二・五〇	稅各 二・〇〇	稅價 三・三〇	稅價 一・七〇
カ	ショーペンハウエル	プロテイノス	フオイエエルバツハ	東 洋 的 無	實踐哲學 としての西田哲學	カント解釋の問題	學 徒 の 使 命	行 道 佛 教 學	日 本 文 化	米國文化社會學研究	社會學の基礎問題
高坂正顯著	龍野健次郎著	鹿野治助著	伊達四郎著	久松眞一著	柳田謙十郎著	高坂正顯著	山本 鶴譯	釘宮武雄著	肥後和男著	難波紋吉著	神明正道著
稅價 二・〇〇	稅價 二・〇〇	稅價 二・〇〇	稅價 二・〇〇	稅價 二・八〇	稅價 二・五〇	稅價 二・〇〇	稅價 二・八〇	稅價 三・三〇	稅價 二・五〇	稅價 二・〇〇	稅價 二・五〇



早稲田大學教授 長谷川安兵衛著 菊判上製函入 定價貳圓 二三頁 送料二二錢 商學博士 挿入圖表四枚

新刊

# 會社分析の基礎知識

誰れにも判る會社良否鑑別法の元成！ 各家庭に一冊！

會社の内容とか經營が良いか悪いかといふことを鑑別することは難事だが、その鑑別は結局決算報告書を解剖することによつて最も正確に出来る。だが従來この決算報告書の見方に就て學者の書いたものは硬苦しくもあるし無味乾燥だし且つ難かしい。著者は學界の權威であり實際界に精通する學徒として令名あり、多年の研究を土臺として會社批判力又は鑑別眼を養ふために我國の生きた實例を探り興味を持たせつゝ會社分析の基礎知識を説く。初めて誰れにも判る科學的な會社鑑別法が完成した。會社鑑別の顧問書として推賞する。

内容  
 ◇會社分析總論◇決算報告書の構造◇會社の經營缺陷◇單一貸借對照表による會社分析◇分析に用ひられる比率◇連續貸借對照表による會社分析◇損益計算書の分析◇製造會社分析の仕方◇百貨店分析の仕方◇賣出機分析の仕方

早稲田大學教授 上坂酉三著 菊判上製函入 定價三圓五十錢 三三五頁 送料二十二錢 商學博士 折込二六枚 外地四十錢

新刊

# 戰時貿易實務の知識

戰時體制の進展に伴ひ、外國貿易の實務上に種々の變革が起つたので、「貿易實務」戰時版の刊行が、當然の時代的要求となつてきた。本書は賣買・爲替・銀行・海運・保險・稅關・倉庫など主要機關に亘る貿易實務に關し、基本的な知識を網羅すると共に、戰時政策遂行の爲に強化または特設されたる輸出及輸入組合・輸出補償・輸出資金前貸補償・輸入統制・輸入爲替許可・輸出入リソク制等の非常時實務に就ても、極めて懇切な解説を盡してゐる。貿易に志ある人は勿論、苟も貿易を語る人は、まづ以て「貿易すること」の實際的知識を得ることが絶対に必要である。本書は、この貿易知識を獲得する爲の唯一無二の指南書である。

早稲田大學教授 長谷川安兵衛名著 商學博士

八版 原價會計概論 菊判美裝函入 定價三圓五十錢 四百九十五頁 送料 三十三錢

十版 株式會社の實際 菊判上製函入 定價四圓八十錢 八百四十八頁 送料 三十四錢

三版 株式會社の諸問題 菊判九ポイント美裝函入 定價三圓八十錢 六百三十餘頁 送料 三十三錢

發行所 東京牛込鶴 東京泰文社 振替東京 卷町四三六 六〇六九三

七五一

東京文理科大學教授 問谷 力先生序  
 東京高等師範學校教授 國軍教授理學士 宮田正彦先生著

# 代數のちから

文理大 教授 問谷力先生評

宮田君が本書を公にさるゝと聞き、汗中充棟も管ならざる程類書の刊行され居る時、屋上屋を架する嫌ひなきやを懸念したが今本書を播いてそれは單なる杞憂に過ぎなかつたことを知つた。

各例題の下には數題宛の類題をあげ徹底的に了解せしむべく仕組れた本書は、巷間往々見ることが如き粗笨なものとは類を異にし、すべてに亘つて些の遺漏もない。余が聲を大にして本書を普く天下の受験生に推薦する所以である。

本書  
 1 最近の入試問題を範例にとり、基本的事項の理解を徹底せしめ、代數學實力の涵養を期す。

の特長  
 2 六百二十餘の例題には示唆的方針と模範的解答を述べ、猶ほ類題を擧げて問題を解法の鍵を與へた。

3 最近の傾向を示す綜合問題、ぐらふ、整數問題を詳説して、來るべき入試問題を豫測す。

上、下、各四三〇餘頁  
 定價各壹圓五十錢  
 特價各八拾錢

七五〇

東京發售 堂盛文原榭 區橋本日京東 二九〇六六 二目丁四町本



二千六百年の記念書は熟讀だ！  
 何れも普及一萬以上百萬部に迫る！

明 治 天 皇 御 集 全	昭 憲 皇 太 后 御 集 全	明 治 天 皇 御 集 全	報 德 要 典	二 宮 翁 夜 話	兒 玉 庄 太 郎 著 石 川 翁 の 傳 記 と 歌 集	武 藤 貞 一 著 ユ ダ ヤ 人 の 對 日 攻 勢	宇 都 宮 希 洋 著 猶 太 問 題 と 日 本	栗 原 荒 野 註 校 葉 隱
定價・八〇錢	定價・八〇錢	定價・五〇錢	定價一・〇〇錢 <small>報德記報德論分度論 二宮翁夜話道歌解</small>	定價・三〇錢 <small>(續篇共)</small>	定價一・二〇錢	定價一・五〇錢	定價一・八〇錢	定價二・八〇錢 <small>(九ボ総ルビ付 註八ボ千三百頁)</small>
送料・〇九錢	送料・〇六錢	送料・〇六錢	送料・一四錢	送料・〇六錢	送料・一〇錢	送料・一〇錢	送料・一四錢	送料・一四錢

東京市本郷區六番  
 振替口座一八  
 東京八番  
 内書外房

七五二

川喜田煉七郎著 四六倍判上製 寫眞凸版二千有餘  
 改挿入の大豪華版

# 圖解式 店舖設計陳列全集

全六輯 並製八圖 上製拾貳圖

★ヒトメて商賣と設計のコ  
 ツが分る本！  
 ★繪と寫眞で商賣と陳列の  
 コツがつかめる本！  
 ★あらゆる商賣がみんな圖  
 解してある本！

どんな商賣でも  
 必ず繁昌する  
 極秘訣公開！

- 〔本全集の内容〕
- 第一輯 菓子店、パン店、喫茶店
  - 第二輯 食料品店、茶店、酒店、クダモノ店
  - 第三輯 飲食店、映畫館、理髮店(看板集)
  - 第四輯 洋品店、デパート、マーケット一般論
  - 第五輯 靴店、下駄店、セトモノ店、金物店、雙物店、貴金屬店、蓄音機店、電氣ラヂオ店、樂器店、玩具店、書籍店、文具店、寫眞器店
  - 第六輯 洋服店、婦人子供服店、毛皮店、手藝品店、呉服店、小間物店、化粧品店、藥局、包裝の仕方

- 醫學博士 杉本清治先生著  
**強腦・強心・強精** 定價二・〇〇
- 軍事振興會理事 佐藤定勝先生著  
**傷病兵更生感話** 定價二・〇〇
- 教育總監部 白根孝之中尉著  
**聖戰の書** 定價一・七〇
- 金子堅太郎序 丹澤先生著  
**維新勤國事詩歌集** 定價二・〇〇
- 富田義雄著  
**日本精神 原典の研究** 定價四・五〇
- 東洋思想  
**室伏高信先生著**
- 日本創世記** 定價二・〇〇
- 小林節藏先生著  
**國民學校實踐體制** 定價三・五〇
- 勝田勝平先生著  
**日本教育思想史** 定價三・〇〇

# モナス

東京市小石川區早町五番・電話小石川四五六番  
 振替東京六三八四番

七五三



# 陸海軍立身案内参考書!!

大日本國民中學會 箕輪香村氏 責任編著  
編輯受驗部長 箕輪香村氏 責任編著  
書籍は其の内容にある。内容の粗末なものでは役に立たない  
私に責任を以て内容充實した真に爲になる是等の各種の書を  
編纂し諸君に提供する。安心してお買求め下さい。

- |                           |      |                 |      |
|---------------------------|------|-----------------|------|
| ●陸軍軍人受驗志願入學立身法            | 定價一圓 | ●陸軍幼年學校入學試驗問題全集 | 定價一圓 |
| ●海軍軍人受驗志願入學立身法            | 定價一圓 | ●陸軍士官學校入學受驗案内   | 定價一圓 |
| ●陸軍少年航空兵受驗立身法             | 定價一圓 | ●陸軍經理學校入學受驗案内   | 定價一圓 |
| ●海軍少年航空兵受驗立身法             | 定價一圓 | ●東京陸軍航空學校入學受驗案内 | 定價一圓 |
| ●陸軍少年電信兵受驗立身法             | 定價一圓 | ●陸軍幼年學校入學受驗案内   | 定價一圓 |
| ●海軍少年電信兵受驗立身法             | 定價一圓 | ●陸軍工科學校入學受驗案内   | 定價一圓 |
| ●陸海軍飛行家受驗立身法              | 定價一圓 | ●陸軍戰車學校入學受驗案内   | 定價一圓 |
| ●陸軍士官學校試驗問題解答集            | 定價一圓 | ●陸軍通信學校入學受驗案内   | 定價一圓 |
| ●海軍兵學校・機關學校・經理學校入學試驗問題と解答 | 定價一圓 | ●陸軍現役兵志願立身案内    | 定價一圓 |
| ●陸軍通信學校入學問題模範解答集          | 定價一圓 | ●海軍志願兵志願立身案内    | 定價一圓 |
| ●陸軍士官學校入學試驗問題全集           | 定價一圓 | ●海軍甲種飛行練習生受驗案内  | 定價一圓 |
| ●陸軍幼年學校入學試驗問題模範解答集        | 定價一圓 | ●海軍工廠見習工採用受驗案内  | 定價一圓 |
| ●陸軍工科學校入學試驗問題模範解答集        | 定價一圓 |                 |      |
| ●海軍各志願兵採用試驗問題模範解答集        | 定價一圓 |                 |      |

東京市神田區錦町三丁目廿二  
振替東京五六一四二番  
電話神田三七八一  
文憲堂書店

## 法律研究學會編・高文受驗叢書新刊と重版

四六判並製カバ1附  
各冊三百八十頁  
各定價金壹圓貳拾錢  
送料各九錢

- |             |     |          |     |
|-------------|-----|----------|-----|
| ●帝國憲法解說     | 第一編 | ●行政法各論解說 | 第五編 |
| ●刑法總論解說     | 第二編 | ●刑事訴訟法解說 | 第六編 |
| ●刑法各論解說     | 第三編 | ●民法總則解說  | 第七編 |
| ●行政法總論解說    | 第四編 | ●物權法解說   | 第八編 |
| ●商法總論商行爲法解說 | 第十編 | ●債權總論解說  | 第九編 |

發行所 敬文堂書店

東京・牛込・早稲田  
東京・二丁目三三七七















**！科全の學中るせ出を軸機新的革**

◆「虎の巻」と「全科詳解」と「参考書」を纏めた

新制準據 **中學二年生の研究室**  
第一學期用

新制準據 **高女二年生の研究室**  
第一學期用

新制準據 **實業二年生の研究室**  
第一學期用

◆豫習・復習になくてならぬ好伴侶是非一冊を！

**受験徹底研究叢書**

七六二

- 國史合格答案の確把 送定 〇六〇
- 假定法の徹底的研究 送定 〇四〇
- VERVALOの徹底的研究 送定 〇八〇
- 前置詞の徹底的研究 送定 〇五〇
- 受験英和公式の研究 送定 〇六〇
- 受験和英公式の研究 送定 〇六〇
- 代數學の徹底的整理 送定 〇六〇
- 國文要語の研究 送定 〇六〇
- （以下續々刊行）
- 既刊合格確把版◆
  - 堀川三四郎著 定價二、〇〇・送一〇
  - 自習受験新編英文解釋法
  - 藤井 富俊著 定價一、五〇・送一〇
  - 國文基礎知識と解釋の研究
  - 林 昌平著 定價一、六〇・送一〇
  - 代數學重要事項整理と問題選集
  - 神戶 榮著 定價一、五〇・送一〇
  - 自習英文法作文教本上級用

**石野の代數 眞龍**

四六判・五五〇頁・定價一圓六十錢・送料十四錢

★著生先郎五勝野石★  
る成に想構新卷全  
著名の望待界驗受

四六判・五〇〇頁・定價一圓五十錢・送料十四錢

**石野の幾何 眞龍**

石野勝五郎先生の命名は今更喋々の要はない。あの  
選徴した、精密周到なる講義、一絲亂れず、簡にして  
要を得、兩も烈々たる信念と氣魄とを以て滿天下學生  
に呼びかくるあたり、受験界の王者たる亦宜なるかな  
である。  
本書は先生の言にもある如く系統立ち、且つ徹底し  
たる代數、幾何の知識を授け、よつて以て貴重なる受  
験生諸君のエネルギーを最有効に使用せしめんが爲に  
著はされたものである。加之、最近入試問題等の傾向  
に關する指導、並びに重要公式定理表等を加へたるは  
錦上更に花を添へたるものとして賞嘆的である。

**に人いし欲の本なんこ**

- 1 中學女校學の全科詳解に人いし欲の
- 2 「虎の巻」は言とぬけいは一たれに生年
- 3 虎の巻の詳しし明説講のいしほに人いし
- 4 一年入の門講義一冊に本るあてめ
- 5 非常時に時常の山澤の考參の氣に生學ぬら
- 6 中學女・生の入學の祝の氣の贈たいきの物

各冊  
送定 瑞版 四五百頁  
料價 雅美裝、口繪四  
金一圓二十錢  
十錢

各行刊次順期學各年學各

懸賞學習問題  
澤山あり應募下さい

七六三

東京市神田區 振替 〇一〇五一  
**パロツト社** 東京市神田區 目丁二町司

東京市神田區 司書院 電話三四一七〇番  
東京市神田區 司書院 電話四一〇四番



青年學校及技能者養成所教科書  
所定目準・昭和十五年

東京帝國大學 加藤キイ	東京府立 戸田貞三	東京府立 五味保義	東京府立 肥後和男	東京府立 土井不曇	東京府立 渡邊孫一郎
青年學校 家庭科教科書	青年學校 道徳	青年學校 國語	青年學校 國史	青年學校 理科	青年學校 數學
修身及公民科・普通學科	修身及公民科・普通學科	修身及公民科・普通學科	修身及公民科・普通學科	修身及公民科・普通學科	修身及公民科・普通學科
女子本 科用	女子本 科用	女子本 科用	女子本 科用	女子本 科用	女子本 科用
各一 各三〇 各三〇 各三〇	各一 各三〇 各三〇 各三〇	各一 各三〇 各三〇 各三〇	各一 各三〇 各三〇 各三〇	各一 各三〇 各三〇 各三〇	各一 各三〇 各三〇 各三〇

七六五

株式會社 文學社

東京市神田區美土代町一八  
電話・番八七八三東京警  
番一五三田神話電

辭書精的なる年鑑

財界の羅針盤

株式會社 大阪屋商店調查部編纂  
認定する

大阪屋商店調查部編纂 内容見本進呈

株式會社 年鑑

× × ×  
× ×

七六四

本書内容

株式相場—取引所—セメント、煉瓦—肥料、化學工業—製糖—麥酒、水産、製粉、製菓—製作工業—製紙、木材、皮革、護謨—鑛業、製煉—電燈、電力—瓦斯—鐵道、自動車、航空—船舶、造船、船渠、運輸—紡績、人絹、人織、毛織、製麻、生糸—土地、建物—百貨店—キネマ—雜事業—銀行—信託—保險—公、社債明細表—配當利子支拂場所（貿易、金融、財政）—一般統計（各事業に關する諸統計は夫々其項の末尾に掲載す）

本年鑑は、幾多の特色を有し、類書中最良の書といふ御定評を頂いてをります。又その内容は年を逐うて、いよゝゝ充實整備してまゐりました。銀行、會社は勿論、苟も實業に關心を持たれる人士の座右には、是非御備へ置かれねばならない至寶であります。

▲發行部數壹萬部限（再版せず） ▲紙數壹千貳百餘頁 ▲定價 七圓  
▲裝幀 菊判總クローズ上製函入（附録主力株相場高低表二枚） ▲送料 地方 廿貳錢  
市内 六錢

東京警備部  
東區神田  
一丁目一八番  
電話二二二八

大 同 書 院

大阪警備部  
北區大田  
一丁目三九番  
電話二五七五







# のめ爲の生學 書叢學文典古

1	萬葉集の鑑賞	文學士 築瀬一雄著
2	竹取物語の鑑賞	文學士 三谷榮一著
3	土佐日記の鑑賞	文學士 白田甚五郎著
4	源氏物語の鑑賞	文學士 村井 順著
5	平安朝女流日記の鑑賞	文學士 丸山雄二郎著
6	古今和歌集 新古今和歌集の鑑賞	文學士 佐伯仁三郎共著 文學士 窪田章一郎著
7	徒然草の鑑賞	文學士 築瀬一雄著
8	謠曲の鑑賞	文學士 小林靜雄著
9	芭蕉の俳句連句の鑑賞	文學士 浪本蕉一著
10	蕪村・一茶名句の鑑賞	文學士 暉峻康隆著

四六判上製 各二百餘頁  
★清楚な近代風装帧、各巻口給一葉の他挿入圖版入り  
定價各一冊 壹圓 送料十四錢

## 推薦の辭

文學博士 五十嵐力先生  
文學博士 武田祐吉先生  
日本の古典は古くして新しきものである。この古きものを古きに終らしめずして新しくするのが、生きた教育家の任務である。古典を新時代化し平易化して今度興文閣から新に刊行された「學生の爲めの古典文學叢書」は此の身近なれども大なる目的の爲めに創試されたものであるわが親愛なる青少年諸子は本叢書によつて、容易に我が古典文學の精髓に觸れ、日本精神の重要な現れの一部に直面して、意義深く現代に生きる所以の道を見出すことが出来るであらう

發行所 東京市神田區一ツ橋一丁目五番地 興文閣 電話 三三〇八番  
東京市神田區三ツ橋一丁目五番地 興文閣 電話 三三〇八番

ロシヤはどう出るか	大内 俊	・八〇	圓	二九〇	大阪毎日社	我が戦時經濟を論ず	國民精神總動員中央聯盟	・五三	圓	國民精神總動員中央聯盟
ロシヤ民族の國民性	島田 滋	・五〇	圓	三〇〇	日本労働總同盟本部	我等は何故開戦したか	大英帝國情報部	・二〇	圓	英國大使館
労働國策と總同盟	松岡 駒吉	・一七〇	圓	三三〇	栗田書店	渡邊製鐵所は	中井倭人	・二〇	圓	洞海日出版部
労働奉仕制の意義及業務	權田保之助	・一七〇	圓	三三〇	河出書房	何處へ往く				
労働法と時代精神	後藤 清	・四〇	圓	五〇〇	日本労働總同盟本部					
労働力開發の具體策	宇野信三	・五〇〇	圓	二二〇	日本労働總同盟本部					
露領漁業問題と我等の要望	橋口九十馬	・非	圓	元	日本労働總同盟本部					
論説・史話・隨筆	原 祐三	・二五〇	圓	四〇六	モントパル社					
新日本經濟説話	金融研究會	・非	圓	三六	金融研究會					
我國金融事情(第一卷)	楠原祖一郎	・三	圓	三	社會思想對策調査會					
我國における非宗教團體の治安維持法違反事件に關する調査資料(その二)	日本商工會議所	・非	圓	五	日本商工會議所					
我國貿易の趨勢と日滿支經濟プロック	河野庄二郎	・非	圓	一五	船場警察署					
我が國體と警察及民衆	高野 弘	・非	圓	一八〇	高野忠孝					
我が國體ト國家	國民精神總動員中央聯盟	・非	圓	一八〇	國民精神總動員中央聯盟					
我が財政經濟の概要	國民精神總動員中央聯盟	・非	圓	一八〇	國民精神總動員中央聯盟					

政治・經濟・社會

七六九

七六八



(一九) 數學

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所
改訂微分學演集	大上茂喬	三・九〇	四〇三	文	明社
經濟學研究のための基礎數學	寺尾琢磨	一・五〇	四一九	慶應出版社	
高等教育數學概要	岡正造	二・三〇	四一九	裳華房	
工業數學平面三角法	藤井鹿三郎	三・三〇	四三三	修教社	
工業青年數學	野村勝一郎	一・二〇	四一八	工業株式會社	
最小自乘法	三戸森確郎	三・五〇	四三〇	同	
算術の研究授業	中野恭一	一・八〇	四三三	賢文館	
新教科書に立脚する算術學習の心理と其取扱	武政太郎	二・〇〇	四七〇	モナス	
趣味の世界數學讀本	小倉金之助	二・五〇	四三八	啓文社	
趣味の世界數學史物語	鏡淵稔	二・〇〇	四三八	同	
數學文化史	吉岡修一郎	二・五〇	四三二	河出書房	
數學讀本	高見豊	三・八〇	四三六	春陽堂	
數學隨筆數のユーモア	吉岡修一郎	一・八〇	四七六	誠文堂新光社	
水量「メートル」	香月久	二・七〇	四三〇	水道社	
中等教科書トシテノ數學	森井慶太郎	一・五〇	四一五	東京修文館	
二次元問題	宮本慶巳	二・六〇	四三四	修教社書院	
微分積分學概要	山田欽一	一・五〇	四一三	裳華房	
微分積分學(二)	藤原松三郎	七・五〇	四六四	内田老鶴園	
微分積分學(緒論)	渡邊義勝	三・三〇	四三〇	同	
微分學通論	山崎榮作	六・五〇	四五一	同	
百萬人の數學	竹内時男	一・八〇	四二七	三教書院	
百萬人の數學上卷	山崎榮作	二・〇〇	四三六	日本評論社	
平面三角法附表	掛谷宗一	二・八〇	四三三	南山堂	
平面三角法通論(附錄別冊)	蓮池良太郎	二・八〇	四三三	南山堂	
例題詳解計算法	山崎榮作	六・五〇	四二二	内田老鶴園	
	坂元左馬太	一・五〇	四一三	鐵道圖書局	

(二〇) 物理學

物理學〇動物〇植物  
化學〇礦物〇天文

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所
一般物理 力學篇	向井正幸	五・〇〇	四四三	コ罗纳社	
一般物理化學	千谷利三	三・〇〇	四〇三	内田老鶴園	
岩波全書 岩石學 I	坪井誠太郎	八・〇〇	三三九	岩波書店	
同 18 改訂生理學上	橋田邦彦	八・〇〇	三三三	同	
同 膠質化學	玉蟲文一	八・〇〇	三二一	同	
同 九〇字 宇宙	松隈健彦	八・〇〇	三三〇	同	
有機化學	漆原義之	一・七〇	四一三	共立社	
有毒植物寫真及解説	刈米達夫	一・七〇	四一三	三省堂	
有機化學提要	井上敏	二・八〇	四三三	前野書店	
有機化學の進歩	小竹無二郎 赤堀四郎	六・〇〇	四三九	共立社	
醫科物理學	藤村信次	六・五〇	四二二	金原商店	
陰極線管及陰極線式	淺尾莊一郎	二・〇〇	四一三	共立社	
ウイルソン細胞上	篠遠喜人	九・〇〇	四三三	内田老鶴園	
宇宙の實相	E・ハッブル 相田八之助譯	一・八〇	四二二	恒星社	
繪で説いた生物の謎	ロイランド 菊池重三譯	一・六〇	四一七	新潮社	
應用用初等力學	福井俊三	一・八〇	四一七	太陽社	
應用觸媒概説	崎川純行	一・三〇	四二〇	共立社	
應用化學精義	友田宜孝	四・五〇	四七六	山海堂	
音響學序説	栗原嘉名芽	三・八〇	四三三	共立社	
音響學科學	八木秀次	四・五〇	四四〇	オーム社	
化學總論	山名寧雄	一・八〇	四一三	太陽堂	
化學新叢	西澤勇志智	一・五〇	四二〇	同	
改訂化學語彙	松原行一	三・五〇	四二二	日本化學會	
改訂化學分析	工業教育會	一・五〇	四三三	工業教育會	
改訂增補滿洲の地質及礦産	遠藤隆次	四・〇〇	四三六	三省堂	



改訂増補 圖解採鋳學	日野神兒	二・三〇	圖	二九六	北海	道	石炭	鑛業	會社
雁と鴨	黒田長禮	二・三〇	圖		修	教	社		
書換へられたる物理学	竹内時男	二・〇〇	圖	一三八	内田老鶴	同	同	同	同
樺太植物圖誌第二卷	菅原繁藏	一・八〇	圖	九六九	樺太植物	同	同	同	同
てんなんせう科もく	藤岡由夫	二・八〇	圖	三四	岩波	同	同	同	同
れん科	下村兼史	三・〇〇	圖	一六三	三省	同	同	同	同
現代の物理学	中川重雄	一・五〇	圖	一四一	共	同	同	同	同
原色野外鳥類圖譜	澤本八衛	一・二〇	圖	二〇〇	同	同	同	同	同
原子核物理實驗(電子)	定物理學	六・五〇	圖	五〇三	三省	同	同	同	同
輕合金	竹内 潔	三・二〇	圖	四六六	岩波	同	同	同	同
高等物理学實驗指針	森 元七	八・五〇	圖	八〇〇	内田老鶴	同	同	同	同
高等物理学(上)改稿版	杉田平十郎	二・五〇	圖	三三三	新科學	同	同	同	同
高等化学深論第三卷(3)	竹内時男	四・〇〇	圖	五九	有象堂	同	同	同	同
金屬篇全卷總索引附	佐々木 達治郎	三・〇〇	圖	五三三	共	同	同	同	同
高周波の生物學的研究	箱守新一郎	二・〇〇	圖	一七三	同	同	同	同	同
工 學 物 理									
航空物理学									
合成燐光體									

植物學綜説(7)稻の生理	中山 包	二・〇〇	圖	二〇六	内田老鶴	同	同	同	同
植物病理學大系 第一卷	中田覺五郎	三・三〇	圖	二五一	養	同	同	同	同
觸媒化学 石炭液化・	山口昌三	三・〇〇	圖	二〇〇	尙	同	同	同	同
タール水素添加	外一氏	三・〇〇	圖	二〇〇	同	同	同	同	同
觸媒化学 水性瓦斯反應	飯島忠夫	三・〇〇	圖	三三三	恒	同	同	同	同
支那古代史と天文學館	高田琴三郎	四・〇〇	圖	六三三	松	同	同	同	同
人事管理 十二一請	鳥村孝一譯	一・〇〇	圖	一六	大東出版	同	同	同	同
進化學説の史的批判	湯 淺 明	一・五〇	圖	三七	同	同	同	同	同
生物學 新叢	江上不二夫	四・八〇	圖	二五	裳	同	同	同	同
生理化学研究	藤井暢三	五・五〇	圖	七〇	南	同	同	同	同
生理植物學	山本一清	一・二〇	圖	一〇八	恒	同	同	同	同
生化学實驗法(定性篇)	岩崎重三	六・五〇	圖	四九	内田老鶴	同	同	同	同
星座の親しみ	伊藤誠哉	三・五〇	圖	三五〇	養	同	同	同	同
増訂改刻 應用鑛物學									
ダイヤモンドフィルム									
産業全書(17)									
大日本前類誌(二ノ二)									

大日本ウラボシ科(1)	伊藤 洋	五・〇〇	圖	二四三	三省	堂			
ヒメノガスター亞目	小林義雄	二・三〇	圖	九〇	同	同			
ユキノシタ科	原 寛	三・五〇	圖	一五〇	同	同			
炭水化物概論	三宅 捷	三・七〇	圖	四〇〇	岩波	同			
彈性體の力学	玉城嘉十郎	三・五〇	圖	二七	内田老鶴	同			
地震學地球物理學	石本巳四雄	三・〇〇	圖	一〇〇	古今書院				
本邦分献目錄	河角 廣	三・〇〇	圖	二〇九	丸善株式會社				
通俗精解色彩現論	中島武太郎	二・〇〇	圖	二〇九	丸善株式會社				
大要と染色	同	二・五〇	圖	一箱	同				
天文と宇宙	荒木俊馬	三・八〇	圖	四九	恒	同			
天文曆法と陰陽五行説	飯島忠夫	四・三〇	圖	三四	同				
電気磁氣學	宮部 宏	一・二〇	圖	一五〇	久野書店				
電解化学及電池	田中正三郎	三・八〇	圖	三六	内田老鶴	同			
動物記(第二册)	内山賢次譯	二・五〇	圖	五九	白	同			
動物神經學	同	二・五〇	圖	四四	同				
無脊椎動物篇	鈴木直吉	八・〇〇	圖	五五	丸善株式會社				

鮮素化學總論	田所哲太郎	四・〇〇	圖	四〇六	丸善株式會社				
子供科學知識(1)	吉田 弘	一・三〇	圖	三八	目黒書店				
天體の驚異	松原益太	一・三〇	圖	二四	同				
地球と人生	同	一・三〇	圖	二四	同				
氣象の變化	同	一・三〇	圖	二六	同				
地殼の構造	同	一・三〇	圖	三八	同				
動物の世界	同	一・三〇	圖	二八	同				
植物の世界	同	一・三〇	圖	二八	同				
最新高等動物學	池田嘉平	四・五〇	圖	三七	三省	堂			
講義と實驗	同	一・二〇	圖	二〇	同				
シートン動物記(6)	内山賢次	一・五〇	圖	三三	白	同			
新版大綱日本植物分類學	本田正次	五・八〇	圖	四八	厚	同			
新講物理学	向坂道治	四・〇〇	圖	五二	京	同			
實驗電氣化学(上)	森本彌三八	四・〇〇	圖	五二	京	同			
實驗酵素化学(全)	武井 武	四・五〇	圖	三五	共	同			
實驗發生學(上)	大谷武夫	七・五〇	圖	五六	科	同			
實用化学便覽	市川 衛	五・五〇	圖	一七	弘	同			
	龜山直人	七・五〇	圖	一七	文	同			



動物を語る	鈴木哲太郎	一・三〇	四二五	宮越太陽堂	酸酵化學實驗法	高橋偵造	一・八〇	四二五	共立社
動物の面白い自然生活	ワツチガム・ 杉浦淺一譯	五・〇〇	四一三	一粒社	廢物更生化學	川西正經	二・七〇	四二一	工光堂書店
等角寫像の應用	佐々木 達治郎	三・五〇	四二六	富山房	物理實驗學第四卷 彈性及音響	文泰順	一・五〇	四二五	燈臺社
東亞植物圖說 第三卷第一輯	中井猛之進	一・五〇	四二〇	春陽堂	物理實驗學(下) 第九卷	中村清二	四・五〇	四二九	河出書房
原色日本昆蟲圖說	江崎佛三 外二氏	二・〇〇	四八五	三省堂	物理實驗學(下) 第六卷	同	四・五〇	四二〇	同
日本動物分類十卷八編 十二號	中條道夫	四・五〇	四三〇	同	物理實驗學第二卷	同	四・五〇	四二六	同
昆蟲綱目(鞘翅目) (鞘翅群・鞘翅目)	小林憲雄	七・〇〇	四三〇	叢書會	物理實驗學總論	同	四・五〇	四二〇	同
日本盆栽大觀地	朝比奈泰彦	二・〇〇	四〇〇	三省堂	物理實驗學(第十一卷)	同	四・五〇	四二〇	同
日滿重工業の再編成	小日山直登	一・〇〇	四〇五	大陸經濟研究所	物理化學實驗法	鮫島實三郎	六・〇〇	四二六	華房
熱學及び光學器械	中村清二	四・五〇	四二六	河出書房	物理學原論	安西通可	四・五〇	四二七	同
博物學要綱動物篇	入來重盛	一・〇〇	四二二	西ヶ原刊行會	文化の物理學	庄司彦六	一・三〇	四二七	内田老鶴園
同 地質礦物編	藤本治義	一・〇〇	四二二	同	分光化學分析法要說	植村 琢	一・三〇	四二九	修教社
薄荷及合成薄荷	小野嘉七	三・五〇	四二四	理化學書院	無機化學原論 結晶化學篇	柴田榮一	一・七八	四二八	賢堂
發光吸收分光化學分析法	太奏康光	三・三〇	四二五	賢堂	無機製法化學	木村 恩	三・〇〇	四二六	内田老鶴園

(一一一) 醫學・衛生

○醫學○診斷○治療○藥學○衛生

木材化學 改訂增補版	三浦伊八郎 西田屹二	七・五〇	四七三	丸善株式會社	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
野生動物記	内山賢次譯 ヘステインクス	二・〇〇	四〇三	三笠書房	アナイライキシイ概論	石川光昭	二・三〇	四二六	吐鳳堂
量子物理學(6)	杉浦義勝 外一氏	三・五〇	四二二	共立社	慶應海外醫學 事研究会	慶應海外醫學 事研究会	一・六〇	四二六	春秋社
同	共立社	豫約	四冊	同	イタリヤの青年運動	岡田博道	五・〇〇	四二二	日本青年館
同	仁科芳雄	三・五〇	四三冊	同	遺傳と人生	神名勉聰	二・〇〇	四二六	雄風館書房
理科實驗の原理と實踐	桑原理助	一・五〇	四二五	文社	遺傳・體質・混血	谷口虎年	二・三〇	四三一	吐鳳堂
理化學史物語(新訂版)	宮道 馨	二・九〇	四三七	東洋圖書株式 合資會社	胃腸病は斯くして 必ず治す	服部二郎	一・三〇	四三六	光明思想會
例題解説材料力學	馬場秋次郎	四・五〇	四三九	太陽堂書店	胃及び十二指腸潰瘍	友田正信	一・五〇	四三六	金原商店
わが有機化學 (改訂三版)	山岡 望	五・〇〇	四三九	内田老鶴園	異常兒論	下田光造	一・三〇	四三七	大道學館
					醫學化論	兒玉桂三	八・〇〇	四三六	金原商店
					醫療制度改悪案を 解剖す	正宗 一	一・〇〇	四三六	醫事公論社
						渡邊房吉	一・四〇	四三六	醫事公論社



醫療制度改革案を解剖す 醫事公論シリーズ一 ハイネ・メチン氏病	渡邊房吉 ・七〇 一六〇 日新書院	眼科 底圖譜 海外最近の産科 婦人科綜説(第一輯) 看護婦養成の實際 解剖學實習手引 (全十冊)	石原忍 一八〇 一〇〇 金原商店
同 ブルフォンアミド 製劑の化學療法	同 ・一三〇 二九三 同	解剖と生理衛生 解剖臺に凭りて 各科専門診療醫典 卷上 卷下	篠田一氏 二〇〇 一六三 産科婦人科中 央雜誌發行所
醫療革新に關する 建議書	石井集一 一九〇 四二六 石井集一	各科に必要な 小手術の實際	西尾幾治 二五〇 三三四 江堂
醫學的心理學	三宅鏡一 四一五 三二五 江堂	家庭醫學精典 家庭に於ける診斷と 治療	島田吉三郎 五〇〇 一〇冊 金原商店
榮養と食餌療法	石崎伸三郎 二八〇 三六四 文社	家庭診斷と食餌看護法	石崎伸三郎 三八〇 四三六 モナス
溫泉療法	高安慎一 六〇〇 二八 金原商店	開腹術の前後第三輯	森於菟 一三〇 二四九 丸井商店
溫泉療養實話集	日本溫泉協會 一〇〇 二六〇 博文館	學童健康讀本	石川貞吉 七〇〇 〇九四 南山堂書店
簡明看護學前篇	石川信男 二八〇 三六六 南山堂		同 七〇〇 〇二二 同
同 後篇	同 二五〇 二七五 同		上田靜夫 一〇〇 〇四七 診療と經驗社
簡明家畜解剖學	田中醇 三八〇 二九三 文永堂書店		近藤正一 四〇〇 〇三三 克誠堂書店
簡明看護學	石川信男 二八〇 三六六 南山堂		坂下南陽 三三〇 〇八八 國民圖書協會
化學療法の啓蒙	安田徳太郎 二〇〇 三三四 東洋經部		益井蒼 二八〇 〇六一 學藝社
眼科診療の實際	庄司義治 三〇〇 三〇一 南山堂		長濱繁 一五〇 〇四四 下田文榮堂

學校職員身體檢查法 要領	右文館 二〇〇 一三三 右文館	外科臨牀診斷指針	三藤寛 四五〇 〇四三 南山堂
キユリー療法	佐藤美實 三五〇 一八八 克誠堂書店	外科手術後療法	有光藤三郎 七五〇 〇五八 南山堂
近世病理學總論	今裕 六五〇 三三三 南山堂	外科診斷の指針	鈴木五郎 一〇〇 〇五五 光明思想堂
近世助産學(下)	酒井春吉 三八〇 三九〇 金原商店	結核性諸病及精神的 治療	脇田政孝 一〇〇 〇八〇 山雅房
基礎看護學	永井幸一郎 五〇〇 五〇〇 鳳鳴堂	結核と闘つた天才達	上村忠雄 一四〇 〇五八 山雅房
基礎內科學	藤井尙久 四五〇 三三三 金原商店	結核は必ず療する	厚生省 一〇〇 〇四四 新潮社
急性肺虚脱の臨牀	石山福二郎 四〇〇 三三〇 同	高周波醫學の理論と 實際	綿貫英助 一八五 〇二七 ラヂオ科學社
癖の直し方	宇佐玄雄 二〇〇 四八八 人文書院	口腔細菌學提要	長雜幸 五〇〇 〇四三 長雜幸
玄米か白米か	國谷秀 五〇〇 二二六 極東福音社	最近の肺結核療法	兒玉豐治郎 一八〇 〇一四 兒玉研究所
傑出人腦の研究	長西村又方 五五〇 一七〇 岩波書店	最新實驗 柔道整復術全書	木葉幸四郎 一〇〇 〇一〇〇 關西柔道整復 術研究會
血清學講義(講本)	緒方富雄 三五〇 三三〇 緒方富雄	最新外科手術の實際	原勇三 一五〇 〇六六 南山堂書店
現代日本の代表的 十大健康法	大野俊一 一五〇 三三三 潮文閣	細胞學遺傳學文獻 抄錄集	メンデル會 七〇〇 〇三六 帝大内 メンデル會
健康と長壽	小澤修造 二〇〇 二五五 創元社	細菌學及免疫學	木村廉 七五〇 〇一七 金原商店
經路經穴學	駒井一雄 一〇〇 六四 春陽堂書店	細菌學及免疫學綱史	志賀潔 四〇〇 〇三七 南山堂書店
外科中心精説實際 治療書	竹村文祥 七五〇 六〇 東西醫學社		



試驗室検査技術提要	郷 晃太郎	一・〇〇	〇	八	克誠堂書店
神経の新醫學	服部仁郎	一・五〇	〇	四三	光明思想會
神経病診断學	三浦岱榮	三・〇〇	〇	五二	鳳鳴堂
神經痛ロイマチス 全治法	平山 紘一	一・五〇	〇	三六	實業之日本社
神経の新醫學	服部仁郎	一・〇〇	〇	四三	光明思想會
新外科學(上)	本名文任	九・〇〇	〇	四七	金原商店
同 (各論上)	石井吉五郎 外四氏	一・四〇	〇	九五	江 堂
新法醫學	藤原敬悦郎	五・〇〇	〇	三九	金原商店
新撰看護學全書(上)	碓居龍太	四・〇〇	〇	六八	山 堂
新撰看護學教科書	本庄快三	三・八〇	〇	五五	同
新撰眼科學	菅沼定男	一・〇〇	〇	三〇	同
同 (上)	同	九・〇〇	〇	三〇	同
新撰産婆學教科書	篠田 紘	四・五〇	〇	五四	同
新撰レントゲン 診斷學入門(全)	田宮知耻夫	八・〇〇	〇	四四	同
新撰産科學(上)	磐瀬雄一	五・〇〇	〇	三三	同
新撰産科手術學	磐瀬雄一	一・五〇	〇	二一	南山堂書店
小外科操典	盛彌壽男	九・〇〇	〇	三六	金原商店
小生理解學	大塚藤吉	五・五〇	〇	四四	同
小兒肺炎の診療	大原清之助	三・五〇	〇	二九	同
小兒腎炎及ネフローゼ	武田幸夫	二・三〇	〇	一三	南山堂
兒童心身健康の 調査と指導	大伴 茂	三・八〇	〇	三九	培風館
銃後の保健と職業病	式場隆三郎	九・九〇	〇	四三	モダニヤ社
重要疾患の 早期診断と療法	金原商店	三・五〇	〇	四九	金原商店
腎臟病食養學	大森憲太郎	二・五〇	〇	五四	鳳鳴堂
商冠補綴及架工義齒學	細野來馬	一・〇〇	〇	五六	同
食物だけで病氣が 療る新食養療法	櫻澤如一	一・五〇	〇	三三	實業之日本社
食物による健康と幸福	同	八・八〇	〇	一九	成史書院
食餌療法と其の實際	岡 通	六・〇〇	〇	五五	南山堂
診療室から	吉村忠一	一・五〇	〇	一五	醫學展望社
腫脹及腫瘍ノ診断	醫學業績 會 續	八・〇〇	〇	四二	敬文社出版部

耳鼻咽喉科學各論	西端 誠一	九・〇〇	〇	五九	鳳鳴堂
身體計測と體力 測定の實際	竹村 一	一・五〇	〇	一七	日本學童會
身體論	佐藤通次	二・〇〇	〇	二八	白水社
進化論とそれ以前 受驗用助産婦學全 (改訂増補九版) (漢文)實例法醫學及 犯罪捜査實話 症候上より見たる 産婦人科診斷治療學	弓削達勝 白木正博 小南又一郎 李士瀛譯 中島 精	一・八〇 三・九〇 二・〇〇 二・〇〇 六・〇〇	〇 〇 〇 〇 〇	三九 四四 一五 一八 四二	照文社 南山堂書店 江 堂 鳳鳴堂書店
生理學講義第三編 (緒論)	上野一晴	六・〇〇	〇	三六	山 堂
生 理 學 下 卷	竹中繁雄	一・五〇	〇	九	江 堂
生 藥 學	下山忠典	六・五〇	〇	四六	同
靜的觀察を主とせる 姿勢缺陷の觀測と處置	西 勝造	二・八〇	〇	一三	中庸出版社
性と性 格(下)	村上啓夫	五・〇〇	〇	三九	改造社
性の現象	朝山新一	五・五〇	〇	三三	弘文堂
青年期の研究	伊藤堅逸	一・五〇	〇	一七	大洋社
創傷及其療法	茂木藏之助	三・〇〇	〇	二五	南山堂
第四性 病	市川篤二	四・三〇	〇	三七	南山堂書店
第十回日本醫學會會誌	小川誠三	非	〇	七一	第十回 日本醫學會
大日本柔道史	丸山三造	三・〇〇	〇	二七	講道館
大日本小兒科全書 小兒臨牀并液學 第二册各論一	佐藤 彰 鈴木 保	八・〇〇	〇	〇	金原商店
大日本小兒科全書 第七編 第三册	佐藤 彰 他 一氏	一・〇〇	〇	〇	同
大日本內科全書 第十四卷 第三册 温泉療法	高安慎一	六・〇〇	〇	三八	同
大日本小兒科全書 第二十二編 小兒齒牙疾患	島 峰 徹 榎垣 三	六・五〇	〇	一三	同
大日本內科全書 第五卷 第二册 第21編 第八册 第20編 第二册	小山武夫	七・〇〇	〇	二〇	同
大日本內科全書 第五卷 第一册 胃・十二指腸	小澤修造	六・五〇	〇	一三	同
同 (12)	西野忠次郎	六・五〇	〇	二九	同
神經系及運動器疾患(1) 神經系疾患總論 腦疾患	弓削經一 外 一名	九・〇〇	〇	四八	同
大日本眼科全書 第十五卷 第三册 交感性眼病 對症診療叢書 便秘・下痢及嘔吐 誰にもわかる 素人診斷の知識	永井幸一郎 石崎伸三郎 柿坂 茂 辻村主良	三・七〇 一・五〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇	三六 一三 〇 〇	同 鳳鳴堂 河田書院 國民體育會



體位向上兒童の生理衛生 知識人の爲の頭腦強健法	岡田道一 式場隆三郎	一・三〇 一・五〇	四二七 四二四	明治圖書株式會社 三笠書房	內科・外科・産科・婦人科・腹部觸診ノ實際 長生きの研究	岩男 督 伊藤千代藏	三・六〇 一・八〇	四二五 四三四	金原商店 博聞堂
調劑學(下卷)	眞保紀一 鳥居惠二	五・五〇 三・五〇	四八八 四二五	科學書院 金原商店	日本人體解剖圖譜下 日本人の體力	伊藤好爲 國府田敏一	二・〇〇 三・五〇	四七三 四三三	南山堂 藤井書店
中耳炎	梅室純三 佐藤勉	五・〇〇 七・五〇	四二二 四二二	醫學展望社 金原商店	日本耳鼻咽喉科學全書 (第三十二分册) 第五卷ノ三	吉田章信 久保猪之吉	三・五〇 一・三〇	四三三 四三三	藤井書店 克誠堂書店
注射注射液療法の實際	平賀臨	三・〇〇	四三三	二松堂	同	同	同	同	同
圖解眼科手術學第二輯	田原鎮雄	五・五〇	四二五	南山堂	同	同	同	同	同
手を以て病氣を治す法	中村康	八・五〇	四一三	金原商店	同	同	同	同	同
電氣診斷及治療學	戸田忠雄	一・〇〇	四五六	南山堂	同	同	同	同	同
圖說 トラコーマの診斷及び治療	入澤達吉	三・五〇	四二九	金誠商店	同	同	同	同	同
戸田新細菌學	田宮知耻夫	一・五〇	四〇〇	南山堂書房	同	同	同	同	同
突發性疾患と其處置	竹内松次郎	一・〇〇	四七五	金原商店	同	同	同	同	同
內科レントゲン診斷學	飯塚直彦	一・〇〇	四七三	同	同	同	同	同	同
內科學(上)	飯塚直彦	一・〇〇	四七三	同	同	同	同	同	同
同	飯塚直彦	一・〇〇	四七三	同	同	同	同	同	同
同	飯塚直彦	一・〇〇	四七三	同	同	同	同	同	同

熱發を主訴とする疾患の診斷と治療	上田勝夫	五・〇〇	四三九	診療と經驗社	婦人科學粹	橋爪一男	一・五〇	四一六	南山堂
腦ノ病理組織標本ノ作り方	武谷止孝	三・八〇	四二六	金原商店	ホルモンの秘密	瀨川二郎	一・五〇	四二六	天松堂
腦力集中法及休養法講義	式場屋三郎	二・〇〇	四二五	白揚社	剖檢ヨリ檢鏡マデ	參木錦司	二・〇〇	四二五	金原商店
人及び人の力	永井 潜	一・五〇	四三三	人文書院	法醫學と犯罪捜査	古畑種基	一・六〇	四二九	人文書院
皮膚科泌尿器科學大系(泌尿器科學)第一卷	大矢全節	八・〇〇	四九二	江堂	マラリア學(診斷と治療)	石井信太郎	二・五〇	四二七	金原商店
世界泌尿器科學史	岡村龍彦	七・〇〇	四九〇	同	馬體局處解剖圖全 Atlas der Topographischen Anatomie des Pferdes	内田喜代松	三・三〇	四二七	帝中央獸醫會
同 皮膚科學 第二十一卷第二十八册	谷村忠保	五・五〇	四四五	同	茂木各科各論(改訂版)	茂木藏之助	八・〇〇	四三三	南山堂
同 皮膚科學 第十四卷第十七册	櫻根太郎	五・五〇	四四五	同	茂木外科各論中卷	同	九・〇〇	四三三	南山堂
彩色皮膚病圖譜上卷	土肥慶藏	一・八〇	四一四	同	茂木外科總論(改訂版)	同	八・〇〇	四三三	南山堂
美容醫學講話	遠山郁三	〇・〇〇	四一四	同	模範看護學(上)	懸田克躬	三・九〇	四三八	同
泌尿器科學	橋本 喬	一・八〇	四一八	明善社	同	同	三・九〇	四三五	同
病弱から全健康へ	志賀 亮	八・五〇	四七八	金原商店	同	同	三・九〇	四三五	同
病理組織標本の見方と鑑別診斷の付け方	中村古映	三・八〇	四八六	日本精神會	藥學大全書(第九卷)	貫文三郎	非	四四五	九州醫學校
百萬人の生理學	濱崎幸雄	八・〇〇	四六一	南山堂	藥學大全書(第九卷)	松元竹二	三・〇〇	四四八	非凡閣
同	林 謙	一・八〇	四三九	三教書院	同	同	三・〇〇	四四〇	同



藥學大全書(第七卷)	松元竹二	三〇〇	四四九	非凡	冷感症とその治療	ベツチマン博士 大橋道二博士 高木力太郎	一八〇	四二五	東京精神分析學研究所
同(第八卷)	同	三〇〇	四四九	同	勞働の衛生學	石川知福	三三五	三省堂	
同(第十卷)	同	三〇〇	四三八	同	我邦に於ける醫療 報酬及び醫藥品統制	小峰茂之	一三〇	克誠堂書店	
藥草と療法	石崎伸三郎 柿坂茂	三〇〇	四四八	モナス					
優生斷種法に就いて 豫防及び 衛生器の説明書	民族衛生 研究会	非	三五	民族衛生 研究会					
豫後附隨症狀・合 及び併症・併發の療 及症・後胎症	山田詩郎	二〇〇	八九二	金原商店					
養生時論集	田村益喜	二五〇	四五〇	養正時評社					
淋疾の最新物理療法	杉田平十郎	五〇	三四	新科學社					
臨牀家畜蕃殖學	佐藤繁雄	二五〇	一七九	克誠堂					
臨牀より見たる 藥理學の實際	山口壽	一五〇	二五五	金原商店					
臨牀外科學	高島令三	一五〇	六五	同					
療養上の心得	高田明安	一四〇	三六	白十字會					
療養眞髓	延島市郎	二五〇	三六	泰明會					

(一一一) 商業 (簿記)

アドヴァンスト・ビジ ネス・コレスポンデンス 有限會社設立案内	石井卓爾	二四〇	三〇	川瀬日進堂	會計學要論	杉本秋男	三〇〇	四〇〇	同文館
賣掛會計の實務	佐野福藏	三三〇	三〇	松山房	會計監査	原口亮平	二〇〇	四五〇	千倉書房
大阪商業史料集成 (第五輯)	白崎豐	三八〇	三〇〇	モントヤ 社	各國の商業 銀行統制史(下)	赤松祐之	四〇〇	六〇〇	日本國際協會
同(第五輯)	黒羽兵治郎	三〇〇	三〇〇	研究會	各國通商の動向と日本 頭註改正商法	有斐閣	六〇	六五〇	有斐閣
歐洲動亂と貿易對策	同	三〇〇	三二七	丸善株式會社	改正商法通論	寺尾元彦	三八〇	五九〇	東洋出版社
歐洲戰亂と 我が輸出貿易	大阪市産業 部貿易課	非	二七	大阪市産業 部貿易課	改訂官廳會計	花田七五三	二〇〇	四六〇	東洋出版社
會計學講話	加納友諒	非	五	日本護謄製 品輸出組合	同商品配給論	小林行昌	三五〇	四三七	松山房
會計學講話	佐藤孝一	一八〇	一七	巖松堂	同新商法大要	野津務	三〇〇	四九一	有斐閣
會計學講話	片岡政一	一六五	七七	千倉書房	加除商工實務要覽 上	門馬卯太郎	一〇〇	五〇	日本行政學會
會計學講話	太田哲三	二〇〇	三三	高陽書院	海上保險契約論(上卷)	今村有	三五	五四	巖松堂書店
					開港と生絲貿易(上)	藤本實也	三五	七六	開港と生絲 貿易刊行會
					開港と生絲貿易(中卷)	同	三五	七四	刀江書院
					開港と生絲貿易(下卷)	同	三五	七三	開港と生絲 貿易刊行會
					化學貿易要覽下卷	同	三五	七二	東京藥行會
					商品貿易要覽下卷	經濟研究所	六〇〇	五三	日東報社



價值理論と商業論	堀新一	三・八〇	圖五八	南郊社	廣告の作り方と出し方	市山盛雄	一・三〇	圖五三	華文社
近世支那外國貿易史	米谷榮一	三・五〇	圖三八	生活社	廣告の作り方	編輯研究会	一・五〇	圖二八	厚生閣
近世商業組織の研究	宮本又次	二・五〇	圖三七	有斐閣	廣告心理學	W・D・スコット 松宮三郎譯	三・五〇	圖四七	子倉書房
企業豫算統制と標準原價計算	陶山誠太郎	一・五〇	圖一六	大同書院	廣告の常識	栗屋義純	一・三〇	圖二七	同
教科目新經營論	野々村運市	一・三〇	圖二四	成美堂書店	小口貸付事務	藤城敬二	一・三〇	圖二五	文雅堂書店
銀行支店統制と聯絡	深澤三夫	一・三〇	圖一七	文雅堂書店	小賣業統制論	芳谷有道	四・〇〇	圖四三	千倉書房
銀行新支店長學	新城圓治	一・二〇	圖一六	同	工業會計(上)	陶山誠太郎	二・〇〇	圖四七	東洋出版社
銀行の統計事務	森川喬生	一・五〇	圖二八	同	公私小賣市場の研究	服部文四郎	一・八〇	圖三六	同
銀行取引と商慣習	井上勝馬	一・三〇	圖二五	同	最新商品學	原猛雄	非	圖一六	平野書店
銀行員給與の合理化	武田與一	一・三〇	圖一六	同	最新式各種小賣店營業策	大塚政晨	二・〇〇	圖三八	大洋社出版部
組合監査の話	米澤恒雄	一・八〇	圖三〇	高陽書院	再保險の發展	佐波宣平	二・八〇	圖二八	有斐閣
組合の會計監査	中瀬勝太郎	一・八〇	圖一三	株式會社	三訂增補會計學	黒澤清	三・五〇	圖六八	千倉書房
經營(第二册)	經營經濟研究会	一・五〇	圖二九	森山書店	新訂デパートメントストア	松田慎三	二・八〇	圖三六	日本評論社
原價計算研究(第一卷)	土岐政藏	二・五〇	圖二八	同	新訂商業概論	福田敬太郎	一・八〇	圖三七	千倉書房
コーレマナー・マーケット	淺見審三	二・〇〇	圖三三	東洋經濟部	新會社法の重要諸點	小林徳三郎	一・三〇	圖三五	文雅堂書店

新商賣往來	谷孫六	一・六〇	圖七〇	商業戰社	商業概論	松葉榮重	三・三〇	圖二九	三笠書房
新興商品解説	吉岡幸作	一・三〇	圖九〇	同	商業組合經營事例	稻川宮雄	一・五〇	圖三三	昭和圖書
新生命保險讀本	本城俊明	一・〇〇	圖一六	保險雜誌	商業會計論(上)	佐藤孝一	二・七〇	圖四六	東京泰文社
信託業論	新庄博	二・〇〇	圖二〇	千倉書房	商品擔保と物資統制	鍋島克己	一・二〇	圖二五	文雅堂書店
信用狀及信用指圖書	稻坂楮	三・八〇	圖四三	銀行問題研究会	商品の基礎知識	中外商業部	二・八〇	圖三三	千倉書房
人的事業大系(1)銀行篇	松下傳吉	五・〇〇	圖五五	中外産業會	新訂商品學の常識	佐藤弘	一・三〇	圖二六	同
支那商業史	王孝通	三・三〇	圖三七	生活社	商店はいくら儲けて良いか	倉本長治	一・九〇	圖一九	昭和圖書
支那銀行論	吳承禧	二・五〇	圖二七	文閣	商店勞務管理	三好豐太郎	一・三〇	圖一四	森山書店
重要商品の解説	中外商業部	一・八〇	圖四三	千倉書房	商工實務要覽(上)	門馬卯太郎	非	圖	日本行政學會
小資本開業案内	商店界	一・八〇	圖四一	誠光社	(下)	同	非	圖	同
實際に出来る代用品の製造と販賣法	三好貢	一・八〇	圖三六	誠光堂	商業組合の定款	松浦誠之	三・三〇	圖三三	昭和圖書
實踐會計學	橋本良平	四・〇〇	圖三四	十全社書房	商學概論	増地庸治郎	一・五〇	圖三四	雄風館
昭和日外國貿易第三年易四半期表期下編	大藏省	一・五〇	圖三七	大藏財務協會	商道先驅	江澤富吉	一・五〇	圖一三	四海書房
商業教授の實際上卷	茅根貞元	三・八〇	圖五三	大日本圖書株式會社	商法は何う變るか	島本英夫	一・五〇	圖二五	立命館出版部
商業政策概論(下卷)	平野常治	二・三〇	圖五三	松嶽堂	戰時貿易實務の知識	上坂西三	三・五〇	圖三五	昭和圖書



戰時株式取引所論	松本信次	一・五〇	四三三	日本評論社
戰時戦後の商店經營	半谷眞武	一・八〇	四三八	昭和圖書株式會社
戰時日本貿易論	木村増太郎	二・三〇	四三三	改造社
宣傳・讀本	倉本長治	一・八〇	四三六	誠光堂
製品型錄	日本製鐵株式會社	二・五〇	四四六	丸善株式會社
ソヴェトロシアの銀行・信用・貨幣	アザ・アノルド 白濱篤之介譯	四・五〇	四五五	慶應書房
孫子と商戰	三輪善兵衛	三・〇〇	四三〇	丸見屋商店
貸借對照表の作成と吟味	渡部寅二	二・三〇	四二六	雄風館書房
對印輸出貿易事情	坂上武士	非	四三三	日本郵糸布印度輸出協會
長期建設と銀行經營	石卷良夫	一・三〇	四二五	文雅堂書店
中小商工員の待遇の實際	藤本卯之助	・五	四一六	尙立堂書店
手形取引の特殊研究	井上勝馬	一・三〇	四三〇	文雅堂書店
轉換途上の中小商工業	比佐友香	・五	四一〇	朝日新聞社
動的貸借對照表論	エ・シユマコフ 土岐 政雄譯	二・六〇	四二九	森山書店
動的貸借對照表論	同	二・六〇	四二九	同

(1111) 工學 (機械)

簿記原理大綱(改訂版)	上野道輔	二・八〇	四三三	有斐閣
保險科學綱要	末高 信	三・六〇	四〇八	明善社
牧野頭取の銀行論	瀧川辰郎	三・五〇	四七六	會通社
輸出振興より貿易改善の急務と貿易商許可制論	神田未保	非	四三三	神田未保
割引諸契約書と帳簿約樣式	青木定次郎	一・三〇	四二五	文雅堂書店
アルミニウム合金の表面處理法	小久保 定次郎	四・〇〇	四三八	内田老鶴園
亞麻工業續篇	阿部松治	三・五〇	四二九	紡織雜誌社
亞麻紡績	笠井 完	一・〇〇	四七六	共立社
陰極線オシログラフ	李子潤二郎	一・三〇	四二九	三省堂
鑄物用木型工作法	石川發喜治	五・〇〇	四九九	文部省内日本學術振興會
鑄物ニ關スル外國文獻集	久富茂直	一・三〇	四一三	三省堂
鑄物作業心得	上田輝雄	六・五〇	四四五	太陽堂
上田電氣機械工學第三編 電氣機械檢査	外二氏	四・五〇	四三〇	工元社
浮游選鑛學	佐々木 茂	二・五〇	四三三	鐵道研究社
運轉取扱心得講義	田中正道	一・三〇	四一三	共立社
X線管並にX線裝置	同	同	同	同



鉛蓄電池	鉛蓄電池	大型真空管	歐洲大戰と我國電氣化學工業の動向	改訂 金井測量學(上)	改訂版 和洋建築構造	改訂版 國産機械圖集	改定 增補船用真空管式無線電信電話	改訂版 建築構造學	改版 鐵道運輸取扱の理論と運用 下卷	聖	界電電解	化學工業讀本(11)電氣鍍金	化學工業讀本第九輯				
江崎數一	角間瀧三郎	幾島英	新開工業社	金井彦三郎	山村弘	日本機械學會	對島米吉	內藤多伸	鈴木東司	岸田日出刀	加藤二郎	柳富之祐	同				
一三〇	一八〇	二〇〇	八〇	二八〇	二八〇	一五〇	三六〇	四五〇	二五〇	二五〇	一七〇	二〇〇	一三〇				
圖三六	圖一七	圖九二	圖一四	圖三八	圖三三	圖三〇	圖三七	圖五七	圖五〇	圖三二	圖二七	圖三一	圖一四				
アグネ工學社	東洋書籍	ラヂオ科學社	新開工業社	金井三保	工業圖書株式會社	日本機械學會	厚生	早稻田大學出版部	鐵道時報局	相模書房	共立社	大阪工研協會	同				
化學工業讀本第十輯	化學工業讀本第五輯	化學機器圖集第十一編	化學工業講話	化學工業講話	各種標準規 薄鋼板機 格鐵鋼材料 機械製法	近世機械學 第六卷	近世機械學 設計	近世機械學(3) 機構學	金屬の腐蝕及防蝕下卷	金屬の腐蝕及防蝕上卷	金屬電弧熔接	金屬組織學	金屬製品の防蝕法				
柳富之祐	同	淺田彌平	中野義雄	東京商工會議所	古田正	楠本幹夫	佐藤武典	宮城吾五郎	同	山本洋一	新井洋吉	波多野貞夫	ハリス	原田基一	デッシュ	吉岡正三	山本洋一
一三〇	一三〇	一〇〇	一八〇	一八〇	四〇〇	九〇〇	三〇〇	二〇〇	二〇〇	一七五	二五〇	二八〇	二五〇	二五〇	六五〇	一五〇	一五〇
圖一六	圖一七	圖一〇	圖三四	圖三四	圖三三	圖一四	圖一五	圖一五	圖一五	圖一五	圖一五	圖一五	圖一五	圖一五	圖一五	圖一五	圖一五
大阪工研協會	同	化學工業時報	丸善株式會社	丸善株式會社	中央工學會	山海堂	有象堂	同	同	共立社	工業圖書株式會社	岩波書店	同	同	同	同	同

金屬材料及鑄造板金便覽	技術と國策	汽罐士必携讀本	汽罐士讀本	橋梁工學(下卷)	橋梁工學	機械工業講話	機械仕上げ法便覽	機械の戰時統制	機械設計資料	機械設計資料	實修機械工作法下卷	機械工學便覽	機械工作法	機械工作法及工作機械			
加藤俊男	宮本武之輔	武田晴爾	前田八郎	常山道三	青木楠男	東京商工會議所	加藤俊男	笹沼且任	工業調査會	同	諸中文一	日本機械學會	山内弘	新井忠吉			
一六〇	一五〇	二五〇	二六〇	一三〇	三〇〇	一八〇	一六〇	一六〇	二六〇	四五〇	一一〇	二〇〇	三〇〇	三〇〇			
圖二八	圖三三	圖三〇	圖三〇	圖二六	圖四六	圖三六	圖三三	圖三三	圖三三	圖三六	圖二九	圖三七	圖二七	圖三五			
東京工業大學	科學工業社	厚生省內汽罐士協會	汽罐士同窓會	共立社	アールス	丸善	京文社	商工行政社	工業圖書株式會社	同	同	日本機械學會	アールス	同			
機械工の養成はどうか	機械工作法 熟練作業まで	機械信號機及聯動裝置	機械工作の實際	機械製圖及部分設計	機關車檢修の理論と實際	軍需工業の展望	空中地上寫眞測量	現代日本建築 土木並其資材大觀	系統式最新工業用器畫法	(一)平面幾何圖法 (二)立體幾何圖法全三冊	航空發動機公差假規格	航空船工學	稀有金屬の化學	計畫的配給論			
清家正	林富久	藤原孝一	關根俊治	宮原英夫	武井小森	大月技師	伊元富爾	カシノフス	武田通治	建築資材會	田中萬次郎	外一氏	海軍航空部	野島新之丞	關根仁	今泉善夫	奧澤篤次郎
一三〇	二八〇	一一〇	二五〇	一八〇	四七〇	二〇〇	二〇〇	二五〇	二五〇	非	一五五	非	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	二二〇
圖四三	圖四四	圖三七	圖二七	圖一八	圖五三	圖四〇	圖四〇	圖一八	圖二六	圖二六	圖二六	圖二六	圖二六	圖二六	圖二六	圖二六	圖二六
出版部	中央工學會	鐵道保險會	長嶺玉文堂	淀屋書店	東洋書籍	出版協會	高山書院	古今書院	城南書院	山海堂	野島好文堂	東學社	太陽堂書店	慶應書房			



輕合金の熱處理	伊藤憲太郎	二・三〇	圖一〇	共立社	工場と工作機械	相澤次郎	二・三〇	圖三〇	ラヂオ科學社
建築統制(第一編)	伊藤憲太郎	一・二〇	圖三九	工業圖書社	工場機械設備	古田正	三・五〇	圖三三	有象堂出版部
建築保健工學第二部	伊藤正文	二・八〇	圖三三	同	工場設置案内	福田清一	六・八〇	圖九五	松山房
會福達藏・中條精一郎 建築事務所作品集 建築土木資料集覽 昭和十四年版	黒崎幹男	非	圖一九五	中條建築事務所	工學工業年報 昭和十四年	日本工學會	三・〇〇	圖二	工學と工業發行所
建築構造力學	黒崎幹男	非	圖四七五	建築土木資料集覽刊行會	工學概論	南種康博	二・三〇	圖三四	同文館
建築施工仕様・積算	小山喜久男	一・八〇	圖二四八	海山堂	工作機械及び 工作法 上卷	中川三郎	二・五〇	圖三〇	太陽堂
建築讀本	堀口甚吉	一・八〇	圖一九三	鐵道圖書局	工業立地の研究	川西正鑑	五・〇〇	圖六六	日本評論社
元素原料鑛物	福井義長	一・二〇	圖二九	淀屋書店	工業再編成論	川端巖	二・八〇	圖二九	森山書店
コレステリン誘導體	鈴木康三九	四・八〇	圖四九	昭晃堂	工業分析化學實驗 (上卷)	小串孝治	四・〇〇	圖三八	修教社
コンクリート作業	川崎近太郎	二・七〇	圖一七	岩波書店	工業用電氣爐	向山幹夫	二・〇〇	圖一七	共立社
コンクリート要覽	近藤泰夫	一・五〇	圖二八	共立社	工業熱力學(第二卷)	平野四藏	一・三〇	圖一九	同
コンクリート及 鐵筋コンクリート	日本ポルト ランドセメ ント同業會	五・〇〇	圖六四	丸善	工業用材料(第三卷) (構成と性質)(上)	シユイレ 川下研介譯	三・五〇	圖二八	コロナ社
工場の福祉増進施設	當山道三	一・二〇	圖一五	共立社	工業用鋼鐵下卷 (構成と性質)(上)	淺川勇吉譯	三・五〇	圖七三	同
工場の窓から	中川義次	四・五〇	圖五九	保健衛生協會	工業用鋼鐵下卷 (構成と性質)(上)	外三氏譯	三・五〇	圖七三	同
	森理一	一・〇〇	圖一九	新日滿工業社		三橋鐵太郎	四・〇〇	圖五三	同

工業振動學下卷	谷下市松譯	三・五〇	圖三九	コロナ社	國體館建設資料集錄 第一輯	江藤哲二	三・六〇	圖二六	國風會
工業力學	服部鼎	二・〇〇	圖二〇	山海堂	根底から築く運轉理論 高周波測定法及 測定機器	軍司健二	三・五〇	圖四九	鐵道研友社
鑛物と鑑定	石川成章	四・九〇	圖一九	日本鑛山協會	最新採炭學(上)	大槻山之助	二・八〇	圖三四	ラヂオ科學社
鑛物鑛藏の實際と 鑛山探檢	矢口武雄	三・五〇	圖三六	研鑛社	最新鐵道工學	三川一一	五・〇〇	圖五八	松柏書院
鑛床學上卷	谷山四方一	二・八〇	圖三七	厚生閣	最新工場管理法	小林廣二	二・六〇	圖一六	鐵道圖書局
航空寫眞測量	木下龜城	四・七〇	圖五三	工業圖書社	最新河川工學	太田正吉	一・〇〇	圖一七	淀屋書店
航空發動機圖集	滿洲航空 株式會社	四・〇〇	圖二五	川流堂	最新鑛山測量學	宮本武之輔	一・四〇	圖一七	工業圖書社
航空燃料	協工業調查會	四・〇〇	圖二四	工業圖書社	最新炭礦工學	古島辰己	六・五〇	圖七〇	叢文閣
航學用ガラス及 新興ガラス	遠藤永次郎	四・五〇	圖三九	丸善株式會社	最新機關車綱要 十四年版	久保山雄三	七・〇〇	圖三三	公論社
光電裝置の應用及基礎	田端耕造	一・七〇	圖一三	共立社	最新電氣工作讀本	東京鐵道局 運轉部	一・九〇	圖三一	東洋書籍
鋼索と麻索	山内二郎	一・七〇	圖一四	同	最新火力發電設備	杉浦宗三郎	一・三〇	圖二九	テンセン社
鋼鑄物	池田良之助	二・〇〇	圖一九	關西製鋼株式會社	最新力織機學	可兒英雄	一・六〇	圖二七	工業圖書社
鋼鑄物	谷山巖	二・〇〇	圖二〇	三省堂	最新各種灌漑製造講義 增訂版 下	中島猛治	二・〇〇	圖二〇	同
交流回路學	安宅彦三郎	二・八〇	圖三七	叢文閣	最新土木應用力學	日本鐵道會	七・〇〇	圖九三	日本鐵道協會
國策の線に沿ふ新興 各種代用品の製作法	佐藤己之吉	二・五〇	圖二八	中興工學會		岡村雅夫	二・四〇	圖五三	鐵道圖書局



最新機械製圖讀本	杉浦宗三郎	一・二〇	四二二	テシセン社	控屈理論	仲威雄	五・五〇	四三三	コロナ社
最新採炭學	三川一	一・五〇	四二二	松柏書院	再製絹絲に關する研究	大森臺三郎	六・〇〇	四三三	紡織雜誌社
最新建築工事實費見積	高敷良二	二・四〇	四二二	鐵道圖書局	再訂機械設計學(下)	杉村伊兵衛	四・八〇	四六八	養賢堂
最新道路工學及都市計畫	櫻井盛男	二・〇〇	四二八	同	酸素アセチレン	西原伸吉	三・五〇	四一八	長嶺玉文堂
最新住宅讀本	平尾善保	四・〇〇	四二二	日本電建株式會社出版部	鑄接と裁斷作業法	吉井魯齋	一・八〇	四二七	一成社
最近の工作機械問題解説	尾崎文藏	一・〇〇	四二四	日本電建株式會社出版部	素人にも解る鑄山の知識	伊藤甫	二・〇〇	四三〇	鐵道圖書局
附工作機械製造事	同	一・〇〇	四二四	同	住宅の批判と設計	清水組	非	四三三	清水組
最近ノ工作機械問題解説	同	一・〇〇	四二四	同	住宅建築圖集	前田松韻	二・〇〇	四二七	吉田工務店
附工作機械關係法規	同	一・〇〇	四二四	同	住宅の考究	藤野篤之	五・八〇	四二五	藤野篤之
最近工業組合簿記解説	岡本正道	二・五〇	四二九	工業組合中央會	新研究齒車下卷	伊勢上政一	二・二〇	四一九	竹原文泉社
最近研究機械工場管理法	野村大度	二・六〇	四二五	山海堂出版部	新定義による木型鑄物製作法	森永三三郎	一・七〇	四一九	從屋書店
材料試驗法增訂第二版	山田良之助	五・五〇	四三九	内田老鶴園	新編機械工學大意	根岸銈	一・二〇	四二七	日本放送會社
材料力學	小野鑑正	九	四九〇	善堂	新編ラヂオ讀本	倉田音吉	二・五〇	四二七	海文堂出版部
材料力學	楠本幹夫	九	四九〇	山海堂	新撰鋼船構造學	大槻喬	一・八〇	四三五	共立社
材料力學	湯淺龜一	一・八〇	四九四	同	新訂工場設備	村瀨玄	一・二〇	四二〇	千倉書房
材料力學(下)	北山正郎	三・五〇	四九四	コロナ社	新訂工業會計の常識	同	同	同	同

新研究齒車(上)	藤野篤之	五・八〇	四六〇	藤野篤之	實用測量學	渡邊幸太郎	二・〇〇	四二四	工業圖書株式會社
新航用測器・同附圖	井關貢	六・八〇	四二册	海文堂	實用機械工作便覽	加藤俊男	三・八〇	四六八	京文社書店
新興産業の基礎知識9代用品工業	勝田貞次	五・五〇	四二九	春秋社	實用電氣測定	津田吉文	一・四〇	四一四	吉田工務所
同人造石油	同	五・五〇	四二九	同	實用保存食品製造法	星忠太郎	一・二〇	四三七	誠光社
新建築詳細圖集(1)	吉岡保五郎	三・五〇	四一八	新建築社	實用鑄造鍛造法	前川幸一郎	二・八〇	四三三	共立社
實習ミリーリグ盤作業法	森道雄	一・八〇	四二二	京文社	初級基礎電氣工學	松田道太郎	一・八〇	四二六	工業圖書株式會社
實技指導コンクリート細工	飯野香	一・五〇	四二六	東學社	初級電氣工學(改訂版)	河喜多能一	一・六〇	四二八	同
實驗用ガラス裝置細工法	李漢英	二・五〇	四三三	修教社書院	照明設計	矢幡源三	非	四二二	東京電燈株式會社
實用農藝全書	毛種虎正	一・三〇	四三三	明文堂	照明用放電管	谷鹿光治	非	四二二	株式會社
實用土木工法	近坂百一	一・三〇	四三三	明文堂	事變下における労働統制の諸問題	山内二郎	一・八〇	四三三	共立社
實用放送工學(上)	高田和夫	一・五〇	四三三	常磐書房	印度の紡織工業に就て	勝守友二	非	四三三	日本纖維協會
實用常識電氣學	日本放送會	三・〇〇	四四五	日本放送協會	時局農村の副業と工業	農林省副業課	三・〇〇	四四〇	西ヶ原刊行會
實用工業礦物便覽	小野寺長	五・〇〇	四五五	太陽堂書店	蒸氣原動力下卷	高瀬謙一	三・五〇	四八二	コロナ社
實用齒車設計と計算法	内田義信	五・〇〇	四五五	昭晃堂	蒸氣汽罐	小川芳太郎	三・五〇	四八二	アールス社
	森道雄	二・三〇	四三五	工友社	支那工業組織論	岡崎三郎	一・八〇	四一四	生活社



支那鑛業論	支那及滿蒙の建築	支那の工業機構	磁氣材料	真空管	真空管回路	寫眞及印刷材料化學	仕上工・作業	信號及聯動裝置	醬油及味噌	自動車便覽	重工業經營の分析	食料工業	潤滑劑及び潤滑法	秦皇島金山嘴間 興亞港都建設計畫案
高山洋吉譯	伊藤清造	尾崎五郎	門馬貞三	小林正次	千葉茂太郎	長口宮吉	松村貞次郎 外一名	永田 茂	深井冬史	オートモ ビル社	渡邊昌太郎	鈴木梅太郎	山口文之助	杉本好太郎
一・六〇	四・五〇	三・五〇	一・五〇	二・八〇	二・三〇	五・五〇	一・三〇	二・五〇	三・八〇	三・五〇	一・五〇	七・五〇	三・五〇	非
四二七	四〇七	四〇七	四〇七	四〇七	四〇七	四〇七	四〇七	四〇七	四〇七	四〇七	四〇七	四〇七	四〇七	四〇七
日本評論社	大阪屋號書店	白揚社	尙賢堂	共立社	同	工業圖書 株式會社	興文堂	工業雜誌社	太陽閣	モビール 社	東洋經濟 出版部	丸善株式會社	山海堂	杉本好太郎
觸媒化學 有機化學に 於ける觸媒及應接觸 反應に於ける工學的 諸問題	ステンレススチール と對熱糊	スーパード ヘテロダイン受信機	スフ糸紡績技術教程	スポンヂゴムの研究	水理と水源	精密機械 器具用材料(上)	精密器械航空計器	戰時支那工業大鑑	戰時支那工業大鑑	戰時體制下に 於けるアルミ工 業の確立に就いて	戰時下の我が化學工業	纖維の顯微化學的 研究法	纖維工學便覽	纖維工學便覽
久保田 勉之助	内田俊一	錦織清治	萩原良雄	新井幸長	森山藤吉郎	齊藤美代司	橋本字一	野上五郎	日本工業	上海支局	永田 耀	中村 猛	近藤良男	森山藤吉郎
三・〇〇	一・四〇	二・三〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇	五・〇〇	三・〇〇	二・〇〇	二・〇〇	二・〇〇	二・〇〇	二・五〇	四・八〇	六・八〇
約三〇	四一五	四一五	四一五	四一五	四一五	四一五	四一五	四一五	四一五	四一五	四一五	四一五	四一五	四一五
修敎社書院	工業圖書 株式會社	修敎社書院	修敎社書院	紡績雜誌社	東 榮 社	成 美 堂	誠 光 堂	新 誠 堂	新 誠 堂	新 誠 堂	新 誠 堂	新 誠 堂	新 誠 堂	東 榮 社

纖維研究と顯微鏡	旋盤と旋盤の使ひ方	旋盤工作の第一歩 (附)日本標準規格	旋盤基本工作法	旋盤實地工作法	設計・施工 温室温床の建築並煖房	石炭	西洋酒	選 鑛 法	絶縁ワニス コンパウンド	製鋼及び製鋼機械	ソウシツツ 電氣機械 第一卷	ソウエツト 空軍と航空工業	ソ聯自動車の概要	綜合檢車讀本
小原龜太郎	加藤欽也	近藤 稔	宮脇保治	今井敏雄	本多 昇	岡 新六	本多紀元	金澤一雄	横田兼吉	米田英夫	和村重暢	岡村忠雄	長谷川正道	大阪鐵道局 運輸部
一・三〇	二・五〇	二・五〇	三・五〇	三・五〇	二・五〇	六・七八	四・五〇	一・五〇	二・五〇	二・八〇	三・八〇	三・三〇	非	一・八〇
四一七	四二二	四三三	四三三	四三三	四三三	四六四	四〇一	四一四	四二七	四二五	四三六	四三九	四六六	四六六
紡績雜誌社	長嶺玉文堂	大都書房	太陽堂書店	知進社	明文堂	共立社	工業圖書 株式會社	共立社	日立評論社	修敎社書院	尙賢堂修敎社	白揚社	自動車協 會	大阪鐵道局 運輸部
増補 再生ゴムの 改訂 研究と綜合化學	増補 高級 鑄 鐵	其の日から仕事が出来 る機械工(形創盤・ミ リング・グ・ラインダー)	送 電 問 題	ダイヤモン(工作機械 産業全書(改訂版))	同 (16)特殊鋼	第六回全國研究會資料 工場ニ於ける中堅工ノ養成 大陸と鐵維工業 (附)地圖	炭 鑛 讀 本	探 鑛 學	ヂイセル機關の 故障と修整	テイード著 デュラル ミン及び其の熱處理・ ウム及び其の合金	JES日本標準規格 (縮版)合本第三卷			
森山藤吉郎	岡島奈良藏	三宅 昭	松村貞次郎	前川幸一郎	十川純夫	錦織清治	日本工業 協會	宇野米吉	吉見 實	藤田義象	竹田谷片二	田尻秀男譯	麻田 宏譯	商 工 省
六・八〇	六・〇〇	一・三〇	一・三〇	五・〇〇	一・八〇	一・四〇	一・八〇	六・〇〇	一・三〇	五・〇〇	五・〇〇	二・五〇	二・五〇	一・五〇
四二二	四三九	四三三	四三三	四三三	四三三	四一八	四二八	四〇五	四二七	四三三	四三九	四三九	四三九	四三九
東 榮 社	岡 島 鑄 物 研 究 所	興 文 閣	興 文 閣	共 立 社	モ ン ダ イ ソ ン ド 社	同	日本工業協會	紡績雜誌社	桑 豐 石 炭 會 社	共 立 社	海 文 堂	コ ロ ナ 社	コ ロ ナ 社	工業調査協會



地質調査用試錐機 地質工學研究(1) 彈性波式地下探査法	窒素工業 中小工業ノ工場經營管理前編	茶室寸法圖錄 調査(30)木材糖 製法及用途	圖解一般工作 電氣工業	圖說日本蒸氣 工業發達史	通信用變壓器 ディゼルエンジン	電氣化學アルミニウム 特許集(1)マグネシウム	電氣磁氣	電氣爐の應用	電氣用製圖	電氣實驗法上卷
小池二郎 渡邊貫 那須信治	横山武一 波多野貞夫 北尾春道	渡邊鏡藏 齊藤政雄 奥平秋雄	平澤富藏 尾崎猛	淺川權八 野口孝重	横地伊三郎	武井武 外四氏 加賀美武男	稲田金次郎			
三〇〇 一八〇 二〇六	三〇〇 五〇 三〇〇	三〇〇 九頁 六枚	三三三 三三三 四二二	二〇〇 三二 二二七	八〇 八	四〇〇 四〇 一三〇	九〇 一〇三			
株式會社利根 工業雜誌社	共立社 日本能率 聯合會	茶室寸法圖錄 刊行會 渡邊鏡藏 研究所	文教科學協會 ワット誕生 二百年記念會	淺川七之助 オーム社	共立社	同	同	同	同	同
電氣冶金學 電氣工學講義(三) 交流流理論	電氣工學最近の進歩 電氣磁氣測定	電氣機械構造論 電氣權應	電氣熔接作業法 電氣通信測定法	電氣製鋼法 電氣熔接法	電氣磁氣測定(上) 同(下)	電話技術と法規 電機用油	電弧熔接の實際			
武井武 中村演	倉橋藤治郎 河喜多能一 矢幡源三	竹内登一 吉田甫十	大島忠三郎 松本秋男	石井義雄 小松英一郎	沼倉三郎	伊藤源次 小山輔規	山中秀男			
一三〇 五〇 四〇六	二〇〇 二八〇 四三三	四一五 一三〇 一五	二五〇 一七〇 二〇	二〇〇 二五〇	四〇〇 三〇〇	四〇〇 一〇〇	二二〇 三三			
共立社	電氣協會 中國支會	同	長嶺玉文堂	東學社	同	大丸礦油電機 合名會社	株式會社			

電子物理學 電子工學の基礎	電池及蓄電池 電氣無線電通信 テレビジョン	手仕上作業 傳送回路網學(中)	鐵筋鐵骨斷面算定表 鐵道青年の書	鐵道と税聞 鐵鋼總覽	鐵鋼の腐蝕と防蝕 の研究(増訂改刻)	鐵鋼總覽 鐵鋼報國會	鐵鋼分析 新海重行	選試受驗新講第六卷 電氣事業法規解説	選試受驗新講 電燈・電熱
杉浦義勝 藤田文太郎 中村靜雄	北村寒吉 古川大 曾根大	永井健三 神谷六郎	田中正義 石田靖一	井原千代吉 鐵鋼報國會	遠藤彦造	鐵鋼報國會	渡邊信一	伊藤義雄	
三〇〇 六〇〇 三〇〇	四〇〇 四〇〇 四〇〇	一七〇 一〇〇	一五〇 二五〇	二五〇 六五〇	一八〇 〇〇	六五〇 〇〇	三〇〇 三〇〇	二五〇 二五〇	
共立社	工業圖書 株式會社	工業圖書 株式會社	鐵道研究社	東洋經濟 出版部	内田老鶴圃	鐵鋼報國會	理化學書院	同	同
選試受驗新講第一卷 電氣理論論	電氣磁氣測定 土木工學最近の進歩	土木工學基礎定本 土木工學論文抄錄 第二輯	擲角撓度法による ライメンの解き方 道路・隧道・ 地下鐵道・擁壁	導火線と其爆發 塗料製造機械及び裝置	東亞重工業論 特殊鋼	毒瓦斯及試驗法 同期機(上卷)	同	ナイロン	
木下隆博 須田國雄	倉橋藤治郎 神原信一郎	川口虎雄 外五氏	丹羽健藏 河井直 内山實	磯谷屯 石橋正樹	小島精一 F.ラパツツ	湯川新太郎 土師寅造	同	字野米吉	
一九〇 二二〇	二〇〇 三〇〇	七〇〇 七〇〇	一六〇 二五〇	五〇 二五〇	一三〇 四一五	三三〇 四一五	二二〇 二二〇	五〇〇 三三	
同	工業圖書 株式會社	丸善株式會社	鐵道圖書局	文友堂書店	千倉書房	廣川書店	修教社書院	紡織雜誌社	



内燃機	石井 定	三〇〇	圖二九二	アールス	反毛及び再製毛用機械	手島 淳藏	一七〇	圖二二五	修教社書院
内燃機關の電氣點火	澤藤 忠藏	三三〇	圖二八三	共立社	配電用變電所設計基準	增田 次郎	一八〇	圖三二一	電氣協會
内燃機關燃料	築山 周二	三五〇	圖三五六	山海堂出版部	輓近の精密機械	火兵衛 學會	六五〇	圖二四三	三秀會
内燃機關第三卷	ドワイゼル 徳江 守雄	三五〇	圖五七五	コロナ社	船用機關故障の 檢討・附圖	精機協會	非	圖一四三	商船機關士會
内燃機關王ディーゼル	川端 勇男	二〇〇	圖八〇四	改造社	B.M.W.一三二Dc/l 型發動機部品表	機關士會	非	圖一册	三菱商會株式 會社機械部
膠及ゼラチン	伊地知 廣	三五〇	圖三三三	丸善株式會社	標準機械製圖圖習	岡崎 堅一	二二〇	圖二六六	日本工業社
日本石炭鑛業大觀	久保山 雄三	非	圖一〇八一	公論社	標準齒車	三上新九郎	四五〇	圖三六	修教社書院
日本建築史圖錄補遺	天沼 俊一	八〇〇	圖四三三	星野書店	飛行機設計(上)	三木 鐵夫	二八〇	圖二四四	東學社
日本發送電	株式會社大觀 電氣新報社	三五〇	圖四七	株式會社 電氣新報社	同(下)	同	二八〇	圖二九〇	同
日本精油化學	平尾子之吉	一〇〇	圖七〇	裳華房	飛彈川開發史	入江 士	非	圖二四〇	東邦電力 株式會社
荷役及び運搬機	坂本 種芳	三〇〇	圖三〇四	有象堂出版部	非常燃料X7號	宮里 良成	三〇〇	圖三三七	紫文閣
西陣	秋葉 東三	一〇〇	圖二〇六	慶應書房	非常時局下における 電氣事業と資材統制	吉田 茂	一〇〇	圖三〇	電氣普及會
野崎電氣工學其一	野崎 清武	三五〇	圖三八	野崎工務所	普通日本家屋構造	佐久間 田之助	一三〇	圖一四	吉田工務部
齒車工作の實際	加藤 欽也	二五〇	圖三六	長嶺玉文堂	粉末冶金學	高橋 龍太郎	二五〇	圖一四	コロナ社
齒車の割出と齒切法	近藤 稔	二五〇	圖二六	大都書房	平版印刷術の基礎	株式會社 印刷部	非	圖一三	精版印刷株式 會社印刷部

ボツシユ機械要素上	川田 正秋	三〇〇	圖一七九	コロナ社	滿洲の探検と 鑛業の歴史	南滿洲鐵道 株式會社	二〇〇	圖二册	興亞書院
放電現象	藤田 文太郎	一五〇	圖一五五	共立社	別冊附録 滿洲の探 検及鑛物資源地圖	北尾 春道	五〇〇	圖一册	洪洋社
放電管及び 其の工業應用	高橋 正一	二八〇	圖二八八	同	見習によくわかる機 械製圖の見方と引方	北尾 春道	五〇〇	圖一册	洪洋社
本邦に於ける 輓近の電氣工學	桑島 正夫	五〇〇	圖五六	電氣學會	無線用受信装置及 送信装置	宮崎 正香	二二〇	圖二六	ラヂオ科學社
本邦道路橋輯覽(4)	内務省土木 試驗所	二五〇	圖二〇	シビル社	無線工學概論	谷村 功	一九〇	圖三三	オーム社
紡織試驗	淺生 貞夫	二六〇	圖一六	コロナ社	無線電電話法典下卷	無線技術 委員會	三五〇	圖八七	無線通信社
紡織要覽(昭和十 四年度)	宇野 米吉	一〇〇	圖一〇	紡織雜誌社	無線製造化學(上下)	廣田 友義	三四〇	圖三六	有象堂出版部
紡績原料	工業教育 研究會	一五〇	圖二四〇	工業教育 研究會	無機製造化學(上下)	小栗 捨藏	一三〇	圖一六	工業教育 研究會
保安設備詳解上卷	雜賀 武	三〇〇	圖五三	保安研究會	木材工藝材料	工業教育 研究會	一〇〇	圖一六	工業教育 研究會
保健住宅	山田 醇	三八〇	圖三〇	誠文堂	木材強弱論	關谷 文彦	四五〇	圖三五	賢文館
保線作業基準並解説	大友 勇	二五〇	圖三三	鐵道研友社	木材乾燥論	田中 勝吉	四五〇	圖三四	丸善株式會社
防蝕及着色・塗裝	鹿取 一男	一三〇	圖二五	三省堂	木炭自動車	築山 閔二	二二〇	圖一七	共立社
防空土木の管見	國友 孝非	一〇〇	圖一六	防空土木 會	木炭自動者讀本	相本 清三	二五〇	圖二七	千峯書房
滿洲と技術工 その養成を語る	工業學 會	一〇〇	圖一八	工業學 會	名席圖解茶室寸法圖錄	北尾 春道	五〇〇	圖一册	洪洋社



持てる國 日本 ユンカースJU八六型 機附屬自動操縱裝置無 電・方向探知取扱説明書 誘導電動機及試験法 陸海軍航空材料規格 (アルミニウム及 其の合金之部) 陸海軍航空基本 部品規格 和英對照機械 用語解説集	大河内正敏 一・〇〇 松村正三郎 非 島田定雄 四・五〇 航空本部 野島新之丞 非 菊地常武 三・五〇	一六 一五 一六 二〇 五五	科學主 工業社 株式會社 明光堂書店 野島好文堂 太陽堂書店
---	--	----------------------------	---

(二四) 交通

書名	著譯者	定價	頁數	發行所
運轉計畫論 歐洲諸國に於ける コンテナー輸送	沖島喜八 非	三・〇〇	三三	交友社
海運各論(一) 現場より觀たる 鐵道修養隨筆集	尾崎喜治 二・三〇 麻生平八郎 三・〇〇 飯塚信二 一・五〇	三・〇〇 三・〇〇 一・五〇	三五 三九 二三	鐵道青年會 出版部 明治大學 出版部
交通文化論 交通統制に關する 當選論文集	那 菊之助 二・〇〇 井上匡四郎 一・八〇 松葉榮重 二・八〇	二・〇〇 一・八〇 二・八〇	六一 四九 六一	日本評論社 帝國鐵道協會 三笠書房
交通機關と交通政策	河津 進 三・六〇	三・六〇	三八	有斐閣
航空要覽 ジャヴァ海水路誌 第一卷	航空信局省 一・〇〇 水路部 四・〇〇	一・〇〇 四・〇〇	三六 四六	帝國飛行協會 水路部

ジャヴァ海水路誌 第二卷

書名	著譯者	定價	頁數	發行所
時局と交通問題 支那に於ける 交通網の現状	笠松慎太郎 非 東洋協會 非 調查部 非	一・七〇 一・五〇 一・五〇	一七 五 五	日本交通協會 東洋協會 東洋協會
支那交通史論 新訂陸運	白壽 三・三〇 牛島俊作 三・三〇 增井幸雄 一・八〇	三・三〇 三・三〇 一・八〇	九 九 三〇	生活社 千倉書房 千倉書房
水路誌附録(第三卷) 增補改訂郵便讀本	水路部 一・八〇 高田重吉 一・三〇 渡部慶之進 一・五〇	一・八〇 一・三〇 一・五〇	四五 三五 三四	水路部 選信學館 春秋社
臺灣鐵道讀本 中央アジア 橫斷鐵道建設論	湯本 昇 三・五〇 酒井 進 三・八〇	三・五〇 三・八〇	三四 四八	東亞交通社 嵩山房
地文航海學 鐵道自動車旅客運輸 事業經營論(上) 鐵道自動車旅客運輸 事業經營論(下)	三輪清一郎 三・五〇 同 三・五〇 同 三・五〇	三・五〇 三・五〇 三・五〇	四八 四九 四九	鐵道時報局 同 同
電氣と運輸 天文航海學	淺田裕通 四・五〇 酒井 進 五・〇〇	四・五〇 五・〇〇	三四 五九	電氣ト運輸社 嵩山房
帝國鐵道會計の知識	大野靖三 三・〇〇	三・〇〇	三三	鐵道教育會
東亞交通論 東洋に於ける英國海運	楢崎敏雄 三・〇〇 株式會社 非	三・〇〇 非	三六 一八	千倉書房 株式會社
日本海運の戰時編成	米田俊文夫 三・五〇	三・五〇	六六	商工行政社
ハワイ諸島水路誌 堀光龜先生交通論集 還曆祝賀記念 略圖の客貨車	海軍省 一・八〇 細野日出男 六・〇〇 名鐵客貨車 一・八〇 研究會 一・八〇	一・八〇 六・〇〇 一・八〇 一・八〇	三〇 三〇 三五 三五	海軍省水路部 堀先生還曆 祝賀論文集 刊行會社



(一五) 産 業 (農業・園藝・蠶業・家畜・水産)

書 名	著 譯 者	定 價	頁 数	形 式	發 行 所
朝日東洋リポート(4) 秋田縣能代川上地方に於ける杉林の成立並更新に關する研究	朝日新聞社 東亞問題部 調査會	・三	一〇一	冊	東京朝日新聞社
石川翁農道要典	石川太朗	一・八〇	八〇	冊	三井報恩會
育種學大要	長尾正人	三・三〇	二〇四	冊	賢堂
園藝蔬菜園藝	江口庸雄	三・八〇	三〇五	冊	西ヶ原刊行會
鹽糖の楨哲	宮川次郎	非	八	冊	宮川次郎
溫室園藝	高木輝治	三・五〇	一〇八	冊	西ヶ原刊行會
歐洲大戰と日本産業の將來	小島精一	一・六〇	三〇四	冊	千倉書房
改造文庫 第二部三六篇 熱情	スチーフアンク 豊永喜之譯	・三	一四	冊	改造社
支那那游記	芥川龍之介	・四	三六	冊	同
改訂最近農業問題十講 增補農村産業組合經營の實際	小野武夫	三・九〇	四三	冊	巖松堂
家畜疾病豫防學 外國研究所要覽(7) イギリスの部 學術産業研究局	能美季一	一・九〇	三三	冊	高陽書院
花弁園藝	阿部謙一	・五	八	冊	日本學術振會
家蠶寄生蟹蛆の物理的驅除法 近世越中澁浦台 網漁業史 附圖	穂坂八郎	四・三〇	四三	冊	西ヶ原刊行會
近代蠶絲業發達史	山口和雄	二・五〇	一册	冊	アチツク ミューゼアム
近代化學産業資料	明石 弘	五・五〇	六	冊	明文堂
漁港論	高島末吉	一・〇〇	六	冊	産業經濟研究所
軍需資源論 經濟上より觀たる 園藝地域變動論	關口四郎	三・〇〇	九	冊	大日本水産會
米に關する文獻解説 國民食糧の現状 畜産物に關するもの 國家生活と農業	ブルクス・ニクニイ 豊崎 稔譯	三・二〇	三三	冊	河出書房
實用果樹栽培と果樹園經營の實際	石川武彦	四・五〇	四八	冊	日本評論社
實用蔬菜園藝 實驗盆栽の培養と仕立方	鈴木直二	五・八〇	二七	冊	巖松堂
新興村論 新農村の建設	阿部謙一	・九	一三	冊	日本學術振會
新農村の建設 煮繭學原論 時變下に於ける農村振興對策 事變下の農村諸問題 小學・青年學校 農業指導と農場經營 資源愛護讀本 紙 紙銃後産業福利と消費組合 銃後の養鶏 昭和農業發達史 食用菌茸類と其の培養	大谷英一	・五	一七	冊	博文館
新農村の建設	丹澤美助	一・八〇	三	冊	博文館
新興村論	中川房吉	二・五〇	三九	冊	朝日新聞社
新農村の建設	經濟更生部	・八	五	冊	朝日新聞社
新興村論	大谷英一	・五	一七	冊	博文館
新農村の建設	中川房吉	二・五〇	三九	冊	朝日新聞社
新興村論	木下博夫	非	九	冊	木下博夫
新農村の建設	長岡保太郎	非	四	冊	協調會
新興村論	城 五平	二・八〇	三	冊	明治圖書株式會社
新農村の建設	關根康喜	一・八〇	一六	冊	成史書院
新興村論	金井 滿	・二	四	冊	全國消費組合協會
新農村の建設	農林省	・〇	六	冊	農林省畜産局
新興村論	財團法人	三・〇〇	七〇	冊	財團法人
新農村の建設	富田亮一	・五	〇	冊	富田協會
新興村論	岩出亥之助	五・〇〇	四三	冊	西ヶ原刊行會

書 名	著 譯 者	定 價	頁 数	形 式	發 行 所
耕地整理組合の調査	鳥野一郎	四・五〇	五三	冊	三省堂
興亞農民讀本	山崎延吉	・八	二六	冊	富民協會
穀物講義	近藤萬太郎	二・五〇	二七	冊	賢堂
珈琲論	大坪 正	二・五〇	二九	冊	珈琲論發行所
産業報國運動の基調	助川啓四郎	・三	一八	冊	日本青年教育會出版部
産業進化の基本	及川曉明	・八	二五	冊	貿易産業社
産牛經濟に關する調査 (岩手縣下閉伊郡定家村 産業組合講義録 (第一期第一回))	非	・五	五	冊	積雪地方農村經濟調査所
産業安全の叫び其七	産業組合 實務研究會	・一	三〇	冊	産業組合實務研究會
栽植企業方式論	協調會 福利部	一・〇〇	二四	冊	協調會福利部
栽桑學通論	根岸勉治	五・〇〇	五五	冊	文閣
作物育種學原論	遠藤保太郎	三・八〇	五四	冊	明文堂
シエパード犬の蕃殖法 附 表	安田倫也	三・〇〇	六三	冊	西ヶ原刊行會
シベリヤ産業要覽	松本有義	一・〇〇	二册	冊	春陽堂
銃後農民革新の書	東亞問題 研究会	一・三〇	一五	冊	三省堂
	増田亮一	一・五〇	三〇	冊	文館



支那農業協同組合論	支那の羊毛	支那の農民生活	支那の石炭	支那協同體組合論	支那農業論(下卷)	支那事變の處理と我國鐵鋼業の進む道	水産關係法規	世界犬種大觀	青果配給の研究	青年の産業研究	西洋酒及日本酒	税制と産業壓迫	石油配給に關する
日本青年外交協會	若林友康	佐藤安夫	加藤健東	陳股光	淺野良三	杉浦保吉	大日本水産會	白木正光	石川武彦	大日本青年團本部	大嶽六郎	高橋龜吉	黒澤廣道
一・一〇	一・一〇	三・六〇	一・四〇	一・八〇	二・三〇	二・五〇	三・〇〇	六・五〇	五・五〇	二・五〇	三・三〇	一・五〇	二・三〇
一八五	三四	三三	一六	一八	二七	五八	二六	三二	五五	三〇	三六	四〇	二
日本青年外交協會	生活	同	同	同	世界經濟	モントイド	大日本水産會	大の研究社	西ヶ原刊行會	日本青年館	太陽閣	千倉書房	燃料政策研究所
製法	絲	戰時農業政策の全貌	戰時體制と工業組合	戰時體制下の工業組合	戰時産業動員論	戰時經濟早わかり	長期建設と農村對策	戰時下の肥料問題	ソ聯農業の早魃問題	増訂土壤と胞料	綜合肥料學	高橋實驗養鶏法	第三次増訂版柑橋
中川房吉	森徳久	佐野卓男	野溝勝	野溝勝	大阪毎日	新大阪毎日	鳥田日出夫	的場徳造	麻生慶次郎	松本五樓	植原路郎	高橋廣治	高橋郁郎
二・九〇	一・五〇	一・五〇	二・三〇	二・五〇	二・三〇	二・三〇	非	一・五〇	一・五〇	八・五〇	一・四〇	三・八〇	四・八〇
二九	四七	三七	四三	三三	八	三〇	三〇	五	二八	七	三	八	五
明文堂	農業調査局	昭和公司	清談社	白揚社	東京日日新聞	全國聯合會	日本評論社	日本評論社	厚生閣	泰文館	明文堂	賢堂	村查局

第九次 山林要覽	擇伐作業論	中央より見たる新興朝鮮開發事情	中支産業要覽	乳と乳製品の化學	朝鮮の農業機構	長期戦と農業報國	庭園植物の害虫防除	轉換期の農業問題	東亞の羊毛	東亞建設と農業	ナチスの木材統制				
農林省 山林局	中村賢太郎	田中麗水	東亞問題研究会	田畑修一郎	齊藤道雄	助川啓四郎	田沼征二	上原敬二	加藤常吉	我妻東策	金建黄	若林友康	比佐友香	國弘員人	林業經濟研究会
一・五〇	一・〇〇	一・二〇	一・三〇	一・六〇	六・五〇	三・〇〇	一・五〇	一・八〇	一・八〇	二・〇〇	一・八〇	一・八〇	三・〇〇	三・〇〇	二・五〇
三七	一四	四四	三三	二五	五四	二八	二四	一三	二二	二二	三三	三三	三三	三三	三四
農林省山林局	西ヶ原刊行會	朝鮮民報社	三省堂	砂子屋書房	西ヶ原刊行會	白揚社	日本青年教育會出版部	財政經濟社	成美堂書店	文閣	生活社	東京朝日新聞社	新日本評論社	日本評論社	日本木材俱樂部
梨の栽培技術	日本農業の機械化	日本農業の機械化	日本農民史	日本農業勞働論	日本産業勞働機構と戰時勞働對策	日本盆裁大觀	日ソ漁業	南支産業要覽	二宮尊徳 尊徳興國新撰集 事業要説	西日本に於ける産業福利施設	農家經營の要領	農業保健精説	農業氣象概説	農業勞働論(國際的觀察)	
野呂癸己次郎	吉岡金市	同	日本歴史地理學會	吉岡金市	松村勝治郎	小林憲雄	岡本正一	東亞問題研究会	二宮尊徳翁全集刊行會	清原進	松本喜作	重政誠之	金川治三郎	ルイズ・ハイワッド	
二・九〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇	二・八〇	七・〇〇	一・八〇	一・三〇	一・三〇	一・五〇	一・五〇	三・五〇	二・八〇	二・八〇	
三〇	二八	二九	三七	二四	二〇	四〇	三四	二六	二二	二二	二六	四四	三三	三三	
明文館	白揚社	同	日本學術會	時潮社	協大阪支會	濃會	水産通信社	三宮尊徳翁全集刊行會	二宮尊徳翁全集刊行會	協張會	浪書院	文館	同	帝國農會	



農業經營調查書	帝農農會	一〇〇	圓一五	帝國農會	プラステイタクス同18	岡田時夫	一・八〇	圓二六	モグ
農業の北支那	朝倉昇	一〇〇	圓一五	明文堂	不滅の權益—第一輯	山内大次郎	一・〇〇	圓元	北洋同志會
農村現地報告	有馬頼寧	一五〇	圓五〇	春陽堂書店	米穀販賣の理論と實際	竹澤篤二	二・〇〇	圓三〇	同文館
農事電化の道	菅原兵治	二五〇	圓三三	刀江書院	米穀配給統制法	梅原保	一・〇〇	圓三	梅原保
農事電化の栞	農事電化協會	一八〇	圓五三	農事電化協會	米・麥の販賣と産業組合	土屋光豊	一・五〇	圓三三	三笠書房
漢農事實行組合解説	小池金之助	一三〇	圓二四	昭和圖書株式會社	北滿野生哺乳類誌	北滿經濟調査所	五・〇〇	圓四三	興亞書院
農産物取引論	水野武夫	六〇〇	圓八三	日本評論社	北支及蒙疆の經濟と林業	淵通義	一・六〇	圓三三	日本農林新聞社
農産加工汎論	西田孝太郎	一三〇	圓三元	明文堂	本邦綿糸紡績史第四卷	絹川太一	四・〇〇	圓四九	日本綿業俱樂部
農産畜産食品加工法	住江金之	二七〇	圓五九	富山房	保健政策と産業組合	黒川泰一	一・五〇	圓三三	三笠書房
農民の歩みたき道	秀島寅治郎	一〇〇	圓一七	泰文館	滿洲國産業要覽	東亞問題研究会	一・三〇	圓一八	三省堂
農林水産用石油	徳永清次		圓一六	全日本農山漁民同盟	滿洲重要産業の構成	菊地主計	一・八〇	圓三三	東洋經濟出版部
配給問題の経緯	沖本佐一	一三〇	圓二五	生活社	滿洲農業經營概論	中野清作	非	圓二五	三重高等學校
バター及びチーズ	米谷稔	三九〇	圓三九	修教社書院	蜜蜂の飼ひ方	谷本保夫	一・三〇	圓一七	泰文館
パールプ及製紙	濱田道之助	一八〇	圓三三	高陽書院	花	庄司麟次郎	四・〇〇	圓五九	日本紡織研究所
最近日本産業組合運動	帝室林野局	一八〇	圓八四	帝室林野局	綿業輸出入リンク制度論	美濃部洋次	八・〇〇	圓七六	商工行政社
ひのき分布考(資料)									

(二六) 軍事

墨西哥國石油業大觀	長松雪夫	一〇〇	圓四六	長松雪夫	アクイラの戦	白木茂	一・三〇	圓四三	三笠書房
明治前期勸農事蹟輯録	農務省	一〇〇	圓一八	大日本農會	アグネス・メツドレイ第八路軍従軍記	町田竹次郎	五	圓一九	日本評論社
同	農務局	一〇〇	圓一〇	同	アインスト・デユビニイ少佐(資料十六)	澤田謙	非	圓一九	大平洋協會
我國護謄産業の國際的地位	加納友諒	非	圓六	日本護謄製品輸出組合	ゲリラ戦の本質	野依秀市	一・五〇	圓三九	昭和書房
					英國海軍の作戦	淺野秋平	一・八〇	圓一七	昭和書房
					英國打倒歐洲參戰の主張	野依秀市	一・五〇	圓三九	秀文閣書房
					英國の極東作戦新嘉坡根據地	池崎忠孝	一・六〇	圓二六	第一出版社
					英國の軍備擴張方針	渡邊鏡藏	非	圓三	渡邊鏡藏
					役中讀本	西野清説	二・八〇	圓六三	富文堂
					歐洲戰爭を繞りて(其の二)	小山與四郎	非	圓四	海軍有終會
						同	非	圓五	同



歐洲戰亂と海逸界	歐洲の戦に獨伊が勝つか	歐洲動亂は何年続くか	解らぬムソリーニの心中を衝く	外國から見た敗戦支那	海軍作戦	海軍作戦 聖戦二周年の回顧	海上封鎖	海鷲實戰記	家庭防空讀本	輝く聖戰(一)	各國戰鬪力の研究	漢口大攻略戰	近代スパイ戰	郷土部隊へ	命令對照作戦	要務令の研究兵全	ろがねの守り	無敵海軍
林 貢 非	城北散士	聽波早男	中村常三	櫻木俊晃	佐藤光貞	波多野繁藏	片山逸朗	大澤吉五郎	高木義賢	原 圭二	川窪計藏	兵學研究會	島村金重郎	川窪計藏	兵學研究會	島村金重郎	島村金重郎	島村金重郎
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
名古屋市	東京情報社	協同書房	清和書店	朝日新聞社	興亞書院	モナス	詩學社	大澤吉五郎	大日本雄辯會	皇國治道會	皇國治道會	皇國治道會	皇國治道會	皇國治道會	皇國治道會	皇國治道會	皇國治道會	皇國治道會
軍事史物語	軍擴の嵐	軍擴の嵐	軍擴の嵐	軍擴の嵐	軍擴の嵐	軍擴の嵐	軍擴の嵐	軍擴の嵐	軍擴の嵐	軍擴の嵐	軍擴の嵐	軍擴の嵐	軍擴の嵐	軍擴の嵐	軍擴の嵐	軍擴の嵐	軍擴の嵐	軍擴の嵐
松下芳男	榎山和一	同	同	齊藤昌司	北川清一	中村正夫	築紫二郎	上田 廣	馬場春吉	外一氏	警防時代社	高島辰彦	山崎銆二郎	山崎銆二郎	山崎銆二郎	山崎銆二郎	山崎銆二郎	山崎銆二郎
一・八〇	非	非	非	一・〇〇	一・七〇	一・〇〇	一・三〇	一・〇〇	二・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇
國民圖書協會	海軍協會	兵庫縣支部	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

此處が前戦だ!	湖北大作戦の経過と新支那のイデオロギ	小崎全集 第六卷	最新戦術原則圖解百題	最新作戦要務表解全	佐野周二戦地通信	作戦要務令第二部詳解	ジエトランド	資料(15)列強の空軍備	資料(12)ソ聯の戦争能力	支那事變戰記	支那事變寫真全輯(四)	支那事變下を再び	支那事變紀念日を迎へて	支那事變從軍記蒐録	支那 平間部隊從軍	支那 紀念寫真帖
灰原龍平	知中 耕	小崎弘道	安西理三郎	同	佐野周二	成 武 堂	日高謙爾	渡邊鏡藏	同	阿部信夫	朝日新聞社	陸軍省	情報部	宮居康太郎	村川貞二	村川貞二
一・〇〇	一・〇〇	二・八〇	二・〇〇	二・八〇	一・一〇	一・三〇	二・五〇	非	非	一・八〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇
西森本書院	亞細亞出版社	警報社内小崎全集刊行會	軍事學指針社	同	淡海堂	成武堂	海軍研究社	渡邊鏡藏	同	大日本雄辯會	講談社	東京朝日新聞社	陸軍省情報部	興亞協會	中支那派遣軍	平間部隊
支那事變後赤心譜	支那事變聖戰寫真史	支那事變皇軍聖戰史	支那事變皇國之精華	支那事變に於ける帝國海軍の行動(その二)	支那事變戰史(後篇)	支那事變に於ける帝國海軍の行動(その一)	支那事變と海洋問題	支那事變 銑後之礎	支那軍はどんな兵器を使つてゐるか	支那抗日軍の全貌	支那抗日軍の全貌	支那事變と思想戰	支那事變と科學戰	支那事變と科學戰	支那事變と科學戰	支那事變と科學戰
周藤二郎	玉井清五郎	大澤米造	佐藤森三	海軍及部	宮居康太郎	帝國海軍本部	井浪茂三郎	井浪茂三郎	井浪茂三郎	廣島定吉	山下 昶	山下 昶	竹内時男	竹内時男	竹内時男	竹内時男
一・〇〇	一・八〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇
合同新聞社	忠 勇 社	東洋文化協會	山梨日日	新 開 社	海軍及部	帝國海軍本部	帝國海軍本部	帝國海軍本部	帝國海軍本部	帝國海軍本部	帝國海軍本部	帝國海軍本部	帝國海軍本部	帝國海軍本部	帝國海軍本部	帝國海軍本部



進撃日本	石塚恭江	二〇〇	一〇	不二新報社	戰場	櫻木俊晃	一〇〇	三三	東京朝日新聞
進撃日本	石塚恭江	二〇〇	一〇	不二新報社	戰場	櫻木俊晃	一〇〇	三三	東京朝日新聞
上海激戦十日間	坂名井深蔵	一五〇	七〇	揚子江出版部	戦地と銃後	島崎英世	一〇〇	四九	東京朝日新聞
主力艦の展戦	兵藤憲二	非	六〇	兵藤憲二	戦役將士陣中だより	五十公野	一五〇	四〇	金星堂
昭和十年海軍要覧	海軍有終會	四〇〇	七〇	海軍有終會	同陣中だより	仲小路彰	二五〇	六〇	戦争文化研究所
同列強の空軍	グアラサフヒ	一三〇	三六	朝日新聞社	世界興廢大戦史西洋戦史(三七)歐洲大戦中ノ一	城北散士	一〇〇	三三	東京情報社
スパイ軍隊	ジョセフ・ゴロム市木亮譯	四〇〇	四三	三邦出版社	世界大戦の終局	研究文化研究所	一五〇	三三	世界創造社
聖戦大観	板谷得三	三〇〇	四〇	日本精神教育會	世界總力戦	渡邊鏡藏	非	二二	渡邊鏡藏研究所
聖戦の眞目的	横田左輔	二〇〇	二〇	凝成塾	世界の海軍(資料13)	後藤富男譯	一〇〇	二六	富山房
聖戦實話戦線美談	大谷金蔵	一〇〇	一八	テンセン社	世界の空軍	中原稔生	一七〇	三六	東宛書房
戦争と宣傳	粟屋義純	一三〇	二二	時代社	世界の現勢及び將來	矢橋三子雄	二〇〇	三三	潮文閣
戦争の實感	加藤政明	一三〇	二六	新興經濟社	世界十大戦争を顧る	グアラサフヒ	一三〇	二二	東京朝日新聞
戦争と人的資源	森本政一	一〇〇	二〇	國民體位聯盟	西洋VIボエニ戦争	仲小路彰	非	三三	戦争文化研究所
戦争の變貌	日本文化協會	非	二八	日本文化協會	先遣隊	徳永直	一五〇	三六	改造社
戦慄スパイ戦線	青木亮介	一三〇	二六	興亞書房	戦	大場彌平	一七〇	三三	育生社

赤色戦闘機	尾崎主税譯	一三〇	三〇	海軍研究社	長期建設への途	比佐友香	一〇〇	二九	朝日新聞社
ソ聯の侵寇を禦け	高橋忠作	一三〇	三〇	國際日本協會	長期戦の覺悟と軍事の要諦	鈴木一馬	一五〇	二五	軍事通信社
ソ聯を中心として見た世界戦争の動向	布施勝治	非	五〇	日本協會	次の世界大戦にどんな武器が使はれるか	椎名一雄	一〇〇	三三	パンフレット社
ソ軍常識	帝國在郷軍人會本部	一〇〇	一五	軍人會館	帝國及列國の陸軍	陸軍省	一三〇	三三	陸軍省
總力戦に就いて	高島辰彦	二〇〇	二六	湘風會	帝國及列國の陸軍	同	一三〇	三三	同
第二次世界大戦と日本帝國	淺野利三郎	一七〇	一五	現代社	帝國海軍	猪伏清	一八〇	三三	高山書院
第二次歐洲戦亂の諸原因	イ・ダブリユ・ゼイムス	非	二四	イ・ダブリユ・ゼイムス	ドイツ戦話集	山岸光宣	一〇〇	一四	富山房
大日本帝國陸軍大觀	齋藤與治郎	一〇〇	三〇	明治天皇聖德奉贊會	訂正ドイツは勝つ	米國ハーパー	一〇〇	二五	九州時論社
大戦外交讀本	外務省情報部	一〇〇	一六	博文館	東亞新秩序の建設と帝國海軍	海軍省及海軍省	一〇〇	四〇	海軍省及海軍省
大戦の思ひ出	吉江喬松	一〇〇	三〇	博書房	東亞新秩序の建設と帝國海軍	海軍省及海軍省	一〇〇	四〇	内閣印刷局
太原攻山を抜く	岡倉正雄	一〇〇	二九	宇部時報社	東亞協同體と太平洋戦争	原勝	一五〇	二七	日本青年會
關ふ翼(陸軍從軍記)	依田寛夫	一〇〇	二九	朝日新聞社	獨ソ條約と世界大戦	山川直夫	一〇〇	三三	東京情報社
關ふ翼(陸軍從軍記)	岡野信夫	一〇〇	二九	朝日新聞社	獨逸と短期戦	フリップ・フリンケル	非	二二	研究問題所
戦ふ戦車	比佐友香	一〇〇	二九	東京朝日新聞社	獨伊に使用して	兒玉璋一	非	二二	研究問題所
血みどろ從軍記	水谷義雄	一〇〇	二九	新愛知新聞社	泥の擔架	山中峯太郎	一〇〇	三六	日本新新聞協會
郷土勇士と一年有半	水谷義雄	一〇〇	二九	新愛知新聞社	泥の擔架	山中峯太郎	一〇〇	三六	日本新新聞協會
中支派遣海軍作家從軍記	戦線文庫	一〇〇	二九	興亞日本社	泥の擔架	山中峯太郎	一〇〇	三六	株式會社



渡洋爆撃隊實戦記	黒潮軍省	一・三〇	四二六	非凡開	日露大戦秘史	中屋重業	一・八〇	四四三	公論社
ナチス獨逸の防共活動	佐藤晃一		四〇	月會	永沼挺進隊	山上進	一・〇〇	四〇	昭和書房
日本兵食史論 中巻	小澤 滋	一・三〇	四三	文社	敗殘將政權と赤色ルートの戦慄	畑中 耕	一・〇〇	四〇	亞細亞出版社
日本兵制史	日本歴史地理學會	二・五〇	四三〇	日本學術會	幕末兵制改革史	大絲年夫	一・三〇	四二〇	白揚社
日本憲兵昭和史(上)	寶來正芳	二・五〇	四〇八	川流及小林又七本店	ピンパー大尉の手記 外蒙古脱出記	古木俊夫	一・三〇	四二〇	朝日新聞社
日本世界總力戦	皇戰會	一・三〇	四一三	深尾重光	火を吐く歐洲の宣傳戦	山口勝治	一・〇〇	四三	厚生書院
日本將校論	清川太平		四三	アジア研究會	必 勝前編	辻 權作	一・九〇	四一三	敬文堂
日本戦争學	多田晉知	二・八〇	四五一	高陽書院	プリント 遊撃隊と支那民衆	赤松祐之		四三	日本國際協會
日本百年戦争宣言	高島辰彦	一・四〇	四〇七	戦争文化研究所	武漢攻略に従軍して	樋口正徳	一・五〇	四一三	朝日新聞社
日英對英佛ソノ米の運る世界大戰説を語る 戦慄すべき原因と對策	山川直夫	一・〇〇	四三	東京情報社	船と戦争	桶谷虎之助	一・八〇	四一五	大日本出版社
日英戦争論	同	一・〇〇	四三	同	ボケット兵法	大場彌平	一・五〇	四三三	中央公論社
日英すでに戦ひつゝあり	吉田益三	一・三〇	四〇九	大日本生産黨	防空大鑑	中野宇三郎	一・七〇	四七〇	皇國報恩會
日英必戦論	山梨芳隆	一・九〇	四一七	アンセン社	防諜近代スパイ戦	原 圭二	一・三〇	四三八	六人社
日ソ戦争未來記「極東」	バウレンコ	一・〇〇	四〇	森本書院	防共事情第二輯 助共の話	天野征記		四四	日、獨、伊親善協會
日ソ戦争を見る	岡部均譯	一・〇〇	四〇	同	北支蒙疆戰線	長谷川春子	一・八〇	四三六	曉書房

北岸部隊	林 英美子	一・〇〇	四二九	中央公論社
歩哨斥候ノ參考	齊藤市平	一・三〇	四一七	尚兵館
歩哨・斥候・傳令・連絡兵教育ノ詳解	同	一・六〇	四五六	同
譽れの郷土部隊	原田兵次郎	一・五〇	四四六	大和旭新聞社
民族と戦争	日本青年外交協會	一・五〇	四二四	日本青年外交協會
無敵海軍	島村金重郎	一・〇〇	四三六	八紘社
無敵師團血戦録	安田清人	一・〇〇	四一八	日本談義社
無名戦士の忠誠(三)	佐々木一雄	一・五〇	四三三	皇軍發行所
物・心兩面より見たる 薩藩の軍備	林 吉彦	一・五〇	四〇八	吉彦
山ゆかば武漢攻略戦記	山本和夫	一・五〇	四三五	河出書房
ロシア來るぞ	前田義雄	一・三〇	四六	帝國軍事協會
われ等の陸海軍	平田晋策	一・七〇	四二四	大日本雄辯會
わが海軍は	柴田勝春	一・五〇	四三九	興亞日本社
いかに戦ふか	中山正男	一・〇〇	四三六	陸軍畫報社

(二七) 美術・工藝

書名	著譯者	定價	頁數	發行所
新しい寫眞のうつし方	鈴木八郎	一・五〇	四一四	アルス
油繪の實技(上)	石井柏亭	一・九〇	四一七	アトリエ社
岩倉具方 從軍畫集	岩倉綾子	一・五〇	四三	故岩倉具方從軍遺作畫集刊行會
印度及南部アジア 美術研究資料	美術研究所	一・〇〇	四三〇	美術研究所
ヴァン・ゴッホ らきよゑ絶品畫帖	式場隆三郎	一・三〇	四	同
浮世繪絶品畫帖	上村益明	一・三〇	四	高見澤木版社
浮世繪讀本	吉田咲二	一・五〇	四	同
繪入籠 耳(二)	山田清作	一・五〇	四	同
同 (五)	同	一・五〇	四	同







時代詩繪漆集成 第一輯 別冊解説	時代椀大觀 (第一輯)	時代椀大觀 (第一輯)	初等寫真術百講	新板奈良名所八重櫻四	新版八重櫻 (一)	同	同	同	同	新考日本刀研究便覽	匠意玉寶 (上)	同 (中)	同 (下)	信樂伊賀	實技詳解セメント工	書道・翰墨											
吉野富雄	關野一	松田權六	アサヒ カメラ	山田清作	同	同	同	同	同	内田稜天	福岡玉傳	同	同	大村正夫	矢崎好幸	竹内撫石庵											
一冊	八枚	八枚	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊											
彩華社	寶雲舍	東京朝日社	東京朝日社	米山堂	同	同	同	同	同	岡本偉業館	同	同	同	寶雲舍	學校美術協會 出版部	健文社											
書道研究要覽	尺貫法存續聯盟紀念 展覧六十五品 正倉院御物圖録(十一) 及目錄三冊	上代寫真集	趣味の陶磁器	色彩教養	夢二スケッチ帖抄 相撲浮世繪複製(1) 十一枚	聖戰畫譜	聖戰美術展集	聖戰美術	栖鳳逸品集 (第十輯)	石造美術	滄浪閣殘筆	相阿彌四季山水畫冊	大同石佛寺	待賢門平氏合戰	茶入茶碗名器百圖上卷	茶入名器百圖 (下卷)	茶器仕覆の枝折	晁勢作品集	圖解圖案總說	デットーと軟焦點寫真	帝室博物館圖録 第四期 第十二輯	篆書、指南	東亞美術史綱 11卷	東洋花鳥寫真集鳥之卷 第五輯 大鷲	同 (5) 蒼鷹	同 第四輯 鷗	
三幣松園	尺貫法存 續聯盟	永江維章	雄山閣	遠藤教三	恩地孝四郎	森下澄	松本金次	比佐友香	協軍美術會	竹内栖鳳	川勝政太郎	伊藤博精	秋山光夫	木下李太郎	山田清作	遠藤敏夫	同	勝村左右治	三輪晁勢	遠藤教三	北野邦雄	帝室博物館	石井雙石	林愛作	フエノロサ	岡本東洋	同
一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊
古 今 書 院	尺貫法存 續聯盟	東京帝室 博物館	東京帝室 博物館	雄山閣	アオイ書房	兩國書房	美術報國會	東京朝日 新聞社	陸軍美術協會	芸艸堂	スズカケ 出版部	座右寶刊行會	便利堂	座右寶刊行會	米山堂	雲舍	雲舍	同	同	綜合美術 研究所	アールス	帝室博物館	東學社	同	同	同	同

會官一念作品集 (三)	增訂寰宇貞石圖第一卷	素明作品集	第二回文部省美術展覽會圖録 第二部 西洋畫	同 第一部 繪畫 日本畫	同 第四部 美術工藝	同 第三部 彫 塑	第二回文部省美術展覽會原色畫帖	第三回文部省美術展覽會原色畫帖	第二部 三九三 日本文化名著選 (エノ ロサ 東亞美術史綱 (4))	第十回國風盆裁展 寫真帖	第廿六回日本美術院 展覽會圖録	第九回童寶展圖録	第廿九回染織美術 展覽會圖録
美術工藝會	藤原楚水	結城素明	文部省	同	同	同	美術工藝會	同	林愛作	小林憲雄	日本美術院	童寶美術院	丸紅商店 京都支店
二〇〇	非	二〇〇	一四〇	一〇〇	七〇〇	八〇〇	七〇〇	七〇〇	一三〇	一六〇	一〇〇	三五〇	一〇〇
一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊
美術工藝會	興文社	巧藝社	同	同	同	同	美術工藝會	同	創元社	叢會	大塚巧藝社	同	同
大同石佛寺	待賢門平氏合戰	茶入茶碗名器百圖上卷	茶入名器百圖 (下卷)	茶器仕覆の枝折	晁勢作品集	圖解圖案總說	デットーと軟焦點寫真	帝室博物館圖録 第四期 第十二輯	篆書、指南	東亞美術史綱 11卷	東洋花鳥寫真集鳥之卷 第五輯 大鷲	同 (5) 蒼鷹	同 第四輯 鷗
三〇〇	非	七五〇	七五〇	二〇〇	三〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	三〇〇	一三〇	三五〇	三五〇	四〇〇
一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊
座右寶刊行會	米山堂	雲舍	雲舍	同	同	同	同	綜合美術 研究所	アールス	帝室博物館	東學社	同	同



東洋花鳥寫真集鳥之卷 第七輯 眞 雁	同 第六輯 眞 雁	東洋美術大展覽會 圖録解説	銅版繪本地上の祭	陶磁 往來	陶器圖録(第十卷)	陶器圖録(第十二卷) 茶器篇(下)	同 (第六卷)	藤樹先生遺墨帖	富田溪仙小品集	泥繪と大名屋敷	内外土俗品圖集(三)	同 第一輯	同 第二輯	長崎派寫生南宗名畫選 (附)著者略傳
同本東洋	同	大阪毎日 新聞社	武井武雄 加藤春鼎 竹中久七	長坂金雄	同	同	同	藤樹頌徳會	直木友次郎	大熊喜邦	長谷部言人	同	同	恩賜京都 博物館
四〇〇	三〇〇	非	非	二五〇	同	同	同	二〇〇	七〇〇	三〇〇	同	同	同	同
圖二〇	圖二〇枚	圖二二	圖一七	圖一四	圖一〇	圖一〇	圖一〇	圖一〇〇	圖五枚	圖三	圖三	圖二枚	圖二枚	圖一五
芸 紳 堂	同	便利 堂	アオイ書房	雄山閣	同	同	同	天農堂書店	美術思潮社	大塚巧藝社	寶雲會	同	同	寶雲會
日本南畫實習帖(一〇) 篇	同 第八卷	同 第九卷	日本庭園史圖鑑 日本庭園史年表	同 室町時代(2)	日本美術資料第二輯	日本美術史圖版 奈良時代	日本美術史資料(十一) 室町時代解説 (九・十)	同 鎌倉時代解説	日本畫の描き方	日本古陶銘款集 關東・奥羽・北陸篇	日本肖像畫圖録	日本中世思潮藝術	日本文化名著選 東亞美術史綱(三)	同
岸浪百紳居	同	同	重森三玲	同	美術研究所	小川晴暢	美術史資料 刊行會	同	川合玉堂	陶器全集 刊行會	奈良帝國 博物館	渡邊 保	有賀長雄譯	同
二〇〇	同	同	六〇〇	同	二〇〇	三〇〇	三〇〇	同	一八〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	一三〇	同
圖二〇	圖一〇	圖一〇	圖三七	圖一〇	圖三〇枚	圖三	圖三	圖三	圖二六	圖二五	圖一〇	圖一〇	圖一〇	圖一〇
アトリエ社	同	同	有光社	同	美術研究所	飛鳥園	同	同	寶雲會	寶雲會	同	同	同	同

日本版畫變遷史	西川春洞先生遺墨 (二冊)	腦室反射鏡	能衣裳	梅軒展畫集	ピカソ(高見澤版)	引伸作畫の實際	廣重江戸風景版畫集	佛教美術堂・塔・構成	佛像彫刻案内	不折畫集	富嶽百景	富嶽十題展覽會圖録	武顯戰跡畫集 上海編	同	
鳥屋政一	謙慎書道會	式場隆三郎	恩賜京都 博物館	佐藤梅軒	上村益郎	上條春雄	松木喜八郎	中村亮平	奈良帝國 博物館	佐々貴義雄	清水 綠	本田芳太郎	三橋武顯	同	
一五〇	二〇〇	五〇〇	同	一五〇	一五〇	二〇〇	二〇〇	三〇〇	一〇〇	非	三五〇	一〇〇	一五〇	七〇〇	
圖八六	圖六	圖三四	圖八枚	圖五	圖一五	圖二九	圖一三	圖四七	圖八	圖一六頁	圖一〇	圖一〇	圖一〇	圖一〇	
大阪出版社	晚翠軒	高見澤木版社	中島泰成閣	芸 紳 堂	高見澤木版社	玄光社	松木喜八郎	寶雲社	奈良帝國 博物館	大平洋 美術學校	東方文化學會	芸 紳 堂	塔影社	同	
平八郎先生 畫集	桂華先生 畫集	ポイトレイトの寫し方	大野北支中支從軍畫集	寶物集 第四	芳美帖	マチス(一八九〇—一九三)	ミレ一畫集	名作能衣裳 (第十輯)	同 (第八輯)	名作能衣裳	第三名寶展覽會圖録	名物綿繡類纂第十二輯	森守明個展作品集	文部省重要美術品圖録 工藝篇 第二期一卷	山と岡ふ 山岳寫真傑作集
佐藤梅軒	尾崎三吉	大野隆徳	古典保存會	石田貞吉	上村益郎	福田久雄	徳力富吉郎	同	同	大阪市立 美術館	明石染人	狩野秀峯	佐藤梅軒	關字一郎	朝日新聞社
四〇〇	三〇〇	二〇〇	非	三〇〇	三〇〇	二〇〇	八五〇	八五〇	八五〇	一〇〇	三〇〇	三〇〇	五五〇	一五〇	同
圖一四枚	圖二五	圖四	圖一〇	圖一〇	圖一四	圖一〇	圖一〇枚	圖一〇枚	圖一〇枚	圖一〇	圖五枚	圖三	圖一〇	圖一〇	圖一〇
芸 紳 堂	アールス	美術工藝會	古典保存會	芸 紳 堂	高見澤木版社	大洋社	内田美術書肆	同	同	便利 堂	田中平安堂	芸 紳 堂	彩華社	朝日新聞社	同











近接撮影	吉川速男	二・五〇	圖二七三	玄光社	落花帖記	西川一草亭	二・五〇	圖四八三	河原書店
これだけは覚えて 得な映畫法	北浦 馨	非	圖二五三	新開合同 通信社映畫部	ローライテクニクク 私の寫眞術	岡本守正	三・八〇	圖二七二	玄光社
古今刀劍物語	前田稔靖	二・〇〇	圖二七一	大洋社出版部		堀野正雄	三・〇〇	圖三三三	新潮社
寫眞解説日本の釣	松崎明治	三・五〇	圖一六〇	三省堂					
紹興古鏡聚英	梅原末治	一・八〇	圖一六〇	桑名文星堂					
スポーツ寫眞のコツ	關 三穂	一・五〇	圖一六〇	玄光社					
茶家必携 茶道便覽	木下桂風	二・〇〇	圖三四	鈴木書店					
手段と作戦	加藤 信	一・六〇	圖三七	博文館					
陶器を見る眼	加藤春鼎 竹中久七	四・三〇	圖三五	春岱寮養會					
籐工藝	大塚長四郎	一・八〇	圖二六	誠文堂					
パールットの第一歩	吉川速男	一・五〇	圖一五	玄光社					
花の寫し方	福田勝治	五	圖七〇	アルス					
ペーパーパールの第二歩	吉川速男	二・六〇	圖二七〇	玄光社					
名人上手打碁大觀	高部道平	二・五〇	圖三七三	荻原星文館					
山とカメラ	諸江一郎	二・〇〇	圖一六	第一書房					

(三一) 家政

愛の泉女性讀本	谷口雅春	一・三〇	圖四八	光明思想會	國民服の考案	齊藤佳三	一・五〇	圖一八	秋豐園
衣類整理の實際	田中たま 瀧浦 潭	二・八〇	圖三六	普生及會	厚 生 法	後藤 清	一・〇〇	圖二七	三笠書房
歐米の洗濯業	五十嵐健治	一・八〇	圖三三	日本洗濯界社	姑娘の父母法	清水安三	一・三〇	圖五五	改造社
家事衣類整理網要	菱山衛平	二・八〇	圖三七	文 光 社	女性の勝利	村上湖磨雄	一・三〇	圖六〇	富山房
形なき兒を愛せよ	太田脩三	一・五〇	圖二六	古 泉 洞	女性美増進の生活	高木逸雄	一・七〇	圖六八	實業の日本社
教育者としての母	兒玉九十一	一・三〇	圖二八	主婦之友社	實際保育の要領	松石治子	一・三〇	圖三三	第一書房
謹解幼學綱要婦女鑑	岡村利平	一・五〇	圖四八	春 陽 堂	生 活 改 善	下村海南	一・八〇	圖四三	第一書房
近代の結婚	堀 秀彦	一・三〇	圖三七	實業之日本社	装身藝術の指導	松永イッオ	三・五〇	圖三三	グニール
結婚の讀本	日本青年社	一・八〇	圖一八	大京堂書店	ちちははの記	上林 曉	一・六〇	圖二九	竹村書房
結婚の課題	志摩一枝	一・五〇	圖三三	白 揚 社	茶之湯早學び	戸田宗寛	五・〇〇	圖二五	帝國茶道會
					日本女性の書	平林治徳	一・五〇	圖三〇	積善會
					日本の家庭道	田代助夫	一・〇〇	圖一六	ハクト社
					妊娠育兒讀本	青木三千雄	一・〇〇	圖二四	テンセン社
					花嫁讀本	谷口雅春	一・三〇	圖三〇	光明思想會
					晩近家事論 婦人衛生看護篇	藤原九十郎	三・五〇	圖四七	文 光 社



あかね叢書(11)	名原廣三郎	・五	四	大東出版社
海野の(12)	平井豊一	・五	四	同
初恋(13)	鈴木清	・五	四	同
憂愁夫人(14)	谷島主馬	・五	四	同
スカラムツシユ(15)	細谷孝二郎	・五	四	同
寶島(16)	平田禿木	・五	四	同
西遊記(17)	額田六福	・五	四	同
純粹理性批判(18)	カント	・五	四	同
禁慾と禁煙(19)	伊井藤吉郎	・五	四	同
男性と女性(20)	松本啓	・五	四	同
わが哲學(22)	平野岩夫	・五	四	同
印度古譚集(25)	永井照徳	・五	四	同
平妖傳(24)	白井貫光	・五	四	同
インフレーション(2)	勝田貞次	・五	四	景氣研究所
獨逸のインフレーション	勝田貞次	・五	四	景氣研究所

あかね叢書(2)	女の一	井東憲	・五	四	大東出版社
隊長ブーリバ	巽榮一	・五	四	同	
赤木春之	赤木春之	・五	四	同	
復活	須賀三郎	・五	四	同	
血と	立花士郎	・五	四	同	
テス	小野貞雄	・五	四	同	
格と	松永一	・五	四	同	
赤黒姫	青木操	・五	四	同	
里見八犬傳	瀧澤六郎	・五	四	同	
水見八犬傳	多摩松也	・五	四	同	
あかね叢書(3)	フランソワ	・五	四	同	
海戀(新選名作叢書)	久保榮	・五	四	同	
演劇論叢書	村山知義	・五	四	同	
新劇の書	久保榮	・五	四	同	
演劇論叢書	高坂正顯	・五	四	同	
カント(西哲叢書XV)	渡邊順三	・五	四	同	
歌集烈風の街(生活派短歌叢書1)	オドント	・五	四	同	
簡明商科醫學叢書第十編	多田恵一	・五	四	同	
開南叢書第二編 往々矣海南島へ	久保田音二郎	・五	四	同	
關西學院經營原價	久保田音二郎	・五	四	同	
研究叢書II 構成論	小林耕輔	・五	四	同	
樂聖傳記叢書(7) パン	小松耕輔	・五	四	同	
教學叢書特輯 第一篇	教學局	・五	四	同	
教學叢書(4)	同	・五	四	同	
教育革新叢書(1)	小西重直	・五	四	同	
時局と教育の本義	石原純	・五	四	同	
教育叢書(1) 科學的精神	石原純	・五	四	同	

(三三) 叢書

書名	著譯者	定價	頁數	發行所
あかね叢書(2)	井東憲	・五	四	大東出版社
隊長ブーリバ	巽榮一	・五	四	同
赤木春之	赤木春之	・五	四	同
復活	須賀三郎	・五	四	同
血と	立花士郎	・五	四	同
テス	小野貞雄	・五	四	同
格と	松永一	・五	四	同
赤黒姫	青木操	・五	四	同
里見八犬傳	瀧澤六郎	・五	四	同
水見八犬傳	多摩松也	・五	四	同
あかね叢書(3)	フランソワ	・五	四	同
海戀(新選名作叢書)	久保榮	・五	四	同
演劇論叢書	村山知義	・五	四	同
新劇の書	久保榮	・五	四	同
演劇論叢書	高坂正顯	・五	四	同
カント(西哲叢書XV)	渡邊順三	・五	四	同
歌集烈風の街(生活派短歌叢書1)	オドント	・五	四	同
簡明商科醫學叢書第十編	多田恵一	・五	四	同
開南叢書第二編 往々矣海南島へ	久保田音二郎	・五	四	同
關西學院經營原價	久保田音二郎	・五	四	同
研究叢書II 構成論	小林耕輔	・五	四	同
樂聖傳記叢書(7) パン	小松耕輔	・五	四	同
教學叢書特輯 第一篇	教學局	・五	四	同
教學叢書(4)	同	・五	四	同
教育革新叢書(1)	小西重直	・五	四	同
時局と教育の本義	石原純	・五	四	同
教育叢書(1) 科學的精神	石原純	・五	四	同



基督教々程叢書(21) 概説イソラエルの民族史	渡邊善太	一・五〇	圓三三	株式會社	原始民族の文化 (文化と技術叢書16)	B・マリ 松井了稔譯	一・五〇	圓三六	三笠書房
基督教優越性叢書(13) 佛菩薩を批判して 基督の神を論ず	道筑泰誠	・七〇	圓六	道會	經濟特殊研究叢書(6) 經濟思想と學說	伊藤久秋	二・七〇	圓三三	大同書院
共助叢書(1) 森明小選集	帝大學生基 督教共助會	・六〇	圓三三	弘文堂	經濟研究叢書36號 米國の貿易金融	福林正之	非	圓六	日本工業クラ ブ經濟研究會
木下産科婦人科叢書(24) 人工妊娠中絶の適應	橋爪一男	一・七〇	圓二六	南山堂	研究社 英米文學評傳叢書 (100) サンドバール 別冊(3) 總索引	高垣松雄	非	圓二册	研究社
銀行叢書(40) 戰爭下に 於ける我國金融經濟問題	岡田昌藏	非	圓九	東京銀行 會所	工業動員叢書(1) 戰争と工業	小奈晴夫	一・〇〇	圓三三	聖パウロ會
現代外國法典叢書(13) 五册	谷口知平	約三〇	圓三〇	有斐閣	工業動員叢書(2) 戰争と工業	協日工業會	一・〇〇	圓一九	日本評論社
同	有斐閣	圓箱入	同	同	物資動員 (2)	同	一・〇〇	圓三八	同
同	柚木七氏	圓箱入	同	同	戰争と労働 (3)	同	一・〇〇	圓三三	同
同	依外六氏	圓六册	同	同	合同歌集 群鳥	同	一・〇〇	圓三三	同
同	田中保太郎	圓五册	同	同	若穹叢書(5)	岡野直七郎	二・三〇	圓三六	蒼穹社
同	柚木五氏	圓五册	同	同	講演叢書(11) 統制下の小賣商店問題	菊澤謙三	・五〇	圓二八	渡邊翁記念 文化協會
同	八木三弘氏	圓五册	同	同	不動産金融に 關する若き問題	杉本正幸	非	圓一五	全國地方 銀行協會
同	川上太郎氏	圓五册	同	同	銀行事務の 合理化に就いて	曾志崎誠二	非	圓二〇	同
同	江草重忠	圓箱入	同	同	國際秘密力研究叢書(5) マン結社の組織と秘密	同	・五〇	圓六	政經書房
同	同	圓箱入	同	同	國際事情叢書(3) 世々の航空機工業	同	一・三〇	圓三二	出版ス

國民自覺叢書(7) 日本に於ける統制經濟	本位田祥男	・三〇	圓六	中央文化 聯盟	新ぐりあ叢書 現代の俳句	岩田潔	一・六〇	圓二五	ぐりあ・ そさえて
同	山田孝雄	・三〇	圓一〇六	同	現代の俳句 エルテルは 何故死んだか	保田與重郎	一・三〇	圓一〇	同
同	高木友三郎	・三〇	圓七四	同	新選隨筆 はだか	尾崎士郎	一・三〇	圓二五	金星堂
同	芳賀禮	・三〇	圓四	同	感想叢書 一夜の姑娘	丹羽文雄	一・三〇	圓三三	同
同	藤原超然	一・八〇	圓四三	高日本社	新支那事情普及叢書(7) 聖戰滿二周年に際して 最近の戰況を語る	松村秀逸	圓四	圓四	東亞同文館
同	大橋松平	一・六〇	圓三〇	砂子屋書房	上海租界問題と 其の對策	植田捷雄	・二〇	圓元	同
同	中村能一郎	一・三〇	圓一八	共立社	第十輯 支那新政 權樹立に就いて	城内干城	非	圓六	同
同	宮崎雄一	一・三〇	圓二四	常磐書房	第九輯 支那の抗戰 能力其他に就て	宇治田直義	非	圓四	同
同	山ノ内弘	・五	圓二四	常磐書房	第八輯 支那の抗戰 能力其他に就て	高垣寅次郎	・二〇	圓元	同
同	リムスキー コルサコフ	二册	圓一八	創元社	法幣問題と其の對策	岡部長景	非	圓三	同
同	小松清譯	二册	圓三三	同	新時代叢書(3) 統制 下に於ける經濟問題	蜂川虎三	・二〇	圓三	同
同	勝木新次	二・八〇	圓一四	金原商店	社會事業叢書(4) 經濟保護事業	武鳥一義	非	圓三〇	同
同	前川佐美雄	一・三〇	圓一五	ぐりあ・ そさえて	軍事保護事業概要	上平正治	非	圓三五	同
同	伊藤佐喜雄	一・八〇	圓三八	同	社會事業史	山口正春	非	圓一八	同
同	蔵原伸二郎	一・八〇	圓三四	同	同	同	同	同	同



社會事業叢書(7)	社會教化事業概観	生江孝之	非	園三四	常盤書房	信濃叢書	信濃昔話集	牧内武司	一三〇	園二八	山村書院
同	第十三卷	磯村英一	非	園三二	同	獸帶叢書	白羊宮	堀口雄造	五〇	園九	十字屋書店
支那學翻譯叢書之六	左傳真偽考	カール・グレン 小野忍譯	一〇〇	園一四	文求堂書店	植民地解放論	戰爭文化叢書(2)	清水宜雄	三〇	園三	世界創造社
同	史記著作考	エフ・アール・ 岩村忍譯	一〇〇	約一五〇	同	至誠會叢書(6)	北支を語る	赤堀正平	非	園三	學徒至誠會
實用機械工學叢書	内燃機	築山問二	二〇八	園三七	山海堂出版部	白木清水	レントゲン叢書第三卷	白木正博	二〇三	園一〇三	南江堂
人類遺傳學叢書(1)	華啞の遺傳	鈴木安恒	一〇六	園八	金原商店	戰爭文化叢書(16)	日本史代の建設	中村光	四〇	園一五	日本問題
司法保護叢書19	興亞の(轉向者の大)礎石(陸進出記録)	福本覺見	三	園九	全日本司法保護事業聯盟	同	文學(6)	丸山熊雄	四〇	園一四	映畫文化
白百合叢書第一篇	趣味の京阪叢書(2)	光井節次郎	非	園九	大阪府立泉尾高女白百合會	同	天(7)	山本健	四〇	園九	日本問題
時局叢書(4)	日本精神の根柢	大塚五郎	三	園二八	京阪電氣鐵道株式會社	同	植民地分割戰の歴史	間野俊夫	三〇	園九	戰爭文化
同	東亞問題と國際關係	山田孝雄	三	園五	金光教典籍出版部	同	植民地分割戰の歴史	佐藤弘	二〇	園六	日本問題
同	第三輯 日本を中心とする國際思想の動向	金光教典籍出版部	三	園五	同	同	力の基礎に就いて	佐多忠隆	二〇	園三	同
同	第一輯 教育と信仰	同	三	園五	同	同	政治と文化	三木清	二〇	園三	同
時局問題叢書(1)	物價統制の大綱	同	三	園五	同	同	日英支那戰爭	今藤茂樹	四〇	園一四	支那問題
同	同	同	三	園五	同	同	日本世界戰爭	滿田巖	四〇	園一四	支那問題
同	同	同	三	園五	同	同	支那人は日本人なり	同	三〇	園三	支那問題

戰爭文化叢書(3)	八絃 一字	日本問題研究所	三	園五	日本問題研究所	稅の源泉	除稅	片岡政一	二五〇	園三五	第一書房
同	日本戰爭貨幣論	西谷彌兵衛	四	園一四	同	創元叢書	ロレンス	志賀勝	一三〇	園二八	創元社
同	東亞協同體思想を撃つ	筧實	四	園一六	支那問題研究所	草葉叢書第三篇	句集	宇田零雨	三三〇	園四三	草葉社
同	東亞とイギリス	吉田三郎	四	園一六	同	ダイヤモン	石油	水田政吉	一八〇	園四〇	モダニド社
同	第一篇	丸山政男	二	園四	外交青年會	同	映畫	吉岡重三郎	一六〇	園二七	同
同	蘇聯民衆と社會	波多尙	四	園一五	日本問題研究所	同	鐵話	高崎達之助	一三〇	園二八	同
同	日本戰爭經濟試論	渡邊誠	三	園八	ヨロツバ問題研究所	同	製鐵	中田義算	一八〇	園二八	同
同	ファツシズム教育	小島威彦	四	園九	同	大神宮叢書	神宮年中行事大成後篇	神宮司庄	七五〇	園七三	西濃印刷株式會社
同	獨伊の世界政策	小倉虎治	四	園二七	同	畜産・加工叢書(4)	養兔と其の利用	陣内利孝	二二〇	園一九	育生社
同	對英戰と被壓迫民族の解放	立憲政友會	五	園八三	同	中央アジア叢書(2)	中央民族共和國事情	研究會	非	園三	中央アジア研究會
同	議會制度改革資料	政務調査會	五	園八三	同	註釋叢書	改正商法總則會社法	梶田年	三五〇	園一五	法文社
同	西哲叢書(24)	龍野健次郎	一五	園三四	弘文堂書房	士の文學	野の斷層	問江茂輔	五〇	園一九	新潮社
同	シヨールベンハウエル	鹿野治助	一三	園三三	同	同	葉山桃子	湯淺克衛	五〇	園二〇	同
同	プロテイノス	伊達四郎	一五	園三三	同	同	藪の中の家	徳永直	五〇	園二六	同
同	フオイエルバツハ	福井久藏	一三	園三九	同	同	島の挿話	中本たか子	五〇	園二六	同
青年佛教叢書第十六編	國文學と佛教	田中秀吉	二五	園三七	第一書房	同	同	同	同	同	同











◇好評の機械参考書◇

宮脇先生著	自習機械製圖法	定價 1.50 送料 .12
小林先生著	實用旋盤工作法と工具	" 2.30 " .14
林先生著	機械熟練作業まで	" 2.80 " .16
宮脇先生著	新式機械圖面の読み方	" 1.80 " .12
佐藤先生著	各種標準規格薄鋼板機械製法	" 3.00 " .24
宮脇先生著	交換齒車計算法	" 1.50 " .12
中央工務所編	獨習旋盤でねちを切る法	" .80 " .10
吉原先生著	メートル時齒車計算早見法	" 1.20 " .10
大塚先生著	板金工及製板取祕法	" 1.80 " .10
大塚先生著	作業指針鋼の焼入祕法	" 1.30 " .10
坂野先生著	機械工に必要な鍛工と焼入法	" 1.20 " .12
原先生著	金屬及非金屬實用機械材料一般	" 1.80 " .12
小林先生著	工場用旋盤工作法	" 1.20 " .12
宮脇先生著	工場用ケガキ作業	" 1.20 " .12
渡邊先生著	工場用齒車切削法	" 1.20 " .12
宮脇先生著	工場用手仕上作業法	" 1.20 " .12

東京市小石川區表町一〇九  
中央工學會 振替東京六六一〇四  
電話小石川三八六三

長崎書店

小店は基督教神學書類の刊行を主とするに付、  
一般書店には常備せざる多し。御購求希望の  
向は最寄書店に乞御注文。出版目錄申込呈

東京市豊島區西巢鴨三丁目七〇三  
振替口座東京七一八八六番

小川正子著 價二・二〇 (〒一〇) 文部省推薦

小島の春 萬人感激の書。改版總ルビ付

ド・メーストール著 水谷謙三譯 價一・〇〇 (〒一〇)

シベリアの少女 附 アオスタ市の癩者

内田守人編 上製價一・八〇 (〒一四)

島田尺草全集

ジャツクス著 林文雄譯 價一・〇〇 (〒一〇)

モロカイのマザー・マリヤンヌ

基督教書類 (刊行總數百餘點)

柏井園著 基督教史	價三・五〇
柏井園著 基督教小史	價一・五〇
征矢野晃雄著 アウグスチヌス研究	價二・五〇
高桑純夫譯 聖トマス・アクイナス	價二・五〇

桑田秀延著 神學の理解

宮本武之助著 基督教倫理學の根本問題

岡田稔著 改革派教會の神學

山谷省吾著 パウロの神學

同 ロマ書 (新譯と解釋)

同 ガテサロニケ前後書

同 コリント前書

同 コリント後書

新約聖書要解 (全十九卷)

基督教文庫 (既刊二十五卷)

基督教叢書 (既刊十卷)

刊行中	價二・五〇
刊行中	價一・五〇
刊行中	價一・五〇
刊行中	價一・八〇
刊行中	價三・五〇
刊行中	價一・八〇
刊行中	價一・八〇
刊行中	價一・八〇
刊行中	價一・八〇
刊行中	價一・八〇
刊行中	價一・五〇
刊行中	價一・五〇
刊行中	價一・五〇
刊行中	價一・五〇



◆ 刷 増 大 評 好 々 益 ◆

本日化文りた燦

建國大學 助教授 大森 志朗 編

# 日本文化論纂

悠久二千六百年興亞の春を壽ぐとき！  
香り高い日本文化の琴線に觸れよ！

△文化は歴史の相をもつて顯現する。日本にいかなる文化があり、日本文化とはいかなるものか具體的に理解し會得することは、緊要なるにも拘らず、甚だ容易とは言ひ難い。現代及び近代の知性を代表する諸家の卓越せる論説を、爰に、集録せるは、日本三千年の歴史に脈うつ文化への反省と把握とが來るべき新東洋文化の建設に寄與するところ少からざるべきを信じてである。

日本文化の諸相は、もとより、爰に輯録せるを以て盡きず、割愛せるものまた二三にして止まらぬが、顯現せる日本文化への理解と反省とに機縁を供するを得ば幸。單に過ぎ來り過ぎ去しものは歴史にあらず、徒らなる過去の記憶や追憶は文化の把握とは言ひ得ざるのゆゑを以て（編者のことは）

四六判箱入  
クロス製寫眞版入  
定價 一・三〇  
送料 二二

堂 文 拓

所行發 東京市神田區土代町二〇番 東京市美土代町四番

# さくらフェルム

寫眞器械  
寫眞器械  
寫眞器械

同材料

日本橋區室町三丁目壹番地

株式會社 小西 六

支店 大阪市南區長堀橋筋一丁目四六番  
出張所 福岡市上西町三一  
出張所 大連市西通り  
出張所 京都市淀橋區十二社三二七  
出張所 東京府下野町富士塚六八三八  
工場分工場 東京府下野町富士塚六八三八

# さくら印画紙



定評ある桑文社の著名八點

海野昌平編著 (増補二十五版)  
**趣味故事と成語** 新四六判 美裝 定價一・七〇 送二四  
 四面楚歌、牛耳を執る、人口に膾炙等興味深き故事と熟語千五百語の起源と解説を施せる名著。

高橋福雄著 (普及版)  
**士道至言** 四六判 美裝 定價一・〇〇 送二四  
 内外の兵書史書佛書和歌集漢詩集より含蓄あり迫力に富む名言名訓一千篇を収め解説を施せるもの。

高橋福雄著 (好評十版)  
**趣味的警句と名言** 四六判 美裝 定價一・四〇 送二四  
 千餘句に亘る不滅の名語、警句に興味的解説と鋭き批判を加へたる現代知識人待望の書。

高橋福雄著 (改訂新裝版)  
**名言 日本精神** 菊半 裁判 定價一・八五 送二九  
 「士道至言」の抜萃版にして何れも日本精神の眞髓を衝く堂々たる格調を持つもの四百語を収載せる國民必讀の書。

渡部善彦著 (好評四版)  
**迷信と事物の由來** 四六判 美裝 定價一・七〇 送二四  
 丙午、鬼門、三隣亡等の代表的迷信の由來及び社會各部門に亘る興味的事物三百五十項の起源を解説す

吉本英一著 (好評十版)  
**文章美辭と形容** 菊半 裁判 定價一・九〇 送二九  
 文章談話演説の上に最も重要な要素をなす美辭的形容と譬喩千五百語の解説と適切な運用を示したるもの。

吉本英一著 (好評十版)  
**同訓用字便覽** 四六判 裁判 定價一・三〇 送二四  
 漢字を使用する上には是非とも必要な同訓異字の使い分けを例を擧げて示した萬人必携のポケット辭典。

伏見韶望著 (最新刊)  
**趣味俚諺と世相** 菊半 裁判 定價一・〇〇 送二四  
 最も趣味深き七百餘の「ことわざ」を集録し日常生活の語柄古今の名文小説中より該適な引例を求めて解説を施せるもの。

東京市神田區錦三ノ一ルビ 桑文社 發兌  
 振替東京三五二二五番

上泉秀信著・中川一政裝幀

**わが山河**  
 伴野徳子著

**倫敦の家**  
 宮澤賢治著 坪田讓治解説 小穴隆一繪

**風の又三郎**  
 童話集 陸軍少將 遊佐幸平著

**遊佐馬術**  
 吉植庄亮著

**馬の散歩**  
 隨筆集 松田甚次郎編

**宮澤賢治名作選**  
 松田甚次郎著

**土に叫ぶ**  
 普及版

四六判四二〇頁 定價一・八〇 送二四  
 四六判三五〇頁 定價一・五〇 送二〇  
 四六判三六八頁 定價一・七〇 送二四  
 四六判五九八頁 定價一・一〇 送二四  
 四六判一四四頁 定價一・三〇 送二四  
 四六判一四四頁 定價一・三〇 送二四  
 四六判一四四頁 定價一・三〇 送二四

上泉秀信著・中川一政裝幀

**愛の建設者**  
 外務省情報部推薦

**若きドイツ**  
 大日本青少年獨逸派遣團長 朝比奈策太郎著

**國民健康保險法**  
 清水 玄著

**航空隨想**  
 飯沼正明著

**軍機保護法** 改訂版  
 日高巳雄著 (近刊)

**軍機保護法** 並ニ關係法規  
 日高巳雄編

**軍用資源秘密保護法**  
 日高巳雄著

四六判四三六頁 定價一・一〇 送二四  
 四六判二三六頁 定價一・五〇 送二〇  
 四六判二九八頁 定價一・九〇 送二四  
 四六判二二二頁 定價一・八〇 送二四  
 四六判一七四頁 定價一・四〇 送二四  
 四六判一七四頁 定價一・四〇 送二四  
 四六判一七四頁 定價一・四〇 送二四

東京市神田區錦三ノ一ルビ 桑文社 發兌  
 振替東京三五二二五番

發行所 羽田書店



# 東洋經濟新報社

## 發行圖書目錄

東京市日本橋區本石町三ノ二  
振替口座東京六五一八番

週刊 <b>東洋經濟新報</b>	半ヶ年前金部 一九・五〇〇 〇〇・三六〇 〇〇・〇〇〇 郵税共	月刊 <b>英文東洋經濟新報</b>	一ヶ年前金部 一〇・〇〇〇 〇〇・〇〇〇 〇〇・〇〇〇 郵税共	月刊 <b>東洋經濟統計月報</b>	一ヶ年前金部 七・五〇〇 〇〇・〇〇〇 〇〇・〇〇〇 郵税共	東洋經濟編 <b>株式會社年鑑</b>	發行(年一回) 四六〇頁 三・〇〇〇	東洋經濟編 <b>經濟年鑑</b>	發行(年一回) 四六〇頁 三・〇〇〇	東洋經濟編 <b>生命保險會社の批判</b>	發行(年一回) 四六〇頁 一・〇〇〇	東洋經濟編 <b>株界二十年(圖表付)</b>	發行(年一回) 二四八頁 一・五〇〇	東洋經濟編 <b>會社かゞみ</b>	發行(年一回) 三〇四頁 一・二〇〇	東洋經濟編 <b>會社四季報</b>	發行(年一回) 三〇四頁 一・二〇〇																		
東洋經濟編 <b>日本經濟年報</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇	大藏省編 <b>外國貿易月表</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇	加藤直士著 <b>人の使ひ方便はれ方</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇	加藤直士著 <b>就職より立身へ</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇	菊地主計著 <b>滿洲重要産業の構成</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇	吉田政治著 <b>最近の支那通貨事情</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇	淺見審三著 <b>コールドマナー・マーケット</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇	中外商業編 <b>商品辭典</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇	山邊習學著 <b>心身鍛鍊の書</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇	龜井貫一郎著 <b>ナチス國防經濟論</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇	加藤直士著 <b>世に勝つ</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇	渡邊昌太郎著 <b>重工業經營の分析</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇	井上兼雄著 <b>長生きの科學</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇	石橋滋山著 <b>激變期の日本經濟</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇	安田傳太郎著 <b>化學療法の啓蒙</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇	後藤朝太郎著 <b>支那經濟夜話</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇	三澤弘次著 <b>ヨーロッパの外交戰</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇	東洋經濟編 <b>英國の實力</b>	發行(年一回) 三四六頁 一・〇〇〇

八四二

### 武士道

山岡鐵舟述 改頓 送一・二〇〇  
鐵舟命がけの武士道論。七萬部突破感溢るゝの書。

### 死生一如

釋宗演述 送一・八〇〇  
太田梯藏編 送一・四〇〇  
禪門の巨匠宗演禪師の禪話集、一讀生死一如を悟らん

### 道を求めて

文高楠順次郎著 送一・八〇〇  
博 送一・四〇〇  
過去十年、博士が諄々として説ける名講話八十餘篇。

### 青春の息のあと

倉田百三著 送一・三〇〇  
或る神學青年の手紙の束

### 光り合ふ女性たち

倉田百三著 送一・五〇〇  
送一・四〇〇  
あらゆる階級の女性が、夫々悟りの道に入つた眞實の物語り書。

### 生活と一枚の宗教

倉田百三著 送一・三〇〇  
送一・四〇〇  
附、治らずに治つた私の體驗  
生活と信仰は常に全一にして初めて向上安易なる絶對の生活を得る。

### 法然と親鸞の信仰

倉田百三著 送一・八〇〇  
送一・四〇〇  
法然の一枚起請文と、親鸞の歎異抄を、信仰の最高峰文獻として物語る。全巻信仰味に溢れ、憫々人の心を打つ

好評最新刊並重版・改頓書(新刊書目、最後の表紙裏頁にもあり)

### 孫子講話

塚原滋柿園著 送一・八〇〇  
廿年絶版の名著遂に世に出づ。孫子の戦法を實戰に引例して生活勝利の法を説く。懇切を極む。

### 解脱への道

木村泰賢著 改一・五〇〇  
送一・四〇〇  
人生の大問題、哲學、心靈、解脱の一大事を説ける名著。

### 清澤滿之先の文と人

曉鳥 敏編 送一・五〇〇  
送一・四〇〇  
近代の傑僧清澤先生の文と人を第一の弟子が編む。

### 隨筆 人

高嶋米峰著 送一・五〇〇  
送一・四〇〇  
現代五十人物を月且す。痛快他にその比を見ぬ名論集

### 日本年中行事講話

文部省認定 送一・五〇〇  
送一・四〇〇  
日本に於ける年中行事の一切が懇切に解明さる。

### 佛教美術講話

文小野玄妙著 送八・〇〇〇  
送二・二〇〇  
印度、支那、日本に亘る佛教美術の一切を圖版と共に解明す。

## 大東出版社

八四三



！書版重房書年青

室伏・信 高著

青年の書 (決及版)

(四六判美裝三百餘頁 價一圓四角・稅十錢)

武者小路實篤著

愛と死

(四六判美裝三〇六頁 價一圓五角・稅十錢)

伊東 鑓太郎譯

死と日本人

(四六判美裝一五〇頁 價九〇錢・稅十錢)

ヘルマン・ヘッセ作

郷愁

(四六判美裝二六〇頁 價一圓三〇錢・稅十錢)

W・ブライース著

日の出の子達

(四六判上製四八〇頁 價二圓二〇錢・稅十四錢)

澤田 謙譯

全傳 野口英世

(四六判上製四三〇頁 價二圓二角・稅十四錢)

ウイニコニン大教授  
エックンタイン著

栗原古城・小田律共譯

八四四

房書年青 十の二町川小區田神市京東 番〇五一七京東替振

本庄陸男著

石狩は懐く

四六判四五八頁 定價一圓六十錢 送料十四錢

「北海タイムス」十數萬の讀者を感動させた「石狩川は懐く」現代が扱はれ、その意味で未完の名作「石狩川」の現代篇が、本篇に想像されるものである。見よ、この良心！この眞摯！

日本圖書館協會推薦圖書

長篇 石狩川 (普及版)

五七〇餘頁 定價一圓七十錢 送料十四錢

「文藝春秋」九月號に川端康成氏曰く、本庄陸男氏の長篇力作「石狩川」は、墓碑銘を飾る意味もあつて、受賞したものであつた。しかしこれは、芥川賞以上の方法で表彰されるべきかもしれない。既に「蒼氓」「阿部一族」の熊谷久虎氏映畫化權を獲得し、新協劇團にて上演した名篇。

長篇 堀田昇一著 定價一・三〇 送料二・四

近刊 石川 巖著 藤村書誌 菊岡久利著 集詩 見える天使 限定三百五十部

八四五

東 京 塚 市 町 一 區 橋 目 大 觀 堂 書 店 振 替 東 京 一 六 四 八 一 電 話 六 六 六 三



# 特選家庭料理千五百種

大日本料理研究會編

總クローヌ函入金文字  
菊判 三二二〇頁  
定價 金壹圓六拾錢  
送料 金十四錢

大好評！  
四版出來

何處にでもある材料で、いつでも直ぐ出來て、栄養美味理想的な家庭料理千五百種を集めた堂々たる内容であります。然かも索引に便利なるやう材料に依つて分類しました是非一家に一冊備へたい料理書であります。

## ★料理報の國大の殿堂

味噌汁百珍	定價・八五	一〇	接	支那料理基本知識	定價	一・八〇	一〇
モダン美味家庭食	一・三〇	一〇	支那料理	病人料理	二・五〇	一〇	一四
惣菜料理顧問	・八五	一〇	病人料理	獻立	・三五	一〇	六
支那料理辭典	・七五	六	四季客膳家庭料理	廢物を出さぬ支那惣菜	・三〇	一〇	三
家庭洋菓子の拵へ方	・二五	三	廢物を出さぬ支那惣菜	日支洋麵類料理	・三〇	一〇	三
美味し果物料理	・二五	三	日支洋麵類料理	支那精進料理	・三〇	一〇	三
サントウキツチ百種	・二五	三	支那精進料理	日本菓子の拵へ方	・三〇	一〇	三
玉子料理十二ヶ月	・三〇	三	日本菓子の拵へ方	兒童の營養標準食	・三〇	一〇	三
即席支那料理百五十種	・三〇	三	兒童の營養標準食	食餌療法病人料理	・三〇	一〇	三
漬物の漬け方全集	・三〇	三	食餌療法病人料理				

## 發行所料理の友社

（東京市小石川區龍二町三八番）電話二四七四番・電話二四三九八番

八四六

# 日本教育學

文學博士 近藤壽治 著・文部省推薦並選定（昭和十年九月七日）

【最新刊】

近藤壽治博士の名著日本教育學一たび出るや、歐米教育學模倣の濃霧忽焉として四散し、我が國民教育の根本原理に立せられ、昭和十一年の指導精神柄乎として輝くに至る。宜なる哉、斯界の景仰と嘆賞を志し、再刷復再刷、遂に十八版を重ねしを以て、新に博士に乞うて最近時の學的傾向を盛り、日本國民独自の教育學としての具體的顯現に力を注ぎ、全然改稿、まつたく裝を新にして世に見ゆることとなれり。切に前著御購讀の士の御再讀を俟つ。

文學博士 近藤壽治 著・文部省推薦並選定（昭和九年一月十五日）

# 人間學と國民教育

菊判 全一冊  
總布綴二百五十頁  
定價 金二圓  
送料 金十四錢

【好評】

日本教育の使命は、日本人を日本人にまで陶冶することではなければならぬ。過去の教育學は概念の教育でなければ動物教育學であつて、眞に活きた人間の教育には無力であつた。本書は著者獨特の研究によつて、三千年來繼續し發展し來れる地上唯一獨特の我が國民存在の意義を闡明し、日本教育の原

八四七

東京市本區橋本四町 寶文館 振替東京二八〇番  
大阪市西區阿波堀通 振替大阪四三番



全國書籍業界唯一の機關誌

圖書月報廣告募集

料金 (表四) 金 拾圓 (表二) 普通場所 金 七圓  
 (表三) 金 八圓

圖書月報購讀料金

每月一回十五日發行 一ヶ年分 (送料共) 金 壹圓

圖書月報新刊目錄

○書店にて得意先へ配付の爲め御入用の向へは百冊實費金貳圓貳拾錢にて御引受致ます  
 ○三百部以上は表紙へ店名印刷致ます  
 ○御申込は毎月五日までに御願致ます

東京書籍商組合  
 廣告取扱所 大圖書月報通信社

神保 格著 國語音聲學入門 價一・〇〇 送・一二

川島秀二著 國文學女性史 價三・二〇 送・一二

小島好治著 國語學史 價六・八〇 送・二二

霜田靜志著 相談に現れたる子供の問題 價一・五〇 送・一二

尾高豊作著 母性愛 價一・七〇 送・一二

尾高豊作編 子供の取扱 價一・六〇 送・二二

霜田靜志著 子供への理解 價一・三〇 送・二二

長沼依山著 少年少女軍國物語の旗風 價一・五〇 送・二二

田中秀央著 ギリシア文學史 價六・八〇 送・二二

尾高鮮之助著 印度日記 價五・〇〇 送・二二

菅原兵治著 師弟論 價一・〇〇 送・二二

井上雅二著 興亞一路 價二・〇〇 送・二二

松本 學著 文化と政治 價二・〇〇 送・二二

清水幾太郎著 人間の世間 價一・二〇 送・二二

シヤハト著 防共ナチスの經濟政策 價一・〇〇 送・二二

景山哲夫譯 ナチス獨逸を動かす人々 價一・五〇 送・二二

安岡正篤著 童心殘筆 價二・三〇 送・二二

東京市神田區 駿河臺三ノ六 刀江書院 振替東京 七三二一八



# 明解獨和辭典



DEUTSCH-JAPANISCHES  
TASCHENWORTERBUCH

同志社大學  
教授 石原 質

最新刊 編者 石原 質

語學界に明光を點す

これから獨逸語を學ぶ人々は先づ辭書の選擇から取り掛らねばならぬが、其の適、不適に依つて學習上甚大の影響あることは誰しも經驗の存するところである。

さて翻つて吾が語學界を觀るに既に數種の獨和辭典が刊行されてゐる。この際新に一書を世に送らうとする以上は、そこに何等かの著しき特色を發揮しなければ全く意義が無い。然るに此處に刊行を告げたる明解獨和辭典は編者の多大の抱負と卓拔なる見識を以て編纂されたもので、徹頭徹尾内容の明解を特色となす辭書の明朗化に見事成功するに至り、新時代の辭書として正に語學界に明光を點せんとするものである。

—内容見本送呈—

四六判・本綴・クローズ  
製本堅牢・裝幀高雅  
二段粗・紙數897頁

正價 4.50

郵税 { 内 14 錢  
外 21 錢

東京市本郷區龍岡町 電話 { 0 4 2 3 番  
振替東京6338番 南山堂書店 小石川 { 4 7 5 7 番  
4 7 7 1 番

八五一

竹内萬兵衛著	文學士 溝邊龍雄 文學士 篠田一人著	醫學博士 高田蒔著	橋本忠夫監修	片山正雄監修	片山正雄著	片山正雄著
註詳 獨 文 書 簡	獨逸 要語 集解	獨日 醫學 論文 辭典	假名 發音 附 標準 獨和 辭典	珍袖 獨 和 辭 典	解雙 獨 和 小 辭 典	解雙 獨 和 大 辭 典
金二・〇〇 縱十九種橫十三種・紙數二百頁 送料(内地領土)二一四	金二・〇〇 縱十八種橫十種・紙數四百十頁 送料(内地領土)二一〇	金七・〇〇 縱十七・五種橫九・五種紙數二千二百頁 送料(内地領土)三一四	金三・八〇 縱十九種橫十一種・紙數八百頁 送料(内地領土)二一四	金二・八〇 縱十六種橫九種・紙數六百五十頁 送料(内地領土)二一〇	並特 金五・〇〇 並 金四・五〇 縱十八種橫十種・紙數一千三百頁 送料(内地領土)三一四	並特 金一・九〇 並 金〇・〇〇 縱廿一種橫十二種・紙數二千四百頁 送料(内地領土)二二二
東京市本郷區龍岡町 電話 { 0 4 2 3 番 振替東京6338番 南山堂書店 小石川 { 4 7 5 7 番 4 7 7 1 番	東京市本郷區龍岡町 電話 { 0 4 2 3 番 振替東京6338番 南山堂書店 小石川 { 4 7 5 7 番 4 7 7 1 番	東京市本郷區龍岡町 電話 { 0 4 2 3 番 振替東京6338番 南山堂書店 小石川 { 4 7 5 7 番 4 7 7 1 番	東京市本郷區龍岡町 電話 { 0 4 2 3 番 振替東京6338番 南山堂書店 小石川 { 4 7 5 7 番 4 7 7 1 番	東京市本郷區龍岡町 電話 { 0 4 2 3 番 振替東京6338番 南山堂書店 小石川 { 4 7 5 7 番 4 7 7 1 番	東京市本郷區龍岡町 電話 { 0 4 2 3 番 振替東京6338番 南山堂書店 小石川 { 4 7 5 7 番 4 7 7 1 番	東京市本郷區龍岡町 電話 { 0 4 2 3 番 振替東京6338番 南山堂書店 小石川 { 4 7 5 7 番 4 7 7 1 番

八五〇







文部省推薦

理學博士 小倉金之助  
鏡淵稔★三名著

發行所

東京市本郷區元町二の二一  
振替東京五七七七番

啓文社

八五四

★兒童讀物の最高書として文部省推薦

趣味の世界數學史物語

定價四六判上製  
送料十・〇〇

本書は世界各國に於ける數學の歴史を面白く兒童に興味あるやうに書いたもので、  
嫌な數學も本書を讀んでゐる中にズン／＼興味を起させる。苦心の良書。

趣味の世界數學讀本

新菊判上裁  
定價二・五〇  
送料十・四〇

世界各國に傳はる數學に關する面白い物語を兒童化し數學課外讀本として編述し、  
たもので本書を讀みゆく中に不知不識の間に數學がすきになる唯一の好著。

趣味の世界數學遊戲

四六判上製  
定價二・五〇  
送料十・四〇

いやがるむつかしい數學を奇智とユーモアとで遊戯化したもので誰れが讀んでも  
とても面白く遊戯をなしつつ數學がよくわかつてくる今迄にない良書。

▼斯道の學理と實際とに眞に役立つ最優雜誌！

農業及園藝

農學研究の一大文獻と、農村收益の實際方法と農村更生の根本對策とを包含せる最新智囊！

▼生物學の研究に、教材に、應用に、最適雜誌！

理論應用 植物及動物

生物研究家・博物教育家・醫學・獸醫・畜産・養蠶水産・林學・作物・園藝各研究家の必讀新智囊

▼研究にも實地にも學修にも眞に役立つ最優誌

理論實際 機械及電氣

工業關係の學者技術者、教師當業者の最新智囊！學生、技工の將來技術に昇進の修學資料

▼斯道の海外新智が出版後二ヶ月に邦譯で讀める

內燃機關邦譯文獻集

東大教授・航研所員・工學博士富塚清氏編輯に保り、斯道卅餘の海外雜誌より摘錄全譯速報す

八五五

養賢堂

東京市本郷區元町二の二一 振替東京五七七七番  
電話小石川七〇七番 電話九五六番

發行所



るせ纂編の者術技功老  
籍典量測の前空國我

元陸地測量部長陸軍中將  
元陸地測量部教官朝鮮土地  
調査技術課長・内務省都市  
計畫復興局整地部測量主幹

石井英橋閣下推奨  
豊田四郎先生編著

〔内容見本呈〕

八五六

# 三角測量

1 緒説 2 地球の形状及大きさ 3 標點 4 造標 5 其線測量 6 水平角測量 7 眞方位測定・附緯度及時  
8 觀測角の調整 9 邊長・方位角 10 坐標計算 11 球面並に扁球面坐標 12 測地學的圖射影 13 垂直  
角に依る水準測量 14 術語日英對照

1 諸常數及其の對數 2 地球の大きさに關する諸元 3 傾斜角に對する高程差・及傾斜に對  
する更正 4 曲率半徑表 5 S<sub>N</sub>計算に要する對數 6 係數緯度及經度弧長 7 緯度と方  
位角とに關する地球曲率半徑表

# 多角測量

1 諸説 2 計畫選點並に設標 3 角測量 4 角測量 5 間接距離測量 6 多角測の測角と方位角算定  
7 多角測量の計算 8 特殊の諸測量法 9 多角點の利用 10 術語日英對照

1 視距化算表 2 邊長反數表 3 正切餘切眞數表 4 簡便經緯係數表 (正  
別冊規矩及經緯距表目次) 1 眞數表

四六版箱入上製  
三百餘頁附圖百三十  
別冊規矩及經緯表  
添附  
定價  
六圓五十錢  
送料 內地三十錢  
外地五十錢

發行所 東京市保町二丁目六番地 電話 三六九  
敬業社 東京市本町二丁目八番地 電話 八四〇  
善丸株式會社 東京市本町二丁目八番地 電話 八四〇

實物株主總會關係書式集

妹尾一雄編

菊判三五〇 送料二四頁

會社實務と法律との交渉

井上勝馬著

菊判三二〇 送料四四頁

新會社法の重要諸點

小林徳三郎著

四六判二二〇 送料一〇頁

株式事務の法律問題

太田義繁著

四六判一三〇 送料一〇頁

取締役の會社取引

平井信也著

四六判二二〇 送料一〇頁

有限會社法講話

岡野哲二著

四六判一三〇 送料一〇頁

公社債券喪失と善後處置

柴田泰雄著

四六判二二〇 送料一〇頁

外國爲替管理法精義

石卷良夫著

菊判四二〇 送料一四頁

外國爲替管理法と銀行業務

後藤篤夫著

四六判二二〇 送料一〇頁

外國爲替管理法講話

石卷良夫著

四六判二五〇 送料一四頁

發行所 東京市本町二丁目八番地 電話 八四〇  
文雅堂 東京市本町二丁目八番地 電話 八四〇

八五七



好評裡に代表する参考書

★ 全中國中等學校七百餘校御指定 ★

米本新次先生著	訂改 英語の第一歩	定價 一圓五十錢	紙數 五二〇頁
米本新次先生著	訂改 英文法の第一歩	定價 一圓五十錢	紙數 五〇〇頁
米本新次先生著	英作文の第一歩	定價 一圓五十錢	紙數 五〇〇頁
藤村與市先生著	物理學の第一歩	定價 一圓四十錢	紙數 五〇〇頁
藤村與市先生著	化學の第一歩	定價 一圓四十錢	紙數 五〇〇頁
藤村與市先生著	化學問題解釋法	定價 一圓三十五錢	紙數 五〇〇頁
藤村與市先生著	力の化學	定價 一圓五十錢	紙數 五〇〇頁
田所正躬先生著	力の英語	定價 一圓四十錢	紙數 五〇〇頁
佐野一郎先生著	力の英作文	定價 一圓四十錢	紙數 五〇〇頁
佐野一郎先生著	英語便覽	定價 一圓十錢	紙數 二〇〇頁
小林幹雄先生著	代數學習の軌道	定價 一圓十六錢	紙數 一七〇頁

八五九

發行所 東京市神田區 文修堂 電話 五三九八番 振替 東京市神田區 電話 三九八番

# 經濟學說史

ジイド・リスト共著  
宮川貞一郎譯

(上卷) 定價三圓五十錢  
(下卷) 定價三圓八十錢  
送料二十二錢

上下完成

安んじて世に薦める

慶大教授 高橋誠一郎氏

世界的名聲を博せる經濟學說史の完譯成る!

私が學窓を出で、經濟學史の研究を思ひ立つたのは明治四十一年春のことであつて、ジイド等の「經濟學說史」は未だ出版せられて居らず、依據し参考すべき經濟學說史に關する良書は極めて稀少であつて、已むなく唯目的に本源的資料にしがみついて居つたに過ぎなかつた。然るに其の後幾許ならずして本書の出版を見、之を手にすることを得るに及んで、愚昧魯鈍な私も暗夜に一條の光明を認め得たやうな氣持(中略)譯文は流暢を極め、些かも滯滞の跡を止めてゐない。恐らくは最も安んじて世に薦めることの出来る好翻譯の一つであらう。(東京堂月報)

東京市神田區 文修堂 電話 五三九八番 振替 東京市神田區 電話 三九八番

八五八



# 電氣雜誌 オーム

理論や學說のみに偏せず實際方面の新知識をも網羅し電氣家の血となり肉となる記事ばかりで、眞に斯界の壓倒的歡迎を受け發行部數每號一萬を突破して居ります。——  
定價 50 錢 送料 3 錢

電氣工學書出版・取次

**オーム社**

東京市神田區錦町 (振替東京20018)  
大阪市北區堂ビル (振替大阪69205)

<p>近刊</p> <p>コンサイス新支那地圖</p> <p>定價 一・二〇 送料 一〇</p>	<p>コンサイス滿洲國地圖</p> <p>定價 一・二〇 送料 一〇</p>	<p>コンサイス日本地圖</p> <p>定價 一・五〇 送料 一〇</p>	<p>コンサイス東京地圖</p> <p>定價 一・八〇 送料 六</p>
<p>防共世界大地圖</p> <p>定價 一・七〇 送料 六</p>	<p>最新世界大地圖</p> <p>定價 一・五〇 送料 三</p>	<p>日英兩文 東亞大陸詳圖</p> <p>定價 一・四五 送料 三</p>	<p>日滿支展開地圖</p> <p>定價 一・五五 送料 三</p>
<p>ポケット東京案内</p> <p>定價 一・四〇 送料 三</p>	<p>最新世界白地圖</p> <p>定價 一・三八 送料 三</p>	<p>蒙古吳鶴齡編 蒙古民族分布圖</p> <p>定價 一・〇〇 送料 三</p>	<p>動亂の歐洲詳細圖</p> <p>定價 一・四〇 送料 三</p>
<p>三十五圖映入 大東京區分地圖</p> <p>定價 一・七〇 送料 三</p>	<p>大東京白地圖</p> <p>定價 一・三三 送料 三</p>	<p>大東京表現地圖</p> <p>定價 一・四〇 送料 三</p>	<p>大東京觀光アルバム</p> <p>定價 一・〇〇 送料 一〇</p>
<p>東京地景社</p> <p>電話 五五〇一 東京 振替 七六二七 橋本 角町 形人</p>			





相模書房版  
新刊重版書

# 日本航空發達史

步兵 大佐 竹内正虎著  
著者多年の研究により完成、皇紀二千六百年、航空發達三十年を記念として上梓、思想史に始まり現在に至る貴重な記録、四六判上製函入、定価四・五〇、送料二・二〇、文獻・概表・挿圖寫眞等完璧を期したる名著

\*建築家隨筆評論集第五\*

## 陸屋根 藏田周忠著

定評ある名論卓説にスケッチ、寫眞を配し著者自らの装幀の下に上梓  
四六判上製函入 定価二・五〇 送料一・一四

登臨行 山の隨筆 藤木九三著  
菊倍判上下二冊帙入十二ボ組和紙印刷  
A版參拾部限定參拾圓 B版參百部限定拾圓

【い】ら か 岸田日出刀著 定価二・三〇 送料一・一四  
—日本圖書館協會推薦—

熱河遺跡の美 岸田日出刀著  
新菊倍判全アート紙印刷挿入寫眞百五十葉 定価八圓 送料二・二二錢

【か】べ 岸田日出刀著 定価二・五〇 送料一・一四

匠人談義 藤島亥治郎著 定価二・三〇 送料一・一四

無双窓 佐藤武夫著 定価二・五〇 送料一・一四

廂 (假題) 岸田日出刀著 五月刊行  
—以下續刊—

圖書目錄御申込次第進呈

## 相模書房

三浦定之助著 魚の國 定価一・七〇 送料一・一四  
久留島秀三郎著 印度印度支那 定価二・八〇 送料一・一四  
東京日本橋通ノ四日本橋ビル 振替東京一三〇四八〇番 日本橋九八〇・九八一番

# ★版スタイムは學語★

米國政府選定編輯部編纂 倉長 眞著 英語基礎單語四〇〇〇 送二・二〇	倉長 眞著 受驗英語新單語 送二・二〇	倉長 眞著 英語基礎熟語八〇〇 送二・二〇	倉長 眞著 新英文解釋基礎一五〇項 送二・二〇	倉長 眞著 新和文英譯基礎八〇項 送二・二〇	倉長 眞著 英語入試問題種本調べ 送二・二〇	佐川春水 眞著 和文英譯基礎單語句四〇〇 送二・二〇	遠藤武男 眞著 英語會話練習帳 送二・二〇	松村 寛著 新聞英語の讀み方 送二・二〇	松村 寛著 英語對照現代米語小辭典 送二・二〇	下總好昌 眞著 英語書取の聴き方書き方 送二・二〇	白井同風 眞著 英語のパンクチュエーション 送二・二〇	牧 一著 分解式和文英譯 送二・二〇	佐伯有三 眞著 分解式英文和譯 送二・二〇	小島 嶽著 英文の公式 送二・二〇	鹿子木夫人 眞著 獨逸語基礎單語四〇〇〇 送二・二〇	小出直三郎 眞著 獨逸語慣用句二〇〇〇 送二・二〇
上西半三郎著 新聞獨逸語の讀み方 送一・一八	大島桂吾著 獨逸語文法整理ノート 送一・一八	鷺尾 猛著 佛蘭西語基礎單語四〇〇〇 送二・二〇	鷺尾 猛著 佛蘭西語基礎熟語二〇〇〇 送二・二〇	鷺尾 猛著 鷺尾佛蘭西語自習書 送二・二〇	大村雄治著 基本新佛蘭西語文法 送二・二〇	濱州一著 新聞佛蘭西語の讀方 送二・二〇	武中來著 新聞西班牙語の讀方 送二・二〇	松田 衛著 露西亞語基礎單語四〇〇〇 送二・二〇	ウ・ゴロフ著 露西亞語慣用句二〇〇〇 送二・二〇	シチコフ著 露西亞語略語新語辭典 送二・二〇	編輯部編纂 露西亞語動詞圖解辭典 送二・二〇	イ・ワシリエフ著 露西亞語動詞圖解辭典 送二・二〇	金田常三郎編譯 露西亞語動詞圖解辭典 送二・二〇	表文化著 初等支那語教本 送一・一八	入江啓四郎著 支那新聞の讀み方 送一・一八	

東京市麹町區 有樂町二丁目  
タイムス出版社 (ジャパンタイムス出版部繼承)  
振替東京六〇〇三一番 電話銀座 {三四一二番 七四四八番}



黒崎幸吉・昨上賢造・石原兵永・鈴木俊郎 共著 四六判一千頁  
 塚本虎二・金澤常雄・山田幸三郎・藤本正高 共著 定價四圓(送一圓)

**再版 舊約聖書略註 上卷**

上中下三巻にて完了。上巻は創世記より士師記まで。

**註解新約聖書**

- 黒崎幸吉 著
- 四版 コリント前後書 菊判二〇〇頁 定價一圓五十錢
  - 五版 マタイ 傳 菊判二六〇頁 定價一圓八十錢
  - 四版 ヨハネ 傳 菊判二四〇頁 定價一圓七十錢
  - 三版 ヘブル書・ヤコブ書 菊判二〇〇頁 定價一圓五十錢
  - 三版 ペテロ前後書・ユダ書 菊判二二〇頁 定價一圓七十錢
  - 三版 ロマ書・ガラテヤ書 菊判二二〇頁 定價一圓七十錢
  - 再版 黙示録・ヨハネ書簡 菊判二二〇頁 定價一圓七十錢
  - 新刊 使徒行傳 菊判二六〇頁 定價一圓八十錢
- 以下續刊——  
 (送料各冊十四錢)

黒崎幸吉・石原兵永 共著 四六判クローヌ價三圓五十錢  
 淺野猶三郎・昨上賢造 共著 一千頁 (送料十四錢)

**七版 新約聖書略註**

神學博士 小辻節三著  
 新刊 本文・構文法 ヒブル語原典入門  
 菊判二五〇頁 定價二圓五十錢(一圓一四)

青木澄十郎 著  
 新刊 一文使徒行傳 靈解  
 四六判三六五頁 定價一圓三十錢(一圓一〇)

金澤常雄 著  
 新刊 ヨブ 記講解  
 四六判二三〇頁 定價一圓(一圓一〇)

昨上賢造 著  
 再版 基督敎讀本  
 四六判二八〇頁 定價一圓(一圓一〇)

武本喜代藏 著  
 新刊 日本的基督教の眞髓  
 四六判三二〇頁 定價一圓(一圓一〇)

政池仁 著  
 新刊 改革者マルチン・ルッター  
 四六判四〇〇頁 定價一圓五十錢(一圓一四)

發行所 東京町一ノ四 日英堂書店 振替東京一七八七番 電話神田三〇一

肥前叢書 第二輯	千住武次郎	一・三〇	四六九	肥前史談會
フランソワ	朝倉季雄・堀守一・堀守一	一・三〇	四六六	白水社
文藝思潮叢書(3)作家論	河内清	一・三〇	四一六	同
同 實驗小説論	サント・ブーヴ	一・三〇	四一四	同
同 モンテーニユ小説	渡邊一夫	一・三〇	四一四	同
同 文學史の方法	ギユスター・チボオデ	一・三〇	四一五	同
同 佐藤正彰	佐藤正彰	一・三〇	四一五	同
同 マンドレ	マンデル	一・三〇	四三四	同
同 平山正	平山正	一・三〇	四三四	同
同 ポールヴァレリーの	マンデル	一・三〇	四三四	同
同 方法序説	マンデル	一・三〇	四三四	同
同 プルウスト文藝評論	岡部正孝	一・三〇	四三〇	同
同 アルベル	アルベル	一・三〇	四三〇	同
同 チボオデ	チボオデ	一・三〇	四三〇	同
同 笹森猛正	笹森猛正	一・三〇	四三〇	同
同 平岡昇	平岡昇	一・三〇	四三〇	同
同 サント・ブーヴ	サント・ブーヴ	一・三〇	四三〇	同
同 パスカール小論	平岡昇	一・三〇	四三〇	同
同 文化と技術叢書(5) 神觀念の進化	G・アレン	一・三〇	四三〇	三笠書房
同 文化と技術叢書(5) 神觀念の進化	G・アレン	一・三〇	四三〇	三笠書房
同 文藝文化叢書 風流論	栗山理一	一・三〇	四三六	文書房
同 ポトナム叢書(31) 歌集 江南 戦線	石毛源一	一・三〇	四三六	砂子屋書房
同 貿易叢書第三輯 貿易組合の整備統合同題と貿易機構改革論	中井省三	一・三〇	四三六	兵庫縣貿易振興委員會



(三三三) 講座

書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所
アジヤ問題講座 經濟産業篇(一)	矢部良策	一・五〇	四九三	圖	アールス
政治・軍事篇(一)	同	一・六〇	四七〇	圖	同
政治・軍事篇(二)	同	一・六〇	四七〇	圖	同
政治・軍事篇(三)	同	一・六〇	四七〇	圖	同
經濟産業篇(三)	同	一・六〇	四七〇	圖	同
民族・歴史篇(1)	同	一・六〇	四七〇	圖	同
民族・歴史篇(2)	同	一・六〇	四七〇	圖	同
社會・習俗篇	同	一・六〇	四七〇	圖	同
思想・文化篇(1)	同	一・六〇	四七〇	圖	同
思想・文化篇(2)	同	一・六〇	四七〇	圖	同
アールス電氣工學大講座 電話	丹保保次郎	三・五〇	三五五	圖	アールス
アールス土木工學大講座 溪流及砂防工事	赤木正雄	三・三〇	三五五	圖	同
隧道工學(上)	佐藤周一郎	三・三〇	三五五	圖	同
隧道工學(下)	同	三・三〇	三五五	圖	同
朝日航空講座(上)	比佐友香	二・〇〇	三七七	圖	東京朝日社
朝日航空講座(下)	同	二・〇〇	三七七	圖	同
岩波物理學(全五冊)	岩波茂雄	三・〇〇	三七七	圖	岩波書店
同(第一回)	同	同	同	同	同
同(第二回)	同	同	同	同	同
同(第三回)	同	同	同	同	同
同(第四回)	同	同	同	同	同
同(第五回)	同	同	同	同	同
同(第六回)	同	同	同	同	同
同(第七回)	同	同	同	同	同
同(第八回)	同	同	同	同	同
同(第九回)	同	同	同	同	同
アールス音樂大講座 音樂百科辭典	北原鐵雄	二・八〇	三七四	圖	アールス
絃樂器の實技	同	二・八〇	三七七	圖	同
作曲の實際	同	二・八〇	三七三	圖	同
ジャズ音樂	同	二・八〇	三七〇	圖	同
聲樂と歌劇	同	二・八〇	三五〇	圖	同
アールス機械工學大講座 航空機	關口八重吉	三・五〇	三六八	圖	アールス
航空發動機	同	三・五〇	三六八	圖	同
蒸氣タービン	大賀惠二	三・五〇	三六四	圖	同
内燃機關・自動車	淺川權八	三・五〇	三六八	圖	同
アールス新機 冷房	三木吉平	三・五〇	三六八	圖	同
機械工學講義 送風機	中野三郎	三・五〇	三六八	圖	同
力學	西脇仁吉	三・五〇	三六八	圖	同
アールス電氣工學大講座 電力發電所	赤澤政五郎	三・五〇	三六八	圖	同
水銀整流器	内野稔	三・五〇	三六八	圖	同
水發電所	青木敏雄	三・五〇	三六八	圖	同
水銀整流器	青木敏雄	三・五〇	三六八	圖	同
水發電所	多田耕象	三・五〇	三六八	圖	同
電熱・電氣化學	加藤與五郎	三・五〇	三六八	圖	同
アールス物理學(第十回)	岩波茂雄	三・五〇	三五五	圖	岩波書店
同(第十一回)	同	同	同	同	同
同(第十三回)	同	同	同	同	同
同(第二十回)	同	同	同	同	同
池坊華道講座(5)	角谷録三	二・五〇	二八三	圖	池坊華道講座
同(7)	同	二・五〇	二八三	圖	同
家を富ます道講座(8)	高柳米壽	二・五〇	二八三	圖	時事經濟社
同(7)	同	二・五〇	二八三	圖	同
易學院講座(第三卷)	中川善二	二・八〇	二九三	圖	易學院
易學大講座(第三卷)	加藤大岳	二・八〇	二九三	圖	元書房
同(第四卷)	同	二・八〇	二九三	圖	同
オールカメラ講座 第一卷	カメラ之友社編輯部	一・三〇	一四〇	圖	平原社
同(2)	同	一・三〇	一四〇	圖	同
音樂講座第一講	黑澤隆朝	一・〇〇	一六六	圖	佐藤書店
弓一道講座	長坂金雄	一・〇〇	一六六	圖	山開

書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所
アールス電氣工學大講座 電話	丹保保次郎	三・五〇	三五五	圖	アールス
アールス土木工學大講座 溪流及砂防工事	赤木正雄	三・三〇	三五五	圖	同
隧道工學(上)	佐藤周一郎	三・三〇	三五五	圖	同
隧道工學(下)	同	三・三〇	三五五	圖	同
朝日航空講座(上)	比佐友香	二・〇〇	三七七	圖	東京朝日社
朝日航空講座(下)	同	二・〇〇	三七七	圖	同
岩波物理學(全五冊)	岩波茂雄	三・〇〇	三七七	圖	岩波書店
同(第一回)	同	同	同	同	同
同(第二回)	同	同	同	同	同
同(第三回)	同	同	同	同	同
同(第四回)	同	同	同	同	同
同(第五回)	同	同	同	同	同
同(第六回)	同	同	同	同	同
同(第七回)	同	同	同	同	同
同(第八回)	同	同	同	同	同
同(第九回)	同	同	同	同	同
アールス物理學(第十回)	岩波茂雄	三・五〇	三五五	圖	岩波書店
同(第十一回)	同	同	同	同	同
同(第十三回)	同	同	同	同	同
同(第二十回)	同	同	同	同	同
池坊華道講座(5)	角谷録三	二・五〇	二八三	圖	池坊華道講座
同(7)	同	二・五〇	二八三	圖	同
家を富ます道講座(8)	高柳米壽	二・五〇	二八三	圖	時事經濟社
同(7)	同	二・五〇	二八三	圖	同
易學院講座(第三卷)	中川善二	二・八〇	二九三	圖	易學院
易學大講座(第三卷)	加藤大岳	二・八〇	二九三	圖	元書房
同(第四卷)	同	二・八〇	二九三	圖	同
オールカメラ講座 第一卷	カメラ之友社編輯部	一・三〇	一四〇	圖	平原社
同(2)	同	一・三〇	一四〇	圖	同
音樂講座第一講	黑澤隆朝	一・〇〇	一六六	圖	佐藤書店
弓一道講座	長坂金雄	一・〇〇	一六六	圖	山開











碧巖錄大講座(第十卷)	加藤咄堂	四八八	平凡社
同 自第十七則	同	四三三	同
至第二三則第四卷	同	同	同
防空常識講座	山田 勇	一八三	朝日新聞社
明治會叢書(2) 明治天皇御製講座第二卷	田中知學	二四四	明治會本部

(三四) 全集

書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所
アナトオ・ラッス 短篇小説全集第一卷 ルタザアル	山内義雄	一・五〇	四三九	白水社
同 第二卷	内藤 濯	一・五〇	四三〇	同
同 第三卷	渡邊 一夫	一・五〇	四三三	同
同 第四卷	山内義雄	一・五〇	四二八	同
同 第五卷	副島民雄	三・五〇	四三〇	河出書房
同 第六卷	村川堅太郎	三・五〇	四二九	同
同 第七卷	三好達治	一・八〇	四九七	建設社
同 第八卷	外三氏	一・八〇	四九七	建設社
同 第九卷	大久保康雄	一・五〇	四三三	三笠書房

安房先賢遺著全集 新編石川啄木全集 第三卷 詩	安房先賢 偉人顯彰會	非 四七三	安房先賢偉人 顯彰會
同 第八卷	石川 一	一・三〇	改造社
同 第九卷 書簡	同	一・三〇	同
同 第十卷 書簡	同	一・三〇	同
岩波全書 基督教史	石原 謙	一・八〇	岩波書店
幸錢子文翰全集(上卷)	小川茂吉	二・八〇	中央公論社
宇都野研全集(下卷)	宇都野龍一	五・〇〇	相模書房
鷗外全集(第一卷)	森林太郎	四・六〇	岩波書店
鷗外全集翻譯篇第二卷	同	四・六三	同
同 第四卷	同	四・四三	同
同 第五卷	同	四・六〇	同
同 第六卷	同	四・五三	同
同 第八卷	森 鷗外	四・六四	同
同 第九卷	森林太郎	四・五三	同
同 第十卷	同	四・五三	同
同 第十一卷	同	四・五三	同
同 第十二卷	同	四・五三	同
同 第十三卷	同	四・五三	同
同 第十四卷	同	四・五三	同
同 第十五卷	同	四・五三	同
同 第十六卷	同	四・五三	同
同 第十七卷	同	四・五三	同
同 第十八卷	同	四・五三	同
同 第十九卷	同	四・五三	同
同 第二十卷	同	四・五三	同
同 第二十一卷	同	四・五三	同
同 第二十二卷	同	四・五三	同
同 第二十三卷	同	四・五三	同
同 第二十四卷	同	四・五三	同
同 第二十五卷	同	四・五三	同
同 第二十六卷	同	四・五三	同
同 第二十七卷	同	四・五三	同
同 第二十八卷	同	四・五三	同
同 第二十九卷	同	四・五三	同
同 第三十卷	同	四・五三	同
同 第三十一卷	同	四・五三	同
同 第三十二卷	同	四・五三	同
同 第三十三卷	同	四・五三	同
同 第三十四卷	同	四・五三	同
同 第三十五卷	同	四・五三	同
同 第三十六卷	同	四・五三	同
同 第三十七卷	同	四・五三	同
同 第三十八卷	同	四・五三	同
同 第三十九卷	同	四・五三	同
同 第四十卷	同	四・五三	同
同 第四十一卷	同	四・五三	同
同 第四十二卷	同	四・五三	同
同 第四十三卷	同	四・五三	同
同 第四十四卷	同	四・五三	同
同 第四十五卷	同	四・五三	同
同 第四十六卷	同	四・五三	同
同 第四十七卷	同	四・五三	同
同 第四十八卷	同	四・五三	同
同 第四十九卷	同	四・五三	同
同 第五十卷	同	四・五三	同
同 第五十一卷	同	四・五三	同
同 第五十二卷	同	四・五三	同
同 第五十三卷	同	四・五三	同
同 第五十四卷	同	四・五三	同
同 第五十五卷	同	四・五三	同
同 第五十六卷	同	四・五三	同
同 第五十七卷	同	四・五三	同
同 第五十八卷	同	四・五三	同
同 第五十九卷	同	四・五三	同
同 第六十卷	同	四・五三	同
同 第六十一卷	同	四・五三	同
同 第六十二卷	同	四・五三	同
同 第六十三卷	同	四・五三	同
同 第六十四卷	同	四・五三	同
同 第六十五卷	同	四・五三	同
同 第六十六卷	同	四・五三	同
同 第六十七卷	同	四・五三	同
同 第六十八卷	同	四・五三	同
同 第六十九卷	同	四・五三	同
同 第七十卷	同	四・五三	同
同 第七十一卷	同	四・五三	同
同 第七十二卷	同	四・五三	同
同 第七十三卷	同	四・五三	同
同 第七十四卷	同	四・五三	同
同 第七十五卷	同	四・五三	同
同 第七十六卷	同	四・五三	同
同 第七十七卷	同	四・五三	同
同 第七十八卷	同	四・五三	同
同 第七十九卷	同	四・五三	同
同 第八十卷	同	四・五三	同
同 第八十一卷	同	四・五三	同
同 第八十二卷	同	四・五三	同
同 第八十三卷	同	四・五三	同
同 第八十四卷	同	四・五三	同
同 第八十五卷	同	四・五三	同
同 第八十六卷	同	四・五三	同
同 第八十七卷	同	四・五三	同
同 第八十八卷	同	四・五三	同
同 第八十九卷	同	四・五三	同
同 第九十卷	同	四・五三	同
同 第九十一卷	同	四・五三	同
同 第九十二卷	同	四・五三	同
同 第九十三卷	同	四・五三	同
同 第九十四卷	同	四・五三	同
同 第九十五卷	同	四・五三	同
同 第九十六卷	同	四・五三	同
同 第九十七卷	同	四・五三	同
同 第九十八卷	同	四・五三	同
同 第九十九卷	同	四・五三	同
同 第一百卷	同	四・五三	同







薄田泣菫全集(第四卷)	薄田泣菫	二・八〇	編四九	創元社	孫文全集第一卷	外務省	一・六〇	編四二	第一公論社
同 隨筆篇(五)	同	二・八五	編四三	同	同 三民主義	同	一・六〇	編四三	同
同 隨筆篇(六)	同	二・八〇	編四四	同	同 第二卷	同	一・六〇	編四三	同
同 隨筆篇(七)	同	二・八〇	編四四	同	同 二種の起原	同	三・〇〇	編八〇	白揚社
同 隨筆篇(八)	同	二・八〇	編四九	同	同 蘭の受精	同	二・〇〇	編三三	同
生長の家聖典全集	同	二・八〇	編四九	同	同 培植物の變異(下)	同	三・〇〇	編七五	同
生命の實相 第七卷	同	一・三〇	編四六	光明及思想會	同 家畜栽培	同	三・〇〇	編七五	同
教育篇・倫理篇	同	一・三〇	編四六	同	同 人間の由來(下)	同	三・〇〇	編五二	同
生命の實相第十卷	同	一・三〇	編四七	同	大トルストイ全集	同	四・八〇	編八六	中央公論社
戦争文學全集 戦影	同	二・三〇	編四七	潮文閣	同 第一卷	同	四・八三	編八三	同
此一戦空襲下の帝都	同	二・三〇	編四七	同	同 第六卷	同	四・八三	編八三	同
戦争の足・火を吐く	同	二・三〇	編七〇	同	同 第十五卷	同	四・八三	編八三	同
張鼓峰・斥候・戦塵	同	二・三〇	編七〇	同	武郎創作全集(第一卷)	同	一・八〇	編九三	新潮社
のかけに・赤い夕陽	同	二・三〇	編七〇	同	同 第二卷	同	一・八〇	編九三	同
長驅強行五百キロ	同	二・三〇	編六九	同	同 第三卷	同	二・三〇	編九三	同
上海戦線・残花一輪	同	二・三〇	編六九	同	同 第四卷	同	一・八〇	編九三	同
飛行基地警備記	同	二・三〇	編六九	同	同 第五卷	同	一・八〇	編九三	同
敗走千里・鐵血・海	同	二・三〇	編七七	同	同 第六卷	同	二・〇〇	編九三	同
戦日録・南京空爆・野	同	二・三〇	編七七	同	同 第七卷	同	二・〇〇	編九三	同
戦郵便局	同	二・三〇	編七七	同	同 第八卷	同	二・〇〇	編九三	同
續名人園基全集	同	二・三〇	編七七	同	同 第九卷	同	二・〇〇	編九三	同
打基全集 下巻	同	二・三〇	編七七	同	同 第十卷	同	二・〇〇	編九三	同
十三年集温故抄	同	二・三〇	編七七	同	同 第十一卷	同	二・〇〇	編九三	同
楚人冠全集(第十六卷)	同	二・三〇	編七七	同	同 第十二卷	同	二・〇〇	編九三	同

チエーホフ一幕全集	米川正夫	四・〇〇	編二七〇	岩波書店	日本古本草通串	正宗敦夫	非	編三五	日本古典全集
寺田寅彦全集科學篇	寺田寅彦	四・〇〇	編三八	同	同 自六卷	同	非	編三五	同
日本小説代表作全集(2)	川端康成	二・〇〇	編五五	小山書店	同 自七卷	同	非	編三五	同
日本國寶全集(第八十四輯)	文部省	〇	〇	日本國寶全集	同 自八卷	同	非	編三五	同
日本古典全集 類聚名義抄假名索引ア1カ	正宗敦夫	非	編三四	日本法典全集	同 自八五卷	同	非	編三四	同
同 キーソ	同	非	編二五	同	日蓮聖人全集 第一卷	日蓮聖人	非	編四〇	日蓮聖人全集
日本古典全集 古今名物類聚(下)	同	非	編七〇	同	日蓮聖人全集 講義	全集刊行會	非	編四〇	同
同 本草通串	同	非	編七〇	同	日蓮聖人全集 第九卷下	清水龍山	非	編四〇	同
同 顯傳明名錄 下	同	非	編七〇	同	日蓮聖人全集 第八卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 諸家傳 一―三	町	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第八卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同 四―七	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第八卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同 八―十一	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第九卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 續教訓鈔(下)	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第九卷下	景原退藏	非	編四〇	同
同 九―一六	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 本草通串 自五二卷	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 自五五卷	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 自三九卷	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十一卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 至四二卷	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十一卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十一卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十二卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十二卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十二卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十三卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十三卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十三卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十四卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十四卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十四卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十五卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十五卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十五卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十六卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十六卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十六卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十七卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十七卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十七卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十八卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十八卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十八卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十九卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十九卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第十九卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十一卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十一卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十一卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十二卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十二卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十二卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十三卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十三卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十三卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十四卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十四卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十四卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十五卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十五卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十五卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十六卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十六卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十六卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十七卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十七卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十七卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十八卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十八卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十八卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十九卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十九卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第二十九卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十一卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十一卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十一卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十二卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十二卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十二卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十三卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十三卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十三卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十四卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十四卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十四卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十五卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十五卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十五卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十六卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十六卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十六卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十七卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十七卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十七卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十八卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十八卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十八卷(下)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十九卷	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十九卷(上)	景原退藏	非	編四〇	同
同 同	同	非	編三七	同	日蓮聖人全集 第三十九卷(下)	景原退藏	非		



































書道文庫(21)	寂・橋逸勢	山田菱花	・八〇	〇	元	アトリエ社	少年少女讀物文庫	山中崇太郎	・九〇	〇	湯川弘文社
東坡(15) 蔡襄・蘇東坡・黃山谷・光元章	石橋犀水	・八〇	〇	同	同	同	火線の三人兵	佐波甫	・八〇	〇	同
佐(25)	桑原江南	・八〇	〇	同	同	同	西洋美術文庫	江守奈比古	・八〇	〇	同
池(36)	山中蘭徑	・八〇	〇	同	同	同	東洋美術文庫	福澤一郎	・八〇	〇	同
同	上田桑鳩	・八〇	〇	同	同	同	西洋美術文庫(23)	森口多里	・八〇	〇	同
同	柏井光藏	・五〇	〇	同	同	同	エルンスト	武者小路實篤	・八〇	〇	同
書窓遠景其他	稻垣陽一郎	・四〇	〇	同	同	同	モ(10)	内田巖	・八〇	〇	同
基督教文庫(21)	福永恭助	・一五〇	〇	同	同	同	コ	伊藤廉	・八〇	〇	同
信仰再建文庫(13)	吉江喬松	・一五〇	〇	同	同	同	ル	今泉篤男	・八〇	〇	同
史上繼續せる監督職	松山悦三	・七〇	〇	同	同	同	ル(14)	荒城季夫	・八〇	〇	同
新日本少年少女文庫(4)	内田百問	・五〇	〇	同	同	同	ル(13)	佐藤教	・八〇	〇	同
國の護理(陸・海・空)	新村出	・五〇	〇	同	同	同	シ(7)	坂崎坦	・八〇	〇	同
(11)	野瀬寛顯	・一〇〇	〇	同	同	同	ド(17)	伊原宇三郎	・八〇	〇	同
心を清くする話	同	・一〇〇	〇	同	同	同	ボ(15)	柳亮	・八〇	〇	同
人生文庫第八篇	同	・一〇〇	〇	同	同	同	ポ(16)	山本豊市	・九〇	〇	同
新しき母	同	・一〇〇	〇	同	同	同	イ(16)	同	・九〇	〇	同
少年少女世界文庫十四	同	・一〇〇	〇	同	同	同	マ(16)	同	・九〇	〇	同
狐の裁判	同	・一〇〇	〇	同	同	同	ヨ(16)	同	・九〇	〇	同
同	同	・一〇〇	〇	同	同	同	ヨール	同	・九〇	〇	同
少年少女愛國文庫	同	・一〇〇	〇	同	同	同	同	同	・九〇	〇	同
風習の話	同	・一〇〇	〇	同	同	同	同	同	・九〇	〇	同
偉人の話	同	・一〇〇	〇	同	同	同	同	同	・九〇	〇	同
少年少女讀物文庫	同	・一〇〇	〇	同	同	同	同	同	・九〇	〇	同
大讀物文庫	同	・一〇〇	〇	同	同	同	同	同	・九〇	〇	同

同	ゴ	第十二卷	大森啓助	・八〇	〇	同	大教育家文庫(12)	三木清	・一五〇	〇	岩波書店
同	ダ	第二十四卷	須田國太郎	・八〇	〇	同	(8)ソクラテス	長谷川如是閑	・一五〇	〇	同
同	ダ	世界大衆文學の名作選集(10)	瀧口修造	・八〇	〇	同	(22)スペンサノ	和田利彦	・非	〇	大日本文庫
同	同	水滸傳	施耐庵	・八〇	〇	同	大日本文庫勸王篇	和利彦	・非	〇	同
同	同	電氣料金の話	笹川臨風	・七〇	〇	同	大日本文庫佛敎篇	長井直琴	・非	〇	同
同	同	總動員法	森右作	・七〇	〇	同	大日本文庫紀上卷	和利彦	・非	〇	同
同	同	と經濟	松澤勇雄	・七〇	〇	同	大日本文庫國史篇	和利彦	・非	〇	同
同	同	實用カナ	黒川薫	・六〇	〇	同	大日本文庫勸王篇	和利彦	・非	〇	同
同	同	モジ速記	松本	・六〇	〇	同	大日本文庫勸王篇	和利彦	・非	〇	同
同	同	新しき	伊勢之丞	・六〇	〇	同	大日本文庫勸王篇	和利彦	・非	〇	同
同	同	社員道	松本	・六〇	〇	同	大日本文庫勸王篇	和利彦	・非	〇	同
同	同	新興コンツ	神長倉眞民	・六〇	〇	同	大日本文庫勸王篇	和利彦	・非	〇	同
同	同	エルン物語	松下幸之助	・六〇	〇	同	大日本文庫勸王篇	和利彦	・非	〇	同
同	同	わが社の行き方	田沼征	・六〇	〇	同	大日本文庫勸王篇	和利彦	・非	〇	同
同	同	經濟學の新傾向	松村元	・六〇	〇	同	大日本文庫勸王篇	和利彦	・非	〇	同
同	同	鑛山の話	久保勉	・六〇	〇	同	大日本文庫勸王篇	和利彦	・非	〇	同
同	同	大教育家文庫	佐々木秀一	・一五〇	〇	同	大日本文庫勸王篇	和利彦	・非	〇	同
同	同	アラトンシユライエ	倉橋惣三	・一五〇	〇	同	大日本文庫勸王篇	和利彦	・非	〇	同
同	同	ルマツヘル	同	・一五〇	〇	同	大日本文庫勸王篇	和利彦	・非	〇	同
同	同	ルコメニウス、フレイ	同	・一五〇	〇	同	大日本文庫勸王篇	和利彦	・非	〇	同
同	同	第十回	同	・一五〇	〇	同	大日本文庫勸王篇	和利彦	・非	〇	同















昭和十三年 航空年鑑	北尾龜男	三〇〇	冊八六	帝國飛行協會	昭和十四年版	東京堂	一五〇	冊二二六	東京堂
昭和十三年度 聯合年鑑	セメント聯合會	非	冊四〇	聯合會	昭和十四年版	神原周平	三〇〇	冊六三	東洋經濟
昭和十四年運動年鑑	朝日新聞社	一・二〇	冊二册	朝日新聞社	昭和十四年版	農談會	一・九〇	冊四三	新報社
昭和十四年運動年鑑	運動部	一・二〇	冊二册	朝日新聞社	昭和十四年版	懇話會	一・九〇	冊四三	日本官報
昭和十四年運動年鑑	規則全集	一・二〇	冊二册	朝日新聞社	昭和十四年版	佐久間晃	三〇〇	冊	日本官報
昭和十四年度 株式年鑑	大阪屋商店	六〇〇	冊二七六	大同書院	同	佐田弘治郎	三〇〇	冊四四	全國經濟調查
昭和十四・十五年度 海事年鑑	欽川鐵夫	三〇〇	冊六〇	海事彙報社	同	永代靜雄	四〇〇	冊	機關聯合會
昭和十四年度 活動報告書	平野學	非	冊七	社會大眾黨出版部	同	田口章太	二〇〇	冊八三	新聞研究所
昭和十四年度 建築年鑑	建築學會	一・五〇	冊三七八	建築學會	同	日露通信社	一〇〇	冊三六	中央聯盟
同 工業藥品年鑑	東京藥品日報社調查部	五〇〇	冊七三	東京藥品日報社	同	平野茂之	四〇〇	冊四〇	大阪肥料
同 廣告年鑑	大橋和夫	二〇〇	冊	萬年社	同	作品社	一〇〇	冊一六	日露通信社
昭和十年國勢調査報告 第一卷全國編	内閣統計局	一〇〇	冊三五	東京統計協會	昭和十四年新版	樋口正徳	一・三〇	冊二〇六	朝日新聞社
昭和十四年 産業年鑑	白井實	二〇〇	冊	工業日報社	昭和十五年朝日年鑑	水産社	二・五〇	冊	朝日新聞社
同 雜誌年鑑	日本讀書社	二〇〇	冊七	新日本讀書社	附錄歐洲大動亂地圖	根井金之助	一〇〇	冊一〇九	國民新聞社
同 人相年鑑	大川幸之助	五〇〇	冊二五	同盟通信社	昭和十五年國民年鑑	報社調查部	五〇〇	冊一〇〇	東京藥品
同 出版年鑑	目黒甚七	五〇	冊九三	東京書籍合籍	昭和十五年合同年鑑	周藤二郎	一〇〇	冊二册	合同新聞社

昭和十五年版 小學年鑑	刊行會	五	冊三八	刊行會	政學科研究年報 第五輯第一部	臺北帝大政學科研究會	二・三〇	冊三三	警視廳統計書
同 少國民年鑑	東京教育會	五	冊三三	東雲堂	政學科研究年報 第五輯第二部	臺北帝大政學科研究會	二・三〇	冊三三	警視廳統計書
同 兒童年鑑	志村文藏	一〇〇	冊一五	野ばら社	世界政治・金融年報 第一輯	世界政治・金融年報 第一輯	二・五〇	冊三五	白揚社
同 學友年鑑	同	一〇〇	冊一五	同	世界貿易年鑑	昭和十四年版	三・五〇	冊四八〇	共立社
同 昭和年鑑	同	一〇〇	冊一五	同	染料年報 第三卷	昭和十四年版	三・五〇	冊四八〇	共立社
同 新愛知年鑑	福永祖恭	一〇〇	冊一〇九	新愛知新聞社	ソ聯年報	昭和十四年版	三・五〇	冊四八〇	共立社
同 同盟時事年鑑	同盟通信社	三〇〇	冊九七	同盟通信社	ソ聯小型年鑑	昭和十四年版	三・五〇	冊四八〇	共立社
同 日本農業年鑑	富民協會	一〇〇	冊四四	富民協會	ダイヤモンド經濟統計年鑑	昭和十四年版	三・五〇	冊四八〇	共立社
同 發明年鑑	帝國協會	二〇〇	冊六七	帝國發明協會	體力統計の作り方と見方	昭和十四年版	三・五〇	冊四八〇	共立社
昭和十五年毎日年鑑別冊附錄 昭和十五年日本人選二千六百年ボケツト世界年表	東京毎日新聞社	一〇〇	冊三册	東京毎日新聞社	第一次滿蒙學術調查報告	昭和十四年版	三・五〇	冊四八〇	共立社
スキヤ年鑑 (一九三八—一九三九)	小川勝次	一・三〇	冊三六	全日本スキヤ聯盟	第二次人口問題 第五、七、九、十一、十三編	昭和十四年版	三・五〇	冊四八〇	共立社
生物統計學概論(上)	川上理一	三〇〇	冊一五	金原商店	全國協議會報告書	昭和十四年版	三・五〇	冊四八〇	共立社
政界裏面史年鑑	時局解剖所	非	冊四〇〇	日本文化協會	社會大眾黨パンフレット	昭和十四年版	三・五〇	冊四八〇	共立社
政學科研究年報 第五輯第一部	臺北帝大政學科研究會	二・三〇	冊三三	臺北帝大政學科研究會	報告豫算及重要立法	昭和十四年版	三・五〇	冊四八〇	共立社







萬葉集研究年報 (第九輯)	藤森朋夫	三三〇	圖一六	岩波書店
民族學年報 (第一卷)	古野清人	三〇〇	圖三六	三省堂
融和事業年鑑 (昭和十三年度版)	中央融和事業協會	一〇〇	圖五七	中央融和協會
陸海軍軍事年鑑 (昭和十四年版)	平田重三	一三〇	圖八〇	軍人協會
歷代天皇聖蹟 史蹟調査報告 (12)	文部省		圖六〇	文部省

(三七) 雜書

書名	著譯者	定價	頁數	發行所
アドルフ・ヒトラー われらの建設	安居憲太郎	一三〇	圖三六	青年書房
アメリカ百日記	中山正善		圖四七	天理教通友社
ある便衣隊員の日記	黃磨 和田三郎	二〇	圖三三	アジア研究會
愛知縣史第三卷	愛知縣		圖六六	愛知縣
同 別卷	同		圖九六	同
朝日東亞リポート(3) 支那の租界	大西 齋	三〇	圖一五	朝日新聞社
荒鷲の母の日記	濱野 修	一六〇	圖三〇	改造社
會地村一農村の寫眞記錄	熊谷元一	二〇〇	圖一七	朝日新聞社
曉の大大陸	青地光弘	一五〇	圖三六	同
亞細亞人	山本實譯	一五〇	圖三三	三笠書房

書名	著譯者	定價	頁數	發行所
一九三八年に於ける北米洋工作	黒田乙吉		圖五	東亞研究所内
一身奉還論	藤田 悟	二〇	圖四〇	同
一枚の切手	掛樋松治郎		圖三九	濟美少年團
印度日記	尾高鮮之助	五〇〇	圖五〇	刀江書院
池田町史 第一篇 風物誌	荒木藤市郎	非	圖四五	大阪府豊能郡池田町
移 民	カハシキチル 西宮原三郎	一〇〇	圖四七	四元社
石川縣史 (第二編)	石川 縣		圖二七	石川 縣
岩手縣神社事務提要	岩手縣 神職會		圖三〇	岩手縣神職會
右門捕物帖 (上卷)	佐々木 味津三	一五	圖四三	新潮社
同 (下卷)	同	一五	圖四四	同
エコノミスト 監修法學博士 岡實先生記念論文集	市川 彩	非	圖三六	一元社
江之島記	間宮雄太郎	一〇〇	圖一四	間宮雄太郎
映畫法は標準を 茲に置け	市川 彩	非	圖三	國民文化
援助姉妹會の創立者 御攝理のマリア童貞	中山久子	一〇〇	圖二九	援助姉妹會
演能手記	喜多 實	二〇	圖三五	謡曲界發行所
英靈に捧ぐ	波邊 晋		圖六	波邊 晋
英帝國及英國人	伊東 敬	二二〇	圖四七	青年書房
英佛が負けたら 世界はどうなる	山川直夫	二〇	圖三	東京情報社
鉛筆書きいろいろ	秋山安三郎	一〇〇	圖三五	秋山安三郎
大分縣民話集	三ヶ尻 浩	一三〇	圖二〇	朋文堂
大阪紙器同業組合 沿革史	柳原信興	非	圖四八	大阪紙器同業組合
大分縣郷土史料集成 (戦記篇)	垣本言雄	非	圖九五	大分縣郷土史料刊行會
歐洲戦争と各國の臨時措置第一輯	猪谷善一	一六〇	圖四〇	大阪商會
歐洲大戰畫報 第一篇	石原俊明	一五〇	圖約六	國際情報社
歐米の物心兩面に 觸れて	中塚榮次郎	二五〇	圖四八	ジャパンマガジン社
往時を偲びて吳佩孚氏を語る 附洛陽訪問記	鈴木一馬	一五〇	圖四	國防協會
恐るべきアジア民族	ハンス・コロン 立花士郎譯	一八〇	圖三七	大東出版社
尾道小史	尾道市役所		圖一三	尾道市役所
外野の爲に	森 克彦	二〇〇	圖二六	保險春秋社
外南洋在留邦人の現状	本間善庫	二〇	圖元	拓殖獎勵館



家族と村落(一)	渡邊 萬壽太郎	二〇〇	國三三	日光書院	桐生織物史(中卷)	桐生織物史編纂會	非國五六	桐生織物同業組合
改作所舊記(中編)	石川縣圖書館	國三四	協同	石川縣圖書館	郷音記	羽田三吉	非國二八〇	名倉つま
改訂増補負債整理組合指針	東 隆	・五	國三〇	北海道負債整理事業協會	貴族院要覽(乙)	事務局	國七五	貴族院事務局
金澤文庫古書目録	關 靖	非	國五五	巖 松 堂	同(丙)	同	國二九四	同
華北經濟使節團訪目録	瀬戸本君夫	非	國四二	日本優良物産協會	貴族院衆議院宗教團體法案速記録	宗教調査會	國三三〇	文久社法令部
華 族 大 觀	西邑木一	・〇	國七六	華族大觀刊行會	貴族院要覽(乙)	事務局	國七三	貴族院事務局
海 事 論 文 集	向井榮之助	・〇	國五五	對米船提供紀念財團	同(丙)	同	國三〇	同
學 生 と 學 園	河合榮治郎	・五	國六三	日本評論社	金の函讀本	高橋秀三	・六	同
株式會社設立案内	大村聖友	・三	國三八	東 榮 堂	金の壺記	諸橋轍次	・三	同
巨人頭山滿翁は語る	吉田朝明	・五	國五五	感 山 莊	玉藻略史	三土幸太郎	・三	同
居住習俗語彙	柳田貞夫	・〇	國三八	民間傳承の會	極東ロシア植民物語	永丘智太郎	・三	同
北區財産區誌	山口貞夫	・〇	國四七	大 阪 市 役 所	氣狂ひとは?	角 花 子	・五	同
北日本汽船株式會社	田邊貞造	非	國五四	北日本汽船株式會社	空華日用工夫略集	辻 善之助	・三	同
季節保育所指針	船本數江	・空	國一六	常磐書房	空想家とシナリオ	中野重治	・一	同
京都電燈株式會社	荻高堅作	非	國五〇	株式會社	熊本市會議員北支視察團の大旅行	大村字八郎	・三	同

熊本市政五十年史	大眉一未	・〇	國五八	九州中央新聞社出版部	國民食糧の現状	日本學術會	・三	日本學術會
建 白 書	山中豐吉	非	國一七	山中豐吉	國民警防必携	森 育 三	・三	警 察 消 防 社
警察幹部浴恩館講話錄	内務省 警保局	・六	國二五	警察協會	國勢人物選集(一)	人事通信社	・〇	人事通信社
結婚國策の提唱	板井武雄	・二	國三〇	太陽堂書房	國文學名家肖像集	永井如雲	・五	政 經 書 房
慶應義塾圖書館和漢圖書分類目錄	慶應義塾 圖書部	・一	國四九	慶應義塾圖書館	國際ロータリ俱樂部とマソン結社	佛國J・D・ホアステル	・五	政 經 書 房
第三卷第三門文學語學	大西靜史	・一	國一九	新聞時代社	國際通運株式會社史	中野金次郎	非	國三九
決定的勝利へ	佐藤彰三	・一	國二〇	新 光 閣	國際情勢と日本の地位	松下傳吉	・二	中 外 産 業 社
警察隨筆時局と熱情	清澤 冽	・一	國五九	中央公論社	國際事情昭和十四年版	外務省 情報部	・三	良 榮 堂
現代 世界通信	國際通信社	非	國二九	國際通信社	國寶建造物略説目録	川上邦基	・二	良 榮 堂
皇紀二千六百年記念自治産業發達誌	長里 清	・〇	國三〇	株式會社帝國聯合通信社	國寶成巽閣	石黒文吉	非	同
自治産業・教化躍進日本	牧 宏 安	・〇	國三六	日本聯合通信社	國司浩助氏論叢	桑田透一	・一	同
皇道と實生活	熊谷頑總	・〇	國三六	講 究 所	國 境 の 話	國松久彌	・一	同
皇國の蘊奥三大皇學の發表	山田圭一郎	・〇	國三六	賞 教 學 會	國旗・皇道・正中思想	熊崎健翁	・一	同
皇 民 自 覺 書	谷口貞市	・〇	國三六	軍 人 會 館	國士龜井陸良記念集	日笠正治郎	非	同
近衛歩兵第三聯隊史	國民貯蓄獎勵局	・〇	國三六	國民貯蓄獎勵局	國威宣揚祈願講演速記	川田聖見	非	同



江 南 百 題	西 晴 雲	一 五	國 三 三	富 山 房	光輝奈良和歌縣勢總覽	伊 藤 康 裕	非 國 三 〇	日 本 同 盟
工場防空講習録	警 防 課	非 國 三 八	東京工場協會	雜 司 谷 若 葉 集	兜 木 正 亨	七 〇	國 二 三	通 信 社
子ども圖書館	塚 原 健 二 郎	一 五	國 二 七	雜誌懇談會席上に於ける講演速記録	山 端 祥 玉	非 國 三 〇	聖 典 輪 讀 會	
子供の目と耳	團 田 可 六	一 三	國 一 五	在支列國權益概説	植 田 捷 雄	四 五	國 五 七	ジ ー チ サ
黑色共産黨極手記	海 野 兵 吾	九 〇	國 三 六	在米の日本民族五百年の大計	新 里 貫 一	一 三	國 四 七	新 報 社
興亞議會論策全書(2)	日 滿 工 業 社	一 〇 〇	國 三 三	坐の研究	平 田 内 藏 吉	一 五	國 三 〇	山 雅 房
註解第七十四議會通過産業經濟法律集覽	新 開 社	一 〇 〇	國 三 三	産業報國會の發展に伴ふ社會大衆黨の内紛	小 島 喜 一 郎	一 〇	國 四 八	小 島 政 治 經 濟 研 究 所
故砲兵軍曹多田正治君追悼(和歌・俳句・漢詩・川柳)集	難 波 一 郎	非 國 三 六	難 波 一 郎	現代法の諸問題	杉 山 直 治 郎	二 五	國 四 八	日 本 佛 語 法 曹 會 日 佛 會 館
小石川區會史(上下)	小 石 川 區 役 所	二 冊	小 石 川 區 役 所	新電話規則要論	山 下 武	三 八	國 五 四	交 通 經 濟 社
耕地水地事業功勳録	恒 田 嘉 文	〇 〇	國 五 五	新聞記者生活五十年	福 良 虎 雄	一 六	國 五 三	福 良 竹 亭 記 者 生 活 五 十 年 紀 念 會 刊 行 所
滬 抗 日 記	中 谷 孝 雄	一 五	國 二 七	新聞論叢集(1) 東日・大毎・東朝・大朝掲載	光 永 眞 三	六 〇	國 一 九	日 本 電 報 新 聞 廣 告 社 内 務 獎 勵 會
航空記 翼(つばさ)	北 村 小 松	一 三	國 三 〇	新聞研究概論	篠 原 月	一 〇	國 三 三	警 文 社
五高五十年史	田 淵 潔	非 國 五 〇	國 五 〇	新聞記事の取材と表現	鷺 野 芳 雄	非 國 三 四	國 三 四	縣 立 廣 島 商 業 學 校
神戸市水害復興	田 淵 潔	非 國 五 〇	國 五 〇	新聞活殺劔(續篇)	山 根 眞 治 郎	非 國 三 三	國 三 三	日 本 新 開 協 會
勤勞奉仕記念	田 淵 潔	非 國 五 〇	國 五 〇		式 正 次	一 〇	國 四 七	精 華 書 房

新聞活殺劔(第三篇)	愚 鱈 生	一 〇 〇	國 二 七	精 華 書 房	支那に於ける婚姻及び家族史	陶 希 聖	一 八	國 一 六	生 活 社
新聞廣告圖案傑作集	光 永 眞 三	六 〇	國 一 八	日 本 電 報 社	支那食糧政策史	天 野 元 之 助	一 〇	國 三 六	同 社
若越新文化史	石 橋 重 吉	二 〇	國 二 六	咬 菜 文 庫	支 那 人	馮 柳 堂	四 〇	國 三 六	同 社
情 報	伊 藤 稔	四 〇	國 一 三	三 邦 出 版 社	支那人の見た日本人	金 坂 博 譯	一 三	國 二 七	東 京 日 本 新 聞 社
常會の組織とその運営	中央教化團體聯合會	四 〇	國 一 三	中央教化團體聯合會	支那民族論	大 東 日 本 新 聞 社	一 三	國 二 七	東 京 日 本 新 聞 社
支那の自畫像	張 恨 水	一 〇	國 一 三	聯 合 會	支那の下層民	高 山 洋 吉 譯	二 〇	國 一 五	生 活 社
支那資本機構	山 縣 初 男 譯	一 〇	國 一 三	岡 倉 書 房	(現代支那の生活相)	後 藤 朝 太 郎	一 五	國 三 九	高 山 書 院
支那事變誠忠錄(壹)	濱 田 峰 太 郎	三 〇	國 三 三	叢 文 閣	支那の男と女	同	一 五	國 三 七	大 東 出 版 社
支那地方自治發達史	岩 井 福 男	非 國 三 〇	國 三 〇	岩 井 珍 品 屋	支那の土地と人	同	一 五	國 三 七	大 東 出 版 社
支那事變從軍記寬錄 第二編	和 田 清	二 五	國 二 八	中 央 大 學	商工省要覽	ク レ ッ シ ャ	三 八	國 六 五	信 成 社
支那事變寫真全輯五	宮 居 康 太 郎	二 五	國 七 九	興 亞 協 會	人 生 愚 感	三 好 武 二 譯	三 〇	國 六 五	信 成 社
支那事變	東 京 朝 日 新 聞 社	二 五	國 一 〇	東 京 朝 日 新 聞 社	人を生す道	同 工 行 政 會 調 査 會	五 〇	國 六 六	商 工 行 政 社
支那事變軍人軍屬に關する戶籍事務通牒回答集	樋 口 正 德	非 國 一 〇	國 一 〇	同	昭和青年雄辯集	品 川 義 介	一 三	國 二 九	大 日 本 法 令 出 版 株 式 會 社
支那事變經過日誌	野 本 定 治	非 國 一 〇	國 一 〇	野 本 定 治	昭和十二年聯盟事業概要	大 日 本 雄 辯 會 講 談 社	一 五	國 三 九	大 日 本 雄 辯 會 講 談 社
支那街頭風俗集	陸 軍 省 情 報 部	一 〇	國 一 六	陸 軍 省 情 報 部	昭和十三年支那事變	福 崎 定 則	一 〇	國 三 〇	選 舉 聯 盟 正 社
	宮 尾 し げ	一 〇	國 二 〇	實 業 之 日 本 社	昭和十三年日本火災史 第十三卷	山 川 秀 好	一 〇	國 二 〇	風 光 社 印 刷 所



週報昭和 十三年下篇 至第百五號	昭和十四年度 帝國歲入歲出豫算	昭和十四年度 新開總覽	昭和十四年四月 刊行	帝國信用錄 昭和十四年版	橫濱商工名鑑 昭和十四年版	日本本船名錄 昭和十四年版	昭和十四年改正 附役員第四十七回	日本全國銀行會社 昭和十四年刊	日本紳士錄 昭和十四年第四版	銀行會社要錄附役員錄 昭和十五年版	早稻田大學紳士錄 昭和十五年版	昭和十五年版 紡織要覽	昭和十五年版 醫學專門學校 十年紀念誌	豐田 大觀(寫眞23枚 說明書一册)	純正 日本人
內閣情報部 一・三〇	主計局 ・八〇	光永眞三 一・五〇	帝國興信所 非	橫濱商工 會 二・〇〇	三枝康高 六・一〇	上野 薫 三・〇〇	淺野松次良 二・五〇	安藤仁隆 三・〇〇	早稻田大學 紳士錄刊行會 三・〇〇	宇野米吉 一・〇〇	助川邦彦 非	吉本元徳 九・〇〇	日本革新黨 本部 非		
內閣印刷局	同	日本電報 社 三〇〇〇	帝國興信所 三〇〇〇	橫濱商工 會 約六〇〇	三枝康高 八・三〇	商業興信所 三・四三	株式會社 東京興信所 三・五〇	早稻田大學 紳士錄刊行會 九・六	紡織雜誌社 四・七	昭和醫學 專門學校 四・七	牧笛社 一册	日本革新黨 本部 三			
失明勇士の日記 開をひらく	出版の研究	週報昭和十三年 上篇	修補甲南閑話	神戸市水害誌	神戸市水害誌附圖	神國日本の全貌	神兵隊決裂の真相と我 等の態度・神兵隊有志 神兵隊事件公判速記錄 第三輯	就業制限と災害扶助	松韻遺稿(上・下)	自治制發布 五十周年紀念帖	自治座談(賞稿篇)	自治精神を護れ 後任廣島市長問題	同	同	
元田宗行 一・〇〇	關根康喜 一・五〇	內閣情報部 一・三〇	平尾善保 一・三〇	神戸市役所 三・六八	同	藤井清治 一・〇〇	神兵隊有志 阿部達朗 非	大西清治 四・五〇	大養 温 非	大谷仁兵衛 一・五〇	横山正一 五・〇〇	同	同	同	
人文書院 一・六八	成史書院 二・九〇	內閣印刷局	日本電建株式 會社出版部 三・九一	神戸市役所 三・六八	同	世界平和 研究會 二・〇〇	神兵隊事件速 記錄頒布會 二・〇〇	保健衛生協會 大養六郎 四・五〇	帝國地方 行政學會 中央聯盟 二・七	同	同	同	同	同	

情 報	島津化學器械目錄	時 務 論 策	時局と發明第一輯	時局と國民自覺大講演 集21何を期待すべきか	從 軍 五 十 日	十年後の日本帝國	上海共同租界と工部局	商工信用錄第七八版	商工省編纂昭和十四年版 全國工場通覽	商業組合の新目標	書 祭(天)	知つて置くべき	支那人の人情風俗	須 崎 屋	健全に匡すべしこの 不合理なる徴兵保險
伊藤 稔	角田輝海	安藤良信	神原 周	太田正孝	岸田國士	竹中吉郎	野口謹次郎	東京興信所	安養寺敏郎	東京府商業 組合研究會	齋藤昌三	佐賀縣立伊 萬里商業學校	大谷藤子	安田保郎	
・四〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	二〇〇	一・五〇	一・三〇	一・五〇	非	八・〇〇	一・三〇	二・五〇	非	一・五〇	三・〇〇	
三	四〇〇	三九	元	七	二六	一七三	一八七	一五〇〇	約二〇〇〇	一・三〇	一・三〇	四	三三	三	
三邦出版社	島津製作所	復興社	帝國發明協會	日本文化 中央聯盟	創元社	日本新時代社	日光書院	東京興信所	日刊工業 新聞社	昭和圖書 株式會社	書物展望社	佐賀縣立伊 萬里商業學校	版 畫 莊	安田保郎	
宣傳省を創設せよ	生活の手帖	生活を正す	前線に贈る銃後展望	精神彈藥の威力 歐洲 大戰と雜誌讀物の調査	戰爭經濟と商工會議所	戰爭・政治・人間 ナポレオンの言葉	戰時舉國總動員體制に 對する最高指揮と其の 協同體々制確立に關 する最高指揮と其の 具有すべき要綱試案	戰場繪日記	藤田少佐遺稿	世界興廢大戦史總觀 第七卷 人類政治開爭史	全國一千農家の 經濟近況調査	世界平和への道	世 間 雜 話	全國市長會史	
若杉浪雄 非	伊藤部隆彦 一・三〇	同	萬福寺志元 ・六	神宮正樹 ・六	奈良靜馬 非	小 穴 毅 一・六〇	柳澤恭雄 二・五〇	時局海上 會議會 非	藤田敏郎 三・三〇	仲小路 彰 非	協 調 會 一・五〇	藤田謙一 一・〇〇	野間清治 ・五〇	全國市長會 五・〇〇	
三	四七	三三	三六	三六	三六	三三	三三	四	三七	三三	三〇	一九	三八	五七	
東亞國勢 調査所	創元社	今日の問題社	京極書店	大日本雄辯會	講談社	商工行政社	河出書房	時局海上 會議會	高見澤木版社	戰爭文化 研究所	協 調 會	興 成 館	大日本雄辯會 講談社	全國市長會	



前進の綱領	久原房之助	一〇三	國三六	大地社	自第一回議會至第七十四回議會 貴族院先例錄	貴族院	國三六	貴族院事務局
洗硯(第一期第一輯)	横川毅一郎	三〇五	國一〇三	洗硯社	第七十四回帝國議會 衆議院議事摘要(下)	衆議院	國六八	衆議院事務局
靜嘉堂文庫 國書分類目錄續	靜嘉堂文庫		國六三	靜嘉堂文庫	自第一回議會至第七十四回議會 貴族院委員會先例錄	貴族院	國一七	貴族院事務局
聖夢集	吉本康		國三三	吉本康	第七十三回帝國議會 衆議院議事摘要(上卷)	衆議院	國四三	衆議院事務局
聖戰手記 征旅二千哩	片岡正年	一〇〇	國二四	金正堂	衆議院議事摘要(中卷)	衆議院	國四三	衆議院事務局
尊經閣文庫 加越能文獻書目	石黒文吉		國三三	石黒文吉	衆議院議事摘要(下卷)	衆議院	國七一	衆議院事務局
同 國書分類目錄	同		國九一	同	(中卷)	同	國七一	同
綜合郷土研究 秋田縣	秋田縣師範學校 女子師範學校	三〇	國二八	同	第七十四回帝國議會 衆議院議事摘要(上)	同	國四六	同
第一高等學校六十年史	第一高等學校	非	國六三	第一高等學校	同	同	國三六	同
第二の開闢	橋本欣五郎	一〇〇	國三七	青年黨本部	第八回全國大會議案	同	國三六	同
第七四回帝國議會を了へて	木村作次郎		國三	木村作次郎	第七四回帝國議會 議事速記錄集	同	國三	同
第十三版 大衆人事錄東京篇	谷元二	一五〇	國八六	帝國秘密探偵社 國勢協會	自昭和十三年十二月至昭和十四年三月	株式會社 商業興信所	國六〇	株式會社 商業興信所
第五十二回第五十三回 神兵隊公判速記錄	長谷川幸男	非	國一三	大東塾	第二十版 帝國銀行會社 要錄附役員錄	帝國興信所	國三〇	帝國興信所
第十二版人事興信錄上	内尾直二	二〇〇	國一〇〇	人事興信所	大東京自治半世紀	藤本富十郎	國二〇	日出新聞社

大滿洲正義團略史	大久保隆	一〇三	國二七	正義時報社	地方巡察使復命資料	關口泰	國二七	地方巡察使復命資料刊行會
大陸の雷雨	多摩松也	一〇三	國二七	天松堂	復命書摘要及千葉縣之部 茨城縣之部	同	國三三	同
第六作—ゲ・ペ・ウ、業地—囚人の手記	淺川次郎	一〇六	國三三	時代社	檮堂言行錄	須永元	國一七	政教社
大亞細亞に五千年間眠つてゐた大道念について	磯部武次郎	一〇六	國四〇	興亞協同書院	勅定褒章錄	藤根準二	國五二	生活社
大人前	三枝康高	非	國一六	三枝康高	父の日記など	濵澤秀雄	國七六	實業之日本社
對米認識の統一に關する所見	小林勇堂		國六	自衛社	陣中漫畫	三上卯之介	國三五	三友社
臺灣國立公園寫真帖	長崎浩三	三〇〇	國一五	臺灣國立公園協會	中國の姿	寺下宗孝	國一九	健文社
臺灣製糖株式會社史	伊藤重郎	非	國四一	臺灣製糖株式會社	銚子市政史(昭和八年度)	銚子市役所	國六〇	銚子市役所
臺灣天然ガスの絶對安全利用法と綜合的に利用する企業の優越性に就いて	花田才助	非	國一	片山謙	長驅強行五百キロ、上海戰線、殘花一輪、飛行基地警備記	長驅強行五百キロ、上海戰線、殘花一輪、飛行基地警備記	國六三	潮文閣
臺灣銀行四十年誌	名倉喜作	非	國四八	名倉喜作	千嶋丸	大鹿卓	國三九	人文書院
多甚古村	井伏鱒二	一〇八	國三三	河出書房	調査(33)國策會社概要	渡邊鎮藏	國七〇	渡邊鎮藏
探鑛日記	大鹿卓	一〇四	國三五	竹村書房	土の唄と民話	伊藤信吉	國二八	研究元社
地方巡察使復命書資料	大田卯一	一〇八	國三三	平凡社	土と戦ふ	菅野正男	國一六	滿洲移住協會
復命書摘要及東京府之	關口泰	非	國一〇八	地方巡察使復命資料刊行會	通信理業人事管理	中村俊一	國三三	交通經濟社



帝室林野局五十年史	帝室林野局	非	圖二七	帝室林野局	東洋文化研究會時局講演會講演集(一)	志田延義	非	圖八	東洋文化研究會
帝國生命保險株式會社五十年史	脇坂虎雄	非	圖六五	帝國生命保險株式會社	東洋文庫十五年史	岩井大慧	非	圖八三	東洋文庫
亭主教育・女の問題	阿部靜枝	一〇〇	圖一八	阿部靜枝	東方文化講演集第二輯	對支文化工作協議會	五〇〇	圖一三	中央聯盟
天來先生戊寅帖	上田順	六・五〇	圖和裝	書學院後授會	東方學報東京第九冊	學東方文化院	五〇〇	圖四二	東方文化學院
ドイツは語る	H・シヤハト	一・七〇	圖三四	慶應書房	東北振興史中卷	淺野源吾	非	圖三七	東北振興會
とらんぶ	阿部徳藏	二〇〇	圖三八	第一書房	東亞の開展	田中香苗	二・二〇	圖三六	雜誌
東京ベルリンローマ	伊藤稔	四〇〇	圖一四	三邦出版社	新支那の史觀	高瀬格堂	五〇〇	圖三七	萬山房
東京市民讀本	竹澤義夫	四〇〇	圖三〇	愛之事業社	刀匠銘集錄	M・ウァンコ	一〇〇	圖一九	借成社
東京市の學校建設事業	東京市役所	四・三〇	圖六三	東京市役所	囚はれの日の日記	水井直二	一〇〇	圖一九	大日本頭山會
東京・神奈川・川口機械器具商工業者要覽	酒井信一	五・五〇	圖二〇	東京機械工業新聞社	頭山精神	藤本尙則	二〇〇	圖三五	大日本頭山會
東京帝國大學病理學教室五十年史(上)	東京帝國大學	非	圖五七	東京帝國大學	圖書館の實際的經營	乙部泉三郎	三〇〇	圖三三	精成社
東京紙商同業組合史	東京紙商同業組合	非	圖五〇	東京紙商同業組合	特別講習會講義錄	佐野豐	非	圖二七	株式會社
東京出版協會二十五年史	江草重忠	非	圖二七	東京出版協會	獨逸大觀(一九三九年)	光永星郎	一・八〇	圖三〇	大日本輸入食肉組合聯合會
東京府勢概要	東京府總務部	非	圖七三	東京府總務部	栃木縣史	田代善吉	五・五〇	圖五六	日本電信報社
東京府公定價格一覽	東京府公定價格一覽	非	圖三六	東京府公定價格一覽	第十三卷傳記編	同	五・五〇	圖五五	下野史談會

名古屋市會史第一卷(昭和十四年版)	名古屋市會史第一卷	非	圖八四	名古屋市會史第一卷	日本發送電株式會社大觀	電氣新報社	三・五〇	圖四七	電氣新報社
波岡茂輝集	波岡茂輝集	非	圖七〇	波岡茂輝集	日本は南洋に探る魅	布施彌平治	二・五〇	圖三八	成光館書店
南洋記	安藤盛	一・五〇	圖三五	興亞書院	日本之生命—古事記とバイブルの比較—	益川喬	一・〇〇	圖三	亞細亞出版社
中津町史	筒井有	非	圖九〇	中津共勵會	日本百貨店總覽	山脇圭吉	六・〇〇	圖五七	文永堂書店
日本協同組合史	奥谷松治	・五	圖二六	三笠書房	日本へ寄せる書	百貨店新聞社	一・五〇	圖二〇	百貨店新聞社
日本帝國國勢之班(第五十五回)	内務大臣官房文書課	二〇〇	圖九一	帝國地方行政學會	日本なくむば	濕美勝	二・〇〇	圖二六	羽田青年義塾
日本放送協會史	松田儀一郎	非	圖三九	日本放送協會	日本人に苦言を呈す(歐米人は日本人をか批評する)	新美勝	二・〇〇	圖二六	東京日日社
日本橋總覽	小林春吉	九・五〇	圖六〇	日本新聞社	日本家族制度の研究	永井柳太郎	二・〇〇	圖二六	湘風會
日本工業會講演(第八輯)	日本工業會	非	圖三三	日本工業會	日本曹達工業史	石部達人	一・〇〇	圖四〇	代々木出版社
同(第九輯)	同	非	圖三三	同	大間知篤三	大間知篤三	三・〇〇	圖四〇	國民思想研究所
日本思想史	清原貞雄	五・五〇	圖三五	中文館書店	日滿華親善書道展覽會圖錄	庄司務	非	圖七三	曹達會
中世國民の精神生活	森清	五・〇〇	圖三七	間宮商店	日滿經濟懇談會議事要錄	橫山房雄	三・〇〇	圖二五	東亞親善會
日本十進分類法	永田秀次郎	一・〇〇	圖三八	新潮社	日滿經濟懇談會議事要錄	日滿中央協會	非	圖二六	日滿中央協會
日本の前進	室伏高信	一・三〇	圖三六	モナス	日・獨・伊親善藝術使節渡歐記念アルバム	歌寶少女會	二・〇〇	圖一〇	歌寶少女會



日ソ漁業問題座談會	人間と結婚	白頭山定界碑	橋本欣五郎宣言解説	博物誌	二十日鼠と人間と	ヒトラーと平沼駈一郎	東本願寺史料	東區史第五卷人物篇	東置賜郡史下卷	拓け大陸	非常時局と	貧苦の人々を語りて	プロツサ陣中日記	奮ひ立つた外務省
泉月會	足立重	戸部敏一	岸田國士譯	足立重	足立重	足立重	足立重	足立重	足立重	足立重	足立重	足立重	足立重	足立重
一〇五	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
四九	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五
大東出版社	大日本青年黨	支那準備會	支那準備會	支那準備會	支那準備會	支那準備會	支那準備會	支那準備會	支那準備會	支那準備會	支那準備會	支那準備會	支那準備會	支那準備會
布施市住民の生活	細川藩士殉忠錄	法人個人職業別	方面委員會施行記念	北海道士功組合史	北海道炭礦汽船	北聯二十週年記念誌	北聯二十週年記念誌	北聯二十週年記念誌	北聯二十週年記念誌	北聯二十週年記念誌	北聯二十週年記念誌	北聯二十週年記念誌	北聯二十週年記念誌	北聯二十週年記念誌
植山矢一	佐久間晃	青柳勇	藤森四平	中山督	津田潔	津田潔	津田潔	津田潔	津田潔	津田潔	津田潔	津田潔	津田潔	津田潔
一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四
四海書房	國際探偵社	方面事業調査	大鑑刊行會	藤森四平	汽船株式會社	津田潔	津田潔	津田潔	津田潔	津田潔	津田潔	津田潔	津田潔	津田潔

滿支へ使ひして	滿蒙開拓青少年義勇軍	前田本入木秘書	益田孝雜話	民族・國家・經濟・法律	民族協和と滿洲	三井物産株式會社	三重縣郷土史	三宅雪嶺述	道以	明日の大陸	明治大正保險史料	明日の自動車	明朝雜談(修補版)
石井傳一	比佐友香	石黒文吉	益田孝	金子弘	加藤完治	玉造船所	三重縣	小貫修一	井村清	竹中吉郎	玉木爲三郎	山本惣治	平尾善保
一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六
北陸館	東京朝日新聞社	侯爵前田家	權友會	白揚社	滿洲帝國	協和會	東京事務所	玉造船所	三重縣警察部	實業之世界社	帝都日報社	新開社	同志同行社
減共讀本	蒙古游牧記	蒙古人の友となりて	大和魂を喰ふもの	山の遭難生還者	山の遭難生還者	山と雪の受難者	郵便の常識利用の仕方	郵便爲替貯金業務狀況	湯淺内大臣閣下に對する建言	遊興飲食稅關係	揚子江艦隊從軍記	吉田博士祝賀記念誌	飲慕篇(第三卷)
五來欣造	坂本正義	春日俊吉	春日俊吉	春日俊吉	春日俊吉	春日俊吉	春日俊吉	春日俊吉	春日俊吉	春日俊吉	春日俊吉	春日俊吉	春日俊吉
一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七
國際反共聯盟	開明堂出版部	櫻民會出版部	東京書房	東京書房	東京書房	東京書房	東京書房	東京書房	東京書房	東京書房	東京書房	東京書房	東京書房



吉田博士祝賀記念誌 論 文 篇	岩田正俊	圖二六八	大阪博物學會	忘られた眞戰場	渡邊 晋	圖 四	兵渡邊 晋
同 歐文篇(第二卷)	同	圖 七〇	同	和漢書目録法	田中 敬	圖 五五	日本圖書館
雷 庵 贅 錄	雷庵生	圖 四三	仁川堂出版部				
隣 保 制 度 史	細川龜市	圖 四九	白揚社				
立憲養正會十年史	田村益喜 加藤喜孝	圖 三〇 圖 三〇	養正時評社 龍谷大學				
寵谷大學三百年史	足利瑞義	圖 一〇〇	龍谷大學				
療養本位温泉案内	温泉調査會	圖 五〇	白揚社				
理論と實際人の統率法	高山晴州	圖 三三	教材社				
ルテツイア(第二部)	土井義信	圖 三三	改造社				
六十年史	永田義直	圖 七三	縣立第一神戸商業學校				
廬山之面目	野口信二	圖 三六	野口信二				
露文獵人日記抄	奥澤文朗	圖 五	野口信二				
若きドイツ	朝比奈 策太郎	圖 三七	羽田書店				
我が荆棘之道	井上貞治郎	圖 四	聯合紙器株式會社				
吾等の主張	辻本晴一	圖 五	辻本晴一				

書籍の名稱

古來書籍の名稱は大體左の如くである。

- △大 本 △中 本 △小本、豆本 △三切本 △半紙本 △美濃板 △菊 判 △四六判
- △三五判 △菊倍判 △菊半截 △四六半截 △四六倍判 △ポケット △折 本 △切付本
- △横 本 △枕 本 △地 本 △赤 本 △青 本 △黒 本 △五行本 △六行本
- △床 本 △小説本 △講談本 △軍談本 △音曲本 △巷談本 △草双紙 △黄表紙本
- △物語本 △菊蕪本 △西鶴本 △合卷本 △金平本 △光悦本 △京傳本 △奈良繪本
- △智恩院本 △讀 本 △八文字屋本 △浮世草紙 △洒落本 △小泉本 △唐 本 △朝鮮本
- △字 典 △石 刻 △和 刻 △畫 帖 △淨瑠璃本 △畫 譜 △原稿本
- △院 本 △人情本 △手入本 △シラミ本 △手摺本 △抄 本 △嵯峨本 △元 本
- △古渡り本 △角倉本 △初版本 △創刊本 △節 用 △初摺本 △卷 物 △官 碑
- △複製本 △寫 本 △丹 冊 △書き本 △繪 本 △錦 繪 △唐 刻 △卷子本
- △古文書 △草稿本 △書入本 △初印本 △再版本 △改版本







權威ある内容!! 絶讚! 白熱的好評!

特選圖書

- 英語發達史 金子健二著 價七〇〇送三
- 現代アメリカ文學 高垣松雄著 價三〇〇送二
- 英國小説研究 寺井邦男著 價二八〇送二
- 英文の鑑賞と分析 高垣松雄著 價一〇〇送〇
- 近代英文學雜考 富田彬著 價二〇〇送三
- 英國文學巡禮 濱林生之助著 價二五〇送五
- 英語發音と綴字法 金子健二著 價二五〇送五
- ローマ七賢物語 金子健二著 價二五〇送五
- 英語發音と綴字法 金子健二著 價二五〇送五
- ラテン語階梯 若目田武次著 價二五〇送五
- フランス語階梯 若目田武次著 價一五〇送三

- 日本國史學發達史 川口白浦著 價二五〇送三
- 支那時文新講 岡田稔著 價一五〇送二
- 莊子新講 齊伯深田著 價一五〇送二
- 書經新釋 永野忠一著 價一〇〇送〇
- 全古事記精解 澤田總清著 價二〇〇送二
- 紫式部日記評釋 永野忠一著 價一五〇送二
- 全落窪物語精解 石橋健夫著 價二〇〇送二
- 定吉野拾遺評釋 永野忠一著 價一〇〇送〇
- 花道 齊藤巢湖著 價二五〇送五
- 茶道 竹内無石庵著 價三〇〇送六
- 書道・翰墨 竹内無石庵著 價二五〇送五

全國書店・デパートにあります、萬一ない節は直接本社へ御注文下さい。

健文社 東京・神田・美土代町 振替東京48904・電話神田1665

要解 國體の本義

増補版

東京府立一中元教諭 澤田總清先生著 新四六列二百餘頁 定價七拾錢

高専・校門受驗生必讀 不可缺の要書

- 愛吟詩集
- 弓道
- 弓道新射法
- 書道翰墨

青少年に賜はりたる勅語の謹解と内閣告諭の註解等を加ふ!

★現代文の入試問題中、俄然、その重要な出典として登場したものが、この「國體の本義」です。今や「國體の本義」のマスターは受験生の必須事項です。

★本書は「國體の本義」の要旨・大意・全解・或は傍線解・内容探究等、あらゆる角度よりこれを精解したものです。

★尙且、「参考問題」「書取問題」「作文類題」等を加へ最後は文等を経て附録とし、受験生諸君の知識を豊富にするべく努めたものです。

日本國民の愛誦し來れる和漢の名詩三百餘首を讀み易く、味ひ易く、訓讀・註を施したもので日常生活、受験準備生活中の精神の糧です

武徳會答案集を添ふ、改訂六十五版! 本書は初て弓を引かんとする人の唯一無二の入門書で有更に奥義を究めんとする人の参考書

武徳會試験答案集増訂版出来! 弓道の一層高い段階に進むには新しい時代の認識と弓道観を立てなくてはならぬ。その進軍喇叭

最新刊! 書道は東洋人の特異な藝術である。しかし大體と共通性があるのだから魂から魂へ直接觸れる興亞精神である!

健文社

東京・神田・美土代町 振替東京48904・電話神田1665







著名一十ため集を粹の家作流一・堂殿の華想るた爛絢

# 新選隨筆感想叢書

錢十 料送 錢廿圓一各 價定 頁〇七二約册各判六四

隨筆集	亞細亞の旅人	爪髮集	梅と櫻	市井談義	螢合戰	藁草履	裸(はだか)	作家の手帖	一夜の姑娘	純粹の聲
卓抜なる思索と感覺の名隨筆集(定價一圓四十錢)	文壇の奇才林氏の紀行と人物論(定價一圓四十錢)	奔放と情熱の作家高見氏の潑刺たる精神の躍動!	素朴の中に無限の愛情を湛へた著者独自の境地!	虛無を貫く逞ましき作家魂 武田氏隨筆の精髓。	讀んで楽しくなる珠玉の名篇滿載、氣品高き好著。	土着作家たる和田氏の獨壇揚! 小説以上の面白さ。	著者快心の名著! 斷然隨筆文學の王座を占む。	土の文學の第一人者が鋭く街く現代農村の眞實相。	破壊の眞只中から立ちあがる逞ましき精神の飛躍!	美しく豊かな情操! 著者得意の名篇を悉く收む。
横光利一著	林房雄著	高見順著	徳永直著	武田麟太郎著	井伏鱒二著	和田傳著	尾崎士郎著	伊藤永之介著	丹羽文雄著	川端康成著

八六〇四段九話電  
八二三三京東替振

**堂星金**

區田神市京東  
一二ノ三町保神

九二九

## 元賣發會行刊居芝紙社甲全

各定價一、三〇 送料一、二四	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	第二期刊行品	幼稚園 <b>紙芝居</b>
	ピノチヨ物語	三匹の熊	赤んぼ婆さん	小人島	ハンスの寶	七匹の小山羊	からす勘兵衛	軍用犬のてがら	おむすびころりん	ピーター兔		
特日蓮聖人(前篇)	特花まつり	5 聖徳太子様	4 良寛さま	3 成道のお話	2 お釋迦様と鳩	1 魂まつり	<b>佛教紙芝居</b>			5元 寇	1 拳骨軍曹	戦線銃後感激物語 <b>教材紙芝居</b>
二、二〇	一、六〇	一、三〇	一、三〇	一、三〇	品切	品切	一、五〇	一、三〇	一、三〇	一、三〇	一、三〇	定價

### 書備準驗受と學入校學小 トステルタンメの兒幼

入函冊五全版菊(版三十二訂改)版年五十和昭

錢十三圓一價定

書備準驗受學入園稚幼

### トステ園稚幼

書考參の様母お

書科教の園稚幼

錢十九價定 入函付圖附判倍六四

五六ノ一町保神區田神市京東

## 社會式株籍書同共

番一五三一田神話電・番六七五六六京東替振

九二八











第一書房 戰時體制版

各冊價七十八錢

九三四

杉浦重剛撰 倫理御進講草案

大川周明著 日本二千六百年史

小泉八雲著 神國日本

川田順著 幕末愛國歌

室伏高信著 戦後の思想問題

高橋順次郎著 佛教の眞髓

高神覺昇著 般若心經講義

山田靈林著 禪學讀本

土田杏村著 人生論・宗教論・人間論

本書は畏れ多くも、今上陛下東宮に在しませし時杉浦先生が御進講申上げた御草案集であり、日本精神の眞髓を説いた不朽の貴重書。四六判四五〇頁。建國二千六百年を迎へて我が國體の莊嚴偉烈を世界に宣言發揚せる簡明直截なる劃期的日本史。發賣以來既に二十七萬一千部突破。四六判四四六頁。

林權助述 わが七十年を語る

源よく散る櫻の花の美しき！維新回天の偉業を遂げた日本精神の化身幕末志士！その肺腑を衝いて出でた慷慨淋漓生氣躍動せる愛國歌。四六判三九〇頁。戦後の思想はどうなるか？新界に於ける各部門の權威者を動員して凡ゆる角度から檢討を加へ、以て戦後社會の全般を洞察する。四六判三六〇頁。

我が佛教界の鬱然たる大樹高橋博士七十年の輝かしき足跡。佛教思想の生きた百科全書ともいふべき精神の一大寶庫開く。四六判三九七頁。

J.O.A.Kより放送して、一躍天下を風靡した般若心經の名講義。現代の不安、現代人の煩悶と焦慮は本書によつて完全に掃蕩される。現代人の煩悶と焦慮は本書によつて完全に掃蕩される。著者が一年有半の

深遠なる禪の妙味を、極めて洗練された現代感の尊い心血の結晶。著者が一年有半の

土田氏の思想的圓熟と透徹さを示す代表作。人生を語り、宗教を論じ、人間の意義を正しく把握せんとする者の無二の指導書。四六判三九四頁。

土田杏村著 戀愛論・結婚論・道德論

バアル・バツク 大地

バアル・バツク 大地

レイモン・ト 農民

大淵眞雄譯 ケルレル 若き魂

林房雄著 青年

林房雄著 壯年

弓館芳夫譯 西遊記

大田黒元雄著 新洋樂夜話

國木田獨歩 運命論者

新居格編 綴方現地報告

一般文化生活としての戀愛を論じ、その本質と理想を明かにし、種々なる結婚の問題に解答を與へ、新しい道德論を樹立してゐる。四六判四七二頁。

バアル・バツク 大地

レイモン・ト 農民

レイモン・ト 農民

レイモン・ト 農民

林房雄著 大陸の花嫁

鐘田研一著 石川啄木

奇想奔放にして宛ら天馬空を往くが如く、凡ゆる形容詞を超越したユウモア。支那にして初めて生れ出たユニツクな代表文學。四六判四五二頁。

名著『洋樂夜話』を現代の事情に適應せしめるべく最近の資料によつて今日の觀點から根本的にかつ三倍の分量に書き改めたもの。四六判四〇九頁。

「運命論者」『酒中日記』を始め十九篇の名作を一巻に収めたもので、獨歩の代表的傑作は悉くこの一巻に選集され得たと云ひ得る。四六判四〇一頁。

支那在留日本人小學生 田部重治著 山と溪谷

九三五









株式會社  
大倉洋紙店

東京本店  
東京市日本橋區通一丁目二番地ノ五  
電話日本橋(24)自一・三三一至三・五五 四一・三〇  
倉庫用電話(神田)自一・八八至二・七五 八番  
寄舍用電話(大崎)自一・九三至一・九三 九番  
振替口座東京一五六〇四番  
海外電略 KINWASHI, TOKYO

大阪支店  
大阪市東區安土町二丁目六四番地  
電話本町(2)自六・九〇至六・九〇 六番  
倉庫用電話(土佐堀)自四・七五至四・七五 五番  
寄舍用電話(住吉)自三・〇八至三・〇八 九番  
振替口座大阪一・一五二一〇番  
海外電略 OKUDRAYOSHI, TOKYO  
天津出張所 天津日本租界旭街三〇ノ一  
株式會社愛知洋紙店 名古屋市西區本町一丁目二十番地  
大倉洋紙株式會社  
新東京本店 新東京特別市豐樂路二〇二號  
哈爾濱支店 哈爾濱道裡中國七道街二四號  
奉天出張所 奉天市大和區八幡町七番地

淡海堂發行優良辭書

芳賀剛太郎編	上田萬年監修	志田義秀編	久保天隨編	保科孝一編	中山久四郎編	同	後藤 蕪 共編	佐山順吉編	石川雅山編	同	田中健吾編	池田宙堂編書	川村龍石編書
芳賀漢和新大辭典	成完漢和大辭典	精解漢和新辭典	國語最新大辭典	保科新辭林(引辭典)	ペン字最新實用辭典	ペン字最新常用辭典	假名付和英新辭典	ペン字實用書翰辭典	ペン字書翰新辭典	ペン字入ポケット手紙寶典	註釋付最新ペン字辭典	眞行草ペン字辭典	
四六判洋布裝 二六七六頁函入	四六判洋布裝 二一三一頁函入	三五判レザ 裝六一六頁	四六判洋布裝 二〇〇〇頁函入	三五判レザ 裝八九三頁	三五判レザ 裝五七六頁	同 六二四頁	三五判レザ 裝九八〇頁	三六判レザ 裝九二八頁	三五判レザ 裝七三八頁	極小形ポケット 裝二六〇頁	四六判上製 二二七六頁函入	四六判上製 三三〇四頁函入	
定價三四五十錢	定價三四五十錢	定價一圓六十錢	定價三圓五十錢	定價二圓	定價二圓五十錢	定價二圓五十錢	定價一圓八十錢	定價三圓五十錢	定價一圓五十錢	定價五十錢	定價一圓五十錢	定價一圓五十錢	

淡海堂發行所  
東京市東區花浪電話掛  
市東區花浪電話掛  
市東區花浪電話掛  
市東區花浪電話掛